

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 569 - 13- B - 22)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	小学校教育			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 3	
3	/					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省
	2) 配属先名 (日本語) オーサンガ県初等教育事務所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 中央州オーサンガ県ナンガエポコ市 JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 北東 方向 150 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園・小学校・教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画作成指導、教育統 計作成、教員研修等を行っている。日本は生徒数の増加に対する教室の不足及び過密状況深刻化の緩和、教育へのアク セス拡大を目的に、無償資金協力によって1997年より全国で小学校建設を行っているが、当地では建設されていない。年 間予算約630万円、職員数10名。幼児教育ボランティア1名も同時に要請中。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質 の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は情操教育カリ キュラムに必須科目として組み込んでいるが、現場での認識不足や教師の技術欠如、教材不足などの理由でほとんど実 施されていない。このような問題に対する改善を目的に2006年より小学校教諭ボランティアが国内各地で活動を行って おり、その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の業務を行う。 ①教育関係者に対し、初等教育における情操教育の効用や重要性の理解促進を図る ②現地教員と協働して行う「体育・ 図工・音楽・生活実習活動」等の授業実践を通して、児童生徒の情操を育むための指導技術改善に協力する ③健全な情 操をは育むことをねらいとした教科(体育・音楽・図工等)の授業研究、研究集会(ワークショップ、セミナー)の実施を通して 教員の研修の機会を創出する ④工夫努力の助長やアイデア提供により授業の充実化や教材不足の解消を図る ⑤初等 教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)

4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・40代 視学官:男性・40代 校長、教員	5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)
--	---

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (小学校教諭) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 教員への指導・助言が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯性) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 569 - 13- B - 23)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
カメルーン	小学校教育			1	JOCV/SV	年 月 日
				2	26 / 1	
3	26 / 3					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省
	2) 配属先名 (日本語) ンバムイヌブ県初等教育事務所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 中央州ンバムイヌブ県バフィア市 JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 北西 方向 120 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園・小学校・教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画作成指導、教育統計作成、教員研修等を行っている。日本は生徒数の増加に対する教室の不足及び過密状況深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によって1997年より全国で小学校建設を行っているが、当地では建設されていない。年間予算約1300万円、職員数26名。幼児教育ボランティア1名も同時に要請中。

要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は情操教育もカリキュラムに必須科目として組み込んでいるが、現場での認識不足や教師の技術欠如、教材不足などの理由でほとんど実施されていない。このような問題に対する改善を目的に2006年より小学校教諭ボランティアが国内各地で活動を行っており、その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の業務を行う。 ①教育関係者に対し、初等教育における情操教育の効用や重要性の理解促進を図る②現地教員と協働して行う「体育・図工・音楽・生活実習活動」等の授業実践を通して、児童生徒の情操を育むための指導技術改善に協力する ③健全な情操をは育むことをねらいとした教科(体育・音楽・図工等)の授業研究、研究集会(ワークショップ、セミナー)の実施を通して教員の研修の機会を創出する ④工夫努力の助長やアイデア提供により授業の充実化や教材不足の解消を図る ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名:型式、設備等 教室(黒板、机、いす)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・40代 校長、教員

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (小学校教諭) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由:教員への指導・助言が必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯性) 気温(20~35 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 569 - 13 - B - 24)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
カメルーン	小学校教育			2	26 / 1	日系/短期 年 月 から
				3	26 / 3	
			/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省 2) 配属先名 (日本語) ニヨン・ケレ県初等教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 中央州ニヨン・ケレ県エゼカ市 JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 南西 方向 130 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園・小学校・教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画作成指導、教育統計作成、教員研修等を行っている。日本は、生徒数の増加に対する教室の不足及び過密状況深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によって1997年より全国で小学校を建設しているが、当地では、建設されていない。年間予算約600万円、職員数10名。幼児教育ボランティア1名も同時に要請中。					
要請	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は情操教育もカリキュラムに必須科目として組み込んでいるが、現場での認識不足や教師の技術欠如、教材不足などの理由でほとんど実施されていない。このような問題に対する改善を目的に2006年より小学校教諭ボランティアが国内各地で活動を行っており、その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の業務を行う。 ①教育関係者に対し、初等教育における情操教育の効用や重要性の理解促進を図る ②現地教員と協働して行う「体育・図工・音楽・生活実習活動」等の授業実践を通して、児童生徒の情操を育むための指導技術改善に協力する ③健全な情操を育むことをねらいとした教科(体育・音楽・図工等)の授業研究、研究会(ワークショップ、セミナー)の実施を通して教員の研修の機会を創出する ④工夫努力の助長やアイデア提供により授業の充実化や教材不足の解消を図る ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・50代 校長、教員			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不明となります) ・免許 (小学校教諭) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 教員への指導・助言が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯性) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 569 - 13- B - 26)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2 年	1 26 / 1	
カメルーン	小学校教育			○ 1 年	2 26 / 3	年 月 から
				○ 7 月	3 /	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省 2) 配属先名 (日本語) ニオン・ソー県初等教育事務所 ○ NGO 3) 任地 中央州ニオン・ソー県ンバルマヨ市 JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 南 方向 50 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。日本は、生徒数の増加に対する教室の不足および過密状況の深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によって1997年より全国で小学校建設を行っている。当地では、1校舎が建設されている。年間予算約800万円、職員数10名。幼児教育ボランティア1名活動中。環境教育ボランティア1名も同時要請中。
-------	---

要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は情操教育もカリキュラムに必須科目として組み込んでいるが、現場での認識不足や教師の技術欠如、教材不足などの理由でほとんど実施されていない。これまでのJV派遣で、現在は「情操教育の重要性への理解」が浸透し、現地教員たちの学びたい気持ちが高まり始めた段階にあると言える。配属先から次の段階となる「定着」へ向けた活動への強い要望がなされ後続要請となった。前任に引続き下記の業務を実施することが期待されている。
要請概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の業務を行う。 ①教育関係者に対し、初等教育における情操教育の効用や重要性の理解促進と定着を図る ②現地教員と協働して行う「体育・図工・音楽・生活実習活動」等の授業実践を通して、児童生徒の情操を育むための指導技術改善に協力する ③健全な情操を育むことをねらいとした教科(体育・音楽・図工等)の授業研究、研究集会(ワークショップ、セミナー)の実施を通して教員の研修の機会を創出する ④工夫努力の助長やアイデア提供により授業の充実化や教材不足の解消を図る ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代、 視学官:男性・40代、 校長、教員
要請概要	5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (小学校教諭) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由:教員への指導・助言が必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可
-------	--	---

地域概況	気候(熱帯性) 気温(20~35 ℃位) 電気(○安定 ●不安定 ○なし) 通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線) 水道(○安定 ●不安定 ○なし)
------	---

特記事項	(ここに特記事項を記入してください)
------	--------------------



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号 (JL 569 - 13 - B - 27)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	期間	JOCV/SV
カメルーン	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省 2) 配属先名 (日本語) ンゴレマコン郡監督局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 南部州ンヴィラ県ンゴレマコン郡 JICA事務所の所在地 (ヤウンデ) から 南 方向 90 Km 主要都市 (ヤウンデ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 2.0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所下の郡監督局で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。日本は、生徒数の増加に対する教室の不足及び過密状況の深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によって1997年より全国で小学校建設を行っている。当地では、3校舎が建設されている。年間予算約600万円、職員数10名。				
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は情操教育もカリキュラムに必須科目として組み込んでいるが、現場での認識不足や教師の技術欠如、教材不足などの理由でほとんど実施されていない。これまでのJV派遣で、現在は「情操教育の重要性への理解」が浸透し、現地教員たちの学びたい気持ちが高まり始めた段階にあると言える。配属先から次の段階となる「定着」へ向けた活動への強い要望がなされ後続要請となった。前任に引続き下記の業務を実施することが期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の業務を行う。 ①教育関係者に対し、初等教育における情操教育の効用や重要性の理解促進と定着を図る ②現地教員と協働して行う「体育・図工・音楽・生活実習活動」等の授業実践を通して、児童生徒の情操を育むための指導技術改善に協力する ③健全な情操を育むことをねらいとした教科(体育・音楽・図工等)の授業研究、研究集会(ワークショップ、セミナー)の実施を通して教員の研修の機会を創出する ④工夫努力の助長やアイデア提供により授業の充実化や教材不足の解消を図る ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす) 4) 配属先同僚及び活動対象者 視学官:男性・40代 校長、教員 5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (小学校教諭) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 教員への指導・助言が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯性) 気温(20~35℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 609 - 13 - B - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ガボン	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 / /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・高等教育・技術教育・職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) ングニエ州アカデミー局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ングニエ州ムイラ市 JICA事務所の所在地(リーブルビル市)から 南東 方向 440 Km 主要都市(リーブルビル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ングニエ州アカデミー局は州内の管轄する就学前・初等及び中等教育機関の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教諭の研修等を行っている。初等教育担当者が就学前教育も兼務しており、公立小学校の敷地には幼稚園も併設されている。外国の援助なし。幼児教育ボランティアが2代派遣されている。その他、外国の援助なし。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国においては2008年以降、幼児教育ボランティアが派遣されており、巡回指導や講習会の開催を通じて教員の知識や能力向上に寄与しており、その活動が評価され、今回初等教育局からボランティア派遣の要請が打診された。国民教育省は初等教育のカリキュラムに体育、図工、音楽を組み込んでいるが、現場での認識不足や教員の技術欠如、教材不足などの理由であまり実施されておらず、このような問題に対する改善を目的に要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ムイラ学区を担当する初等教育の指導主事等とともに主に以下の活動を実施する。 ・ムイラ市内の小学校(公立7校、ミッション系5校)において体育、図工、音楽の授業を教員と協働で実践しながら、教員の知識及び指導技術向上に協力する。 ・体育、図工、音楽に関するセミナーなど、教員の研修の機会を創出する。 ※初等教育は、1年～6年まで(6歳～12歳まで)で、就学率94%(2010年UNDP(国連開発計画))。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(女性50代)、学区長(男性50代)、初等教育担当指導主事3名(男性30～40代)、教員、生徒			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (小学校教諭) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯雨林) 気温(28～32 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる。				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 609 - 13 - B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
ガボン	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
			3 /			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・高等教育・技術教育・職業訓練省
	2) 配属先名 (日本語) ウォレ・ンテム州アカデミー局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウォレ・ンテム州オイエム市 JICA事務所の所在地(リーブルビル市)から 北東 方向 534 Km 主要都市(リーブルビル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 9 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ウォレ・ンテム州アカデミー局は州内の管轄する就学前・初等及び中等教育機関の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教諭の研修等を行っている。初等教育担当者が就学前教育も兼務しており、公立小学校の敷地には幼稚園も併設されている。幼児教育ボランティアが2代派遣されている。その他、外国の援助なし。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国においては2008年以降、幼児教育ボランティアが派遣されており、巡回指導や講習会の開催を通じて教員の知識や能力向上に寄与しており、その活動が評価され、今回初等教育局からボランティア派遣の要請が打診された。国民教育省は初等教育のカリキュラムに体育、図工、音楽を組み込んでいるが、現場での認識不足や教員の技術欠如、教材不足などの理由であり実施されておらず、このような問題に対する改善を目的に要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) オイエム学区を担当する初等教育の指導主事等とともに主に以下の活動を実施する。 ・オイエム市内の小学校(公立7校、ミッション系4校)において体育、図工、音楽の授業を教員と協働で実践しながら、教員の知識及び指導技術向上に協力する。 ・体育、図工、音楽に関するセミナーなど、教員の研修の機会を創出する。 ※初等教育は、1年～6年まで(6歳～12歳まで)で、就学率94%(2010年UNDP(国連開発計画))。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(男性50代)、学区長(男性50代)、初等教育担当指導主事1名(女性30代)、教員、生徒

5) 活動使用言語 (フランス語)
6) 生活使用言語 (フランス語)
7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (小学校教諭) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域 概況	気候(熱帯雨林) 気温(28~32 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記 事項	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる。
----------	---------------------------------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 642 - 13 - B - 33)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
セネガル	小学校教育			2	26 / 1
				3	26 / 2
					26 / 3
					年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省
	2) 配属先名 (日本語) カオラック県教育委員会 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カオラック州カオラック県ガンジャイ市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 南東 方向 165 Km 主要都市(カオラック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園や小中学校の監督機関である。事務所はカオラック市内にあるが同市には別途教育委員会があり、本配属先は周辺村落部を管轄している。任地・ガンジャイ市は近隣では比較的規模の大きい自治体で、これまで教育系JVの派遣実績は無い。カオラック州はJICA技術協カプロジェクト「理数科教育改善プロジェクト(フェーズ2)」及び「教育環境改善プロジェクト(フェーズ2)」(PAES)の対象地域である。カオラック市教育委員会には幼児教育、小学校教諭各1名が活動中で、同市内にあるカオラック州教員研修センターより小学校教育JV(2代目)の要請があり、25年度春募集で選考中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 カオラックを含むセネガル派遣の歴代のJVと当局関係者との協力により完成した、音楽、体育、図工科目の指導書が2010年に政府公認となり、現在は全国的にその普及段階にあるが、カオラック州内ではこれまで多くの教育系JVが活動しているもののほとんどが州都・カオラック市への派遣であったため、カオラック県内での取り組みはこれからである。本要請は県教育委員会の責任者自らが求めているもので、比較的規模の大きい地方都市を任地とし、地元教員が十分には取り組めていないこれらの教科について、ともに授業を行うことを期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主に任地の小学校5校を巡回し、校長・担任教師らと協力して以下のような活動を行う。 ①音楽、体育、図工の授業の内容を観察し、より良い授業案を担任とともに考え、実践する。 ②上記の指導書の紹介やそれに基づいた活動を行う。 ③道具を必要としない体育の授業、地元で入手できるものを利用した図工の授業等、アイデアや工夫を凝らした授業を提案、実践する。 ④近隣の教育系JVと協力し、各種学習イベント、発表会、運動会等を企画、運営する。 本人の希望があれば情操教育以外の科目での活動も可能である。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、校庭

要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:視学官、職員 任地での活動対象者:小学校校長・教員、児童、保護者や地域住民を巻き込んだ活動も可能である。	5) 活動使用言語 (フランス語)
		6) 生活使用言語 (その他)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地 域 概 況	気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	
------------------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 642 - 13 - B - 34)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182)	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1 26 / 1
セネガル	小学校教育			○ 1 年	2 26 / 2
			○ ヶ月	3 26 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2) 配属先名 (日本語) カオラック県教育委員会				○ NGO
	3) 任地 カオラック州カオラック県ンドファン市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 南東 方向 229 Km 主要都市(カオラック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園や小中学校の監督機関である。事務所はカオラック市内にあるが同市には別途教育委員会があり、本配属先は周辺村落部を管轄している。任地・ンドファン市は比較的規模の大きい自治体でこれまでJVの派遣実績は無いが、今回市役所よりコミュニティ開発JV1名の要請が挙げられている。カオラック州はJICA技術協力プロジェクト「理数科教育改善プロジェクト(フェーズ2)」及び「教育環境改善プロジェクト(フェーズ2)」(PAES)の対象地域。カオラック市教育委員会で幼児教育、小学校教諭JV各1名が活動中で、同市内のカオラック州教員研修センター配属の小学校教育JV(2代目)が25年度春募集で選考中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 カオラックを含むセネガル派遣の歴代のJVと当局教育関係者との協力により完成した、音楽、体育、図工科目の指導書が2010年に政府公認となり、現在は全国的にその普及段階にあるが、カオラック州内ではこれまで多くの教育系JVが活動しているもののそのほとんどが州都・カオラック市への派遣であったため、カオラック県内での取り組みはこれからである。本要請は県教育委員会の責任者自らが求めているもので、比較的規模の大きい地方都市を任地とし、地元教員が十分には取り組めていないこれらの教科について、ともに授業を行うことを期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主に任地の小学校6校を巡回し、校長・担任教師らと協力して以下のような活動を行う。 ①音楽、体育、図工の授業の内容を観察し、より良い授業案を担任とともに考え、実践する。 ②上記の指導書の紹介やそれに基づいた活動を行う。 ③道具を必要としない体育の授業、地元で入手できるものを利用した図工の授業等、アイデアや工夫を凝らした授業を提案、実践する。 ④近隣の教育系JVと協力し、各種学習イベント、発表会、運動会等を企画、運営する。 本人の希望があれば情操教育以外の科目での活動も可能である。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、校庭				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:視学官、職員 任地での活動対象者:小学校校長・教員、児童、保護者や地域住民を巻き込んだ活動も可能である。		5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 理由:			○ 單車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度	
			○ 可 ● 不可		
地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位)		電気(○安定 ●不安定 ○なし) 水道(○安定 ●不安定 ○なし)		
特記事項	通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 2 日

要請番号(JL 642 - 13 - B - 45)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182)	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 2		
			3 26 / 3		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 2) 配属先名 (日本語) ファティック県教育委員会 <input type="radio"/> NGO				
先概	3) 任地 ファティック州ファティック県ファティック市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 南東 方向 145. Km 主要都市(ダカール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)				
要	4) 配属先の規模・事業内容 ファティック県内の幼稚園・保育園(67園)、小学校(284校)、中学校(67校)の運営に関する監督機関。ファティック市内では現在、同配属先の小学校教諭・幼児教育・体育のJV各1名及び州教員研修センター配属の小学校教諭1名が活動中であり、管轄するフィルム郡内にも小学校教諭・青少年活動のJV各1名が派遣されている。JICA教育環境改善プロジェクト(PAES)第2フェーズが展開中である。				
要	1) 要請理由・背景 セネガル国では、初等教育に「音楽科」「図画工作科」「体育科」がカリキュラムに位置づけられているものの、主要科目が優先されがちな現実がある。学校現場の教師自身が、健全な情操育成のための教科授業を受けた経験が少なく、教員としての知識や経験も十分とは言えない。そこで、健全な情操育成のための「音楽科」「図画工作科」「体育科」の指導書として評価を受け、国民教育省の承認を得ている歴代派遣のJV作成の指導書の普及が望まれている。				
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主にファティック市内の小学校を巡回し、配属先と意見交換しながら以下のような案の中から活動する。 ①各校教員と協力しながら健全な情操育成のための教科授業を実施する。 ②児童の健全な情操育成をめざし、指導書による授業の充実を推進する。 ③教員と連携して運動会、音楽発表会等の行事を企画・運営する。 ④同任地隊員やファティック州教員研修センターと連携し、教員養成課程学生、現職教員等へのセミナー・ワークショップ等を企画・運営する。 算数等の主要教科に関する活動も期待されている。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一部の小学校に鍵盤ハーモニカが配布されている。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:視学官8名、事務職員約15名 活動対象者:教員、児童、保護者、地域住民			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (小学校教諭) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 2 日

要請番号(JL 642 - 13- B - 48)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182)	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	1	JOCV/SV
セネガル	小学校教育			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	2
				1	26 / 1
				2	26 / 2
				3	26 / 3
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
概要	2) 配属先名 (日本語) ニオロ県教育委員会 ○ NGO				
概要	3) 任地 カオラック州ニオロ県ニオロ市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 南東 方向 274 Km 主要都市(カオラック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
要請	4) 配属先の規模・事業内容 幼稚園14校、小学校256校、中学校27校を擁するニオロ県内の教育行政全般を担っている。2011年の予算は約300万円。JVは学校保健分野にて短期1名、長期2名(看護師、青少年活動)の派遣実績がある。現在、カオラック州はJICA技術協力プロジェクト「理数科教育改善プロジェクト(フェーズ2)」(PREMST)及び「教育環境改善プロジェクト(フェーズ2)」(PAES)の対象地域となっている。国際NGO・プランインターナショナルより校舎建設、教育資材供与等の援助実績がある。				
要請	1) 要請理由・背景 セネガル政府では「教育訓練開発計画(2000~2010年)」を定め、「質の改善」「地方分権化・分散化を通じた教育行政の改善」「アクセスの改善」に取り組んだ結果、初等教育就学率は約90%(2010年と大幅に向上したが、これに伴う教員不足を解消するため教員養成課程の期間短縮、ボランティア教員導入による授業の質の低下が問題となっている。本配属先を含むカオラック州内においてPREMST開始により初等教育における理数科教育への関心が高まっており、特に小学校を対象とした算数授業の質の改善に向けた協力が要請されている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先や現場の教員と相談しながら、ニオロ市内の学校を中心に以下のような活動を行う。 ①生徒の基礎学力の把握。 ②効果的な算数授業の提案、地元教員と協力して実際に授業を行う。 ③カオラック州内及び近隣の教育系隊員と協力し、教員の指導力向上のためのセミナーや勉強会の企画も期待されている。 ④JV本人に意欲があれば、健全な情操育成のねらいをもって、図工、音楽、体育、さらに学校保健等に取り組むことも可能である。				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、事務機器等				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:視学官9名、職員約20名 活動対象:教員、生徒他		5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (小学校教諭) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可	
地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45 °C位)		電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線) 住居は同性隊員との同居可能性あり				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 2 日

要請番号(JL 642 - 13- B - 49)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
セネガル	小学校教育			2	26 / 1
			3	26 / 2	
			〇 〇ヶ月	26 / 3	
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2)配属先名 (日本語) カオラック市教育委員会				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 カオラック州カオラック県カオラック市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 南東 方向 189. Km 主要都市(カオラック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 カオラック州の州都であるカオラック市内の教育行政全般を担う機関である。幼稚園45校、小学校75校、中学校10校を管轄している。現在、本配属先にはJV1名(幼児教育)が活動中であるほか、平成25年度派遣で小学校教諭JVが赴任予定である。また州教員研修センターにも小学校教師1名が配属されている。カオラック州はJICA技術協力プロジェクト「理数科教育改善プロジェクト(フェーズ2)」「PREMST」及び「教育環境改善プロジェクト(フェーズ2)」「PAES」の対象地域となっている。				
要請概要	1)要請理由・背景 本配属先では小学校教諭、青少年活動のJVが数代にわたり派遣されてきており、主に情操教育(図工・体育・音楽)に取り組んでいる。本国では教育系隊員の活動の集積として編集された情操教育に関する指導書(科目教育へのレディネスを向上させることを目的)が政府より認定され、その普及のためJVの協力は当分は継続するが、PREMSTの展開に伴い、算数・理科という分野への関心も高まっている。本要請では算数・理科を中心とした活動が期待されている。また他のJVとの連携し、情操教育の要素を取り入れた算数や理科の授業実践、教員の質向上への貢献が求められている。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 各校のニーズを把握したうえで、同配属先、同任地の教育系JVと協力ながら以下のような活動に取り組む。 ①基礎的な算数・理科の学力の把握、教員の授業をサポートしながら現状を理解する。 ②基礎学力の向上のために有効と思われる活動を提案、実践する。 ③廃材や地元で容易に手に入る資材で各種教材、簡易実験素材を作成する、その方法を地元教員に紹介する 市内にある州教員研修センターでは教員志望学生向けのJV主催セミナーが代々続いており、本人の希望があれば活動に組み込むことも可能である。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先備え付けの各種事務機器				
	4)配属先同僚及び活動対象者 配属先:視学官6名、職員約20名 活動対象者:教員、児童		5)活動使用言語 (フランス語) 6)生活使用言語 (その他) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (小学校教諭) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
	地域概況 気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 1 日

要請番号 (JL 642 - 13 - B - 51)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	小学校教育			1	26 / 1
		2	26 / 2		
		3	26 / 3		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ジュルベル県教育委員会				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ジュルベル州ジュルベル県ジュルベル市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 東 方向 150 Km 主要都市(テイエス)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ジュルベル県内の204小学校(私立10含む)と11中学校、4幼稚園の運営全般に関する監督機関であり、授業や試験の内容、実施状況を監理している。2011年9月より、理数科授業の質の向上を目指したJICA理数科教育改善プロジェクトが進行中であり、JICAとの関係も深い。 視学官5名が在籍し、県内の学校を巡回している。年間予算は約450万円。イタリアによる女子教育支援に関するプロジェクト(通称:PAEF)、ベルギーによる学校を通じた水・衛生に関するプロジェクトが進行中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 セネガル国では、2000年に67.2%であった初等教育就学率が2011年には93.9%に大きく向上したが、急速な就学者増加に対応するために、教員養成課程が4年間から段階的に1年(実質9ヶ月)まで短縮された結果、教員の質の低下が問題となっている。そのような状況下で、これまで派遣されてきたボランティアの発案により、教育省セネガル人専門家チームと共同で作成した図工・音楽・体育の指導書が2010年8月に教育省に公認され、同年10月には普及に関する合意書がJICAとセネガル教育省の間で締結された。2013年8月現在、セネガル5州でこの指導書を活用したJV16名が活動中であり、同教育委員会にも「体育」のJV1名が赴任したばかりである。同要請では、指導書を活用した図工・音楽や算数等の支援を通して、指導書の普及と教員の質の向上を目指す。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 図工・体育・音楽の授業は、それぞれ週1時間とカリキュラム上は決められているが、実際は殆ど行われていないか、教師の昇級試験のために同じことを繰り返しているのが現状である。市内の小学校を巡回しながら、以下の活動を行う。 ①巡回先の教員とともに、図工・音楽及び算数等の授業を行う。 ②視学官や他の教育系ボランティアと協力しながら、管轄地域の教員に対し、図工・体育・音楽の指導書とアイデアを紹介するセミナー等を実施する。 ③現場の教員や生徒の保護者、地域住民を巻き込んだ学校行事、レクリエーション活動、運動会等の提案や実施を協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先にあるPCやコピー機等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:視学官長1名(50代)、視学官4名(男性30~40代)、秘書、職員 活動先:校長、教員、生徒、保護者		5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 (小学校教諭) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			<input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地 域 概 況	気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位)		電気	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
特 記 事 項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 1 日

要請番号 (JL 642 - 13 - B - 52)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
セネガル	小学校教育			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省
	2) 配属先名 (日本語) ンバケ県教育委員会 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ジュルベル州ンバケ市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 東 方向 180 Km 主要都市(ティエス)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ンバケ県内の104小学校と10中学校、16幼稚園の運営全般に関する監督機関であり、授業や試験の内容、実施状況を監視している。2011年9月より、理数科授業の質の向上を目指したJICA理数科教育改善プロジェクトが進行中であり、JICAとの関係も深い。 視学官5名が在籍し、県内の小学校を巡回している。年間予算は約230万円。イタリアによる女子教育支援に関するプロジェクト(通称:PAEF)、ベルギーによる学校を通じた水・衛生に関するプロジェクトが進行中である。

要請概要	1) 要請理由・背景 セネガル国では、2000年に67.2%であった初等教育就学率が2011年には93.9%に大きく向上したが、急速な就学者増加に対応するために、教員養成課程が4年間から段階的に1年(実質9ヶ月)まで短縮された結果、教員の質の低下が問題となっている。そのような状況下で、これまで派遣されてきたボランティアの発案により、教育省セネガル人専門家チームと共同で作成した図工・音楽・体育の指導書が2010年8月に教育省に公認され、同年10月には普及に関する合意書がJICAとセネガル教育省の間で締結された。2013年8月現在、セネガル5州でこの指導書を活用したJV16名が活動中であり、同教育委員会でも、指導書を活用した図工・音楽・体育と算数等の支援を通じた教員の質の向上を目指し、同要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 図工・体育・音楽の授業は、それぞれ週1時間とカリキュラム上は決められているが、実際は殆ど行われていないか、教師の昇級試験のために同じことを繰り返しているのが現状である。市内の小学校を巡回しながら、以下の活動を行う。 ①巡回先の教員とともに、図工・音楽・体育及び算数等の授業を行う。 ②管轄地域の教員に対し、視学官や他の教育系ボランティアと協力しながら、図工・体育・音楽の指導書とアイデアを紹介するセミナー等を実施する。 ③現場の教員や生徒の保護者、地域住民を巻き込んだ学校行事、レクリエーション活動、運動会等の提案や実施を協力する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先にあるPCやコピー機等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:視学官長1名(50代)、視学官4名(男性30~40代)、秘書、職員 活動先:校長、教員、生徒、保護者

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (小学校教諭) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 2 日

要請番号(JL 642 - 13 - B - 53)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
セネガル	小学校教育			年 月 日 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2) 配属先名 (日本語) テイエス市教育委員会				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 テイエス州ティエス県ティエス市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 東 方向 70 Km 主要都市(ダカール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 テイエス市教育委員会は、初等教育機関(幼稚園、小学校および中学校)の運営・管理に関する監督機関である。ティエス州はJICA技術協力プロジェクト「理科教育改善プロジェクト」の対象地域となっており、専門家との情報交換・共有が行われている他、同市内の州教員研修センターに要請されている小学校教育JV、理科教育JV、数学教育JVと連携した活動も期待される。年間予算は約50万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の初等教育においては、音楽、図工、体育といった情操を育成する教育の重要性に対する認識は高まりつつあるものの、現場の教師の知識・経験不足、教材の不足等、教育環境は十分とは言えず、各県教育委員会から、情操教育普及支援に携わる小学校教育JVが要請されてきた。歴代JVが活動を積み重ねながら編纂した情操教育指導書がセネガル教育省の認定を受け、情操教育の普及に活用されている。前任者は、美術の授業を行うための教材が不足している状況において、安価な材料で製作可能な教材作りの提案を行うなどの工夫を凝らした活動を行っている。JVによる新しいアイデアと工夫による実践的な授業の提案は評価されており、情操教育の普及・定着のための活動継続が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①市内小学校において、図工、音楽、体育の授業を補佐及び実施し、授業の質の向上に貢献する。 ②現場の教員と協力し、運動会、音楽活動、絵画コンクール等のイベントを企画・実施する。 ③州研修センターに派遣されているJVと協力し、教員を目指す学生や現職教員に対して、情操教育指導書の普及に係るセミナーを開催する。 また、算数の学力向上支援も期待される。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、校庭				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:視学官、視学官補佐 活動先:小学校:学校長、教頭、教員 指導対象:初等教員養成課程学生、小学生		5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 (小学校教諭) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 642 - 13- B - 58)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1
			2	26 / 2	
			3	26 / 3	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ルーガ州教員研修センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルーガ州ルーガ県ルーガ市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 北東 方向 200. Km 主要都市(ダカール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 州教員研修センターは、2011年に初等中等教育教員養成校と現職教員研修センターが統合され、新たに発足された教育機関である。質の高い教員を養成するため、研修期間の延長を行うなどカリキュラムの再編成を行い、年間400名近い教員を養成している。また、各教科の指導教官は小・中・高を巡回し、現職教員の能力強化を行っている。JICA技術協力プロジェクト「理数科教育強化プロジェクト2」や「学校環境改善プロジェクト2」のナショナルトレーナーを務める指導教官もいる。直轄の附属小学校2校、附属幼稚園3園の他、教育実習受入小学校4校を市内に持つ。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の小学校教育においては音楽、図工、体育といった情操を育む教育改善の認識が高まりつつあるものの、現場教師の知識・経験不足から十分な実施がなされていないケースが多い。この状況の改善を目指す各県教育委員会からの要請を受け、JICAは小学校教諭JVを各地に派遣し、小学校現場での実施・改善を支援してきた。その成果として、JVの発案により作成された情操教育指導書がセネガル教育省の認定を受け、同指導書を活用した教員候補生に対する音楽、図工、体育の普及にも活動が広がってきている。教員研修センター及び附属小学校や実習校における授業支援を行い、教員養成段階から支援することによる質の高い教員養成への支援が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先の教員養成課程において、常勤・非常勤講師等による音楽、図工、体育の指導に協力する。また、必要に応じて自ら補講を実施する。 ②附属小学校や実習校において、学生による音楽、図工、体育の授業実施を支援する。 ③教育分野JV等と協力し、情操教育指導書の活用普及に向けたセミナーを教員候補生、現職教員を対象に開催する。また、算数の学力向上に向けた支援も期待される。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 研修センター内にある機材、施設				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:校長1名、教務主任1名、講師12名、生徒監督7名、事務員3名 附属小学校:校長1名、教員12名			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (小学校教諭) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 20 日

要請番号(JL 021 - 13- B - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
カンボジア	幼児教育			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) プノンペン市教育青年スポーツ局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 プノンペン JICA事務所の所在地(プノンペン)から 北 方向 0 Km 主要都市(プノンペン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はプノンペン市内の就学人口動態の把握、初等・中等教育の学校施設の新設および増設に関する計画策定、教員配置、教員研修等の企画や実施を担っている。職員数は局長以下約120名(うち女性約50名)。現在、理科教育短期JVが活動中。就学前教育課は、市内24か所の幼稚園の管理・運営を管轄している。職員は、幼稚園児を持つ母親学級なども実施している。主なドナーとしてUNICEFが支援している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 就学前教育課は慢性的な予算や人材不足に直面し、市内幼稚園の巡回指導やモニタリングが適正に行われていない。UNICEFをはじめとする支援団体が、配属先所管の幼稚園に対する教材の支援や教員向けのワークショップ(勉強会)を不定期に実施しているが、まだ十分とは言えない。教育局職員も、市内幼稚園を巡回し、現状の把握と解決策の提案に努力しているが、効果的な幼稚園の授業アイデアについて発想が乏しいと感じている。そこで、市内の幼稚園において園児が楽しめる授業の提案をできるボランティアの要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 市内の幼稚園を巡回し、以下の活動を行う。 ・近隣の幼稚園における指導内容や方法を調査し、現地のレベルに合わせた授業内容を提案する。 ・同僚や幼稚園教員に対し、日本の教育方法や園児への接し方などを紹介する。 ・幼稚園の教員とともに手遊び、運動遊び、教材制作を通じた情操教育を実践する。 ・幼稚園教員向けの研修会・勉強会を開催する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先同僚及び活動対象者 就学前教育課 課長 40代 女性 一般職員4名(女性2名、男性1名、35歳~45歳、1名のみ大卒)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~38 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 21 日

要請番号(JL 026 - 13- B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
東ティモール	幼児教育			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	26 / 1	
		3	26 / 2			
			〇 2 年	26 / 3		
			〇 1 年			
			〇 〇 ヶ月			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ティリ県教育局(主な活動先は東の星幼稚園) <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ティリ JICA事務所の所在地(ティリ、ファロール)から 北 方向 0 Km 主要都市(ティリ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先であるティリ県教育局は県内の教育機関を統括しており、学校運営や施設の管理、教員向け各種研修等を実施している。主な活動先となる東の星幼稚園は2000年に設立され、現在は6名の教員が123名の園児に対して日に2~3時間の保育を行っている。3~4歳クラスは1クラスのみで、5~6歳クラスが3クラスある。

要請概要	1) 要請理由・背景 東ティモール国教育省は2030年までに全村に幼稚園を設置することを目指しているが、現在のところ、施設数も教員数も全く足りない状況である。特に教員のレベルに関しては、2002年に当任国が独立して以来、幼児教育を学べる高等教育機関が無くなったため、専門的知識を有した人材はごく限られており、幼稚園において質の高い就学前教育がなされているとは言い難い状況である。このため、ティリ県教育局は、当任国における幼稚園の実態把握、および、教員の質や保育環境等に関して模範となる幼稚園創りをボランティアに期待し、要請に至った。また、他の幼稚園の教員らを対象とした研修等の実施も求められている。原則、幼稚園における活動は午前中のみとなるため、定期的に配属先である県教育局へ赴き、報告や提案、研修の準備をすることが望まれている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 活動先幼稚園において、教員に対して保育に関するアイデアの提案や指導方法、環境整備に対する助言を行う。 2. 予算や物品が十分ではない状況下でも身近なものを用いて作成できる教材とその使用方法を紹介する。 3. 当任国における幼児教育の実態を把握し、県内幼稚園教諭を対象とした研修を県教育局とともに実施する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 紙、筆記用具、机、椅子、ホワイトボード等 教材教具は十分に整っていない
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教員数: 6名(うち1名男性、1名は無給ボランティア) 経験年数: 5~25年 園長(50歳、女性)を含む3名はインドネシア占領時代にあった専門学校において幼児教育を学んだことがある。
	5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (指導経験) (3年以上) 理由: 教員に対して指導するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯性半乾燥気候) 気温(18~33℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 21 日

要請番号 (JL 026 - 13 - B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
東ティモール	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
			3 26 / 3			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) ティリ県教育局(主な活動先はカリダーデ幼稚園)				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ティリ JICA事務所の所在地(ティリ、ファロール)から 北 方向 0 Km 主要都市(ティリ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先であるティリ県教育局は県内の教育機関を統括しており、学校運営や施設の管理、教員向け各種研修等を実施している。主な活動先となるカリダーデ幼稚園は2000年に設立され、現在は6名の教員が約130名の園児に対して日に各学年2時間ずつの保育を行っている。3~4歳クラス、5~6歳クラスがそれぞれ1クラスずつあるが、教室数も1つであるため時間をずらして保育がなされている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 東ティモール国教育省は2030年までに全村に幼稚園を設置することを目指しているが、現在のところ、施設数も教員数も全く足りていない状況である。特に教員のレベルに関しては、2002年に当任国が独立して以来、幼児教育を学べる高等教育機関がなくなったため、専門的知識を有した人材はごく限られており、幼稚園において質の高い就学前教育がなされているとは言い難い状況である。このため、ティリ県教育局は、当任国における幼稚園の実態把握、および、教員の質や保育環境等に関して模範となる幼稚園創りをボランティアに期待し、要請に至った。また、他の幼稚園の教員らを対象とした研修等の実施も求められている。原則、幼稚園における活動は午前中のみとなるため、定期的に配属先である県教育局へ赴き、報告や提案、研修の準備をすることが望まれている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 活動先幼稚園において、教員に対して保育に関するアイデアの提案や指導方法、環境整備に対する助言を行う。 2. 予算や物品が十分ではない状況下でも身近なものを用いて作成できる教材とその使用方法を紹介する。 3. 当任国における幼児教育の実態を把握し、県内幼稚園教諭を対象とした研修を県教育局とともに実施する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 紙、筆記用具、机、椅子、ホワイトボード等 教材教具は十分に整っていない。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教員数: 6名(うち2名は無給ボランティア、全員女性) 経験年数: 3~24年 園長(45歳、女性)はインドネシア占領時代にあった専門学校において幼児教育を学んだことがある。			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (指導経験) (3年以上) 理由: 教員に対して指導するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯性半乾燥気候) 気温(18~33℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 20 日

要請番号(JL 045 - 13 - B - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
モンゴル	幼児教育			2	26 / 1
		3	26 / 2		
			26 / 3		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省				
	2) 配属先名 (日本語) オルホン県10番幼稚園				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 エルデネト JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 北西 方向 380. Km 主要都市(エルデネト)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1987年設立、年間予算1千8百万円程度。園長、指導法アドバイザー各1名、教師7名、アシスタント教師6名、その他職員12名の合計27名が在籍。1クラスの園児は約30名。2～5歳児140名定員の幼稚園だが、管轄地域から約200名を受け入れている。同園では「遊びながら学ぶ」幼児教育の実践を目標にしている。また園児をできる限り自然の中で育てるため、園内の畑で野菜栽培を体験させるなどしている。過去の外国からの援助やボランティア受入実績はない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 「遊びを通じて園児自らが学ぶ事の大切さ」を実践の場に取り入れ根付かせたいと考えている。また、身近にある素材を使った簡単な幼児用教材の作成、指導計画や園児の成長記録の作成等、日本の指導法を取り入れたいと考えているが、現場の教師だけでは経験不足のため実践が難しく、JVから指導を受けたいと考え、要請があげられた。園長は県内の幼稚園教諭を指導する立場でもあり、同園を中心に地域の他の園でも上述の指導法の普及を計画している。JVの活動の進捗状況を見ながら、巡回指導、もしくは勉強会を通じて地域全体での定着が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 2～5歳児のクラスで音楽と運動を取り入れた授業をする。 ② 身近な物で簡単に作れる幼児教材を普及する。 ③ 園児の発達に合わせた指導プログラムを考案する。 ④ 同園での活動が定着した後、市内の他の幼稚園教諭を対象に勉強会を開催し、自身の活動を普及する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、複合機、カメラ、プロジェクタ、スクリーン、黒板、ステレオプレーヤー、ビデオカメラ				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 園児:2～5歳児、約200名 同僚:園長、指導法アドバイザー各1名(女性、40～50代) 幼稚園教諭7名(女性、20～40代)		5) 活動使用言語 (モンゴル語) 6) 生活使用言語 (モンゴル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許(保育士) 又は(幼稚園教諭) ・性別() 理由: ・学歴() () 理由: ・経験(実務経験) (3年以上) 理由:経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(大陸性気候) 気温(-30～30℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 1 日

要請番号(JL 045 - 13- B - 32)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 2 代目	○2年	1 26 / 1	
モンゴル	幼児教育			○1年	2 26 / 2	年 月 から
				○ヶ月	3 26 / 3	

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育・科学省
	2)配属先名 (日本語) ゴビスンベル県教育・文化局 ○ NGO
	3)任地 ゴビスンベル県チョイル JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 南東 方向 230 Km 主要都市(チョイル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 ゴビスンベル県内にある8幼稚園、5学校を管轄する教育行政機関で、職員数8名。年間予算は約300万円。県内(管轄)の幼稚園には38名の幼稚園教諭、936名の園児がいる。同配属先は米国ピースコー(英語)、JV(幼児教育、小学校教諭)を受入れた実績がある。同配属先の就学前教育指導官はJICAの帰国研修員である。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 同国では教育改革が進められており、日本の教育法のひとつである「身の回りのもので工夫して遊ぶ」、「子供が自分で考えて活動する」等の教育方法が求められている。また、子供たちの目線に立った指導をめざしているが、現場の幼稚園教諭の理解は不十分であり、改善が望まれている。前任者は、県内の8幼稚園を巡回し、音楽、体操の指導、遊びコーナー作り、セミナー等を行った。現場スタッフの意識変革の為に継続して指導することが求められているが、現場のニーズに合わせた指導を行える経験豊富な幼稚園教諭が不足しているため引き続きJVの要請があげられた。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 県内の幼稚園を巡回し、園児に対しての音楽、体育、図画工作、手遊び、折り紙、算数等の指導を通して、同僚教諭に実技指導を行う。 ② 園児との接し方や基本的な心構えなどに関して助言を行う。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、スキャナ、プリンタ、コピー機、デジタルカメラ、TV、ビデオ、DVDプレーヤ、インターネット
	4)配属先同僚及び活動対象者 局長(女性、40代) 就学前教育指導官(女性、30代) 同僚教諭(女性、20~40代、41名)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許(幼稚園教諭) 又は(保育士) ・性別() 理由: ・学歴() () 理由: ・経験(実務経験) (3年以上) 理由:実務面での指導が必要なため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ○自転車 ●不要
		現職教員特別参加制度
		○可 ●不可

地域概況	気候(大陸性) 気温(-30~30 ℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(○安定 ●不安定 ○なし)
------	---

特記事項 古い配管や水質により水道水は赤く、頻りに断水があるなど水供給状況はあまりよくない。



長期 (**長期 JV**)

記入日:平成 25 年 8 月 1 日

要請番号(JL 045 - 13 - B - 33)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 2 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省				
	2) 配属先名 (日本語) ドルノド県教育文化局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ドルノド県チョイバルサン JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 北東 方向 660 Km 主要都市(チョイバルサン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、ドルノド県の教育文化施設を管轄している県の機関で1956年に設立された。管轄の教育機関は県内にある国立の小中高等学校23校、私立学校2校、幼稚園25園。年間予算は約1100万円。職員数20名。過去に米国ピースコーのボランティアを計3名受け入れたことがある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 モンゴルでは依然として就学前から詰め込み式の保育が行われており、子供中心の教育が浸透していない状況が続いている。現在は教育改革が進められており、日本の教育方法の一つである、「身の回りのもので工夫して遊ぶ」、「子供が自分で考えて活動する」等の教育方法が求められている。現在は教育制度の過渡期であり、保育手法に関するセミナーを通じて県内の幼稚園の指導法を改善したいという強い意向があるため、JVの要請が挙げられた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 同市内にある巡回先12園に対し、指導法のアドバイスをを行う。 ② 同市内にある12園を対象に保育手法に関するセミナーを行い、幼稚園教師のサポートを行う。 ③ 同市内の巡回先12園及び保護者に対して生活習慣の大切さや、子供と接する基本的な心構えに関するセミナー及び公開授業を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンタ、コピー機				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育文化局:幼児教育担当職員、女性、50代(実務経験:20年) 各幼稚園園長・教諭:計125名。23~50代(実務経験:1~32年)			5) 活動使用言語 (モンゴル語) 6) 生活使用言語 (モンゴル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 経歴に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(大陸性) 気温(-30~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 3 日

要請番号(JL 066 - 13 - B - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 2		
			3 26 / 3		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) スリランカオープンユニバーシティ				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コロンボ県ナーワラ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 東 方向 4 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は生涯学習のための国立大学である。教育学部、工学部、人文学部、自然科学部、環境学部、英文学部を有している。メインキャンパスとともに週末のコース向けに全国に約10箇所のキャンパスを有する。外国からの援助はなく、予算は非公開。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 スリランカにおいては近年まで幼稚園教諭の資格条件がなく、子どもの好きな女性たちが幼稚園を運営してきた歴史がある。近年になり幼児教育の重要性が認められ、幼稚園教諭は国の定める資格(幼児教育ディプロマコース)を受講しなければならなくなった。スリランカオープンユニバーシティの教育学部幼児教育学科では、将来幼稚園教諭志望者ための平日コースと現在幼稚園教諭として勤務している教員が受講する週末のコースが開講されている。幼児教育学科の講師は5名、全国には100名ほどの幼児教育指導教諭(マスターティーチャー)が登録されている。同大学には実習が行えるようモデル幼稚園が3ヶ所設置されており、メインキャンパスにはモデル幼稚園(3~4歳児約25名、4~5歳児約25名)と託児所が設置されている。配属先は幼稚園で有益な技術(製作・遊び・音楽・運動)の向上のためにボランティアを要請した。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の講師や幼稚園の教諭らと協力しながら以下の活動を行う。 1.配属先に設置された幼稚園で現地教諭・実習生とともに、児童に対して手遊び、歌、ダンス、体操等、遊びを取り入れた教育を実施する。その活動を通して、現地教諭・実習生に対して保育方法の提案・助言を行う。 2.配属先が開催するワークショップで幼児教育指導教諭らに対して、幼稚園で有益な技術(製作・遊び・音楽・運動)などの紹介を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、いす、コピー機などの事務機器。幼稚園の園庭や教室内の遊具。				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 幼稚園教諭(女性2名、30~40代、短大卒、経験は10~20年) 指導対象者は幼児教育指導教諭、幼稚園教諭、幼稚園教諭コース学生(主に女性、20から50代、経験は未経験者から30年以上のベテランまで多様)			5) 活動使用言語 (シンハラ語)	
				6) 生活使用言語 (シンハラ語)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許 (幼稚園教諭) 又は ()			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	・性別 () 理由: ・学歴 (短大卒) () 理由: 同僚の学力水準と合わせる。 ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 経験に基づいた活動が必要。 理由:			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地 域 概 況	気候(熱帯) 気温(22~32 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特 記 事 項					



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 6 日

要請番号 (JL 066 - 13 - B - 28)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
スリランカ	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
			3 26 / 3			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 南部州政府					
	2) 配属先名 (日本語) 教育局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ゴール県ゴール JICA事務所の所在地(コロンボ)から 南 方向 120. Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は南部州の教育を管轄する役所である。幼児教育に関しては法令の制定、カリキュラムの作成、幼稚園の登録、学位取得コースの運営、教具・遊具の紹介、現任教諭向け研修の実施、幼児教育に関する地域住民への啓発活動、園庭整備支援、障がい児への対応指導などを行っている。教育局の職員数は130名。予算は2700万円。州内の幼稚園数は2500園、教諭数は4000人、園児数は5万人。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の幼児教育は文字書き偏重、安全・衛生・運動の軽視などの問題がある。配属先は2008年に幼児教育に関する法令を制定し幼児教育の向上に取り組んでおり、その支援のためにボランティアが要請された。州内には紅茶、椰子、ゴムなどを栽培する農園があり、厳しい労働環境及び住環境におかれた農園労働者の子供たちのための保育園も支援対象である。同地域の幼稚園は全て私立で小規模なものが多い。保護者からは読み書き・算数・英語指導への要望が高いが、配属先では子供の持つ能力を伸ばすカリキュラムを推進している。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ゴール県にある幼稚園828園・幼稚園教諭2131名を対象に、配属先と同僚と協力しつつ以下の活動を行う。 ①赴任当初は幼稚園を巡回し、担当地域の幼児教育の現状、子供を取り巻く状況、自分が貢献できる分野などを把握する。 ②現状を把握後、配属先職員らと協議し幼児教育の質的向上を目指した計画を立案する。 ③立案した計画に沿って巡回指導を行いながら、ワークショップを通じて基礎的保育技術に関する講習を行う。 ゴール県の園児数は21300人。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 幼稚園施設、幼児用遊具(屋内、屋外)、玩具、事務所のプリンター・コピー機					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先スタッフ:教育局職員、女性、4名、30代、実務経験約10年 指導対象:幼稚園教諭、女性、1231名、20~50代、実務経験1~25年			5) 活動使用言語 (シンハラ語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (5年以上) 理由:活動に必要な理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度		
				<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯) 気温(25~33 ℃位)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項						

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 8 月 6 日

要請番号(JL 066 - 13 - B - 29)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
スリランカ	幼児教育			日系/短期 年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 北西部州政府				
	2) 配属先名 (日本語) 幼児教育局(セイキモデル幼稚園)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 クルネーガラ県クリヤピティヤ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北東 方向 40 Km 主要都市(クルネーガラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 幼児教育局は北西部州の幼児教育を管轄する部署(州内の幼稚園教諭は約600名)であり、同州の幼児教育の質的向上をめざして、現役幼稚園教諭のための研修を州内に設置された複数のトレーニングセンターで実施している。その中核であるクルネーガラの幼稚園教諭研修施設には現在シニアボランティアが活動中である。予算は525万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 幼児教育局では現在、クルネーガラの幼稚園教諭研修施設で実施されている研修プログラムをモデルとし、州内の数か所で幼稚園教諭の技術向上をめざす研修プログラムを実施している。クリヤピティヤではセイキモデル幼稚園に勤務する教諭が当局から任命され、管轄地域内にある80園の幼稚園教諭を対象とした研修の企画、運営に携わっている。そのような状況下、同地域の幼稚園教諭の技術向上支援のためにボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) シンハラ語の習得に努め、現地の文化・習慣に留意しつつ、配属先と協力し以下の業務を行う。 ① 研修担当者が勤務するモデル幼稚園において、園内の環境向上、幼稚園教諭への指導・助言を行う。 ② 現在実施されている講習会の内容を分析し、現場のニーズに応じたプログラム内容を助言する。 ③ 管轄地域内の幼稚園を巡回し、指導を行う。 ④ 講師として幼児教育分野における新知識、実践的な技術、アクティビティ等の情報を提供する。 ⑤ 幼児教育局本部に定期的にクリヤピティヤの状況を報告する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 幼稚園施設、幼児用遊具(屋内、屋外)、玩具、楽器(メロディカ・太鼓等)、事務用品				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:幼稚園責任者(研修担当)1名(女性、30代) 幼稚園教諭3名(女性、20~30代) 指導対象者:80園の現役幼稚園教諭		5) 活動使用言語 (シンハラ語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は () ・性別 (女性) 理由: 教員が全員女性であるため ・学歴 (短大卒) () 理由: 研修における助言が期待される ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 活動に必要な理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯) 気温(25~33 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号(JL 066 - 13 - B - 30)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	幼児教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 26 / 1
				2 26 / 2	
				3 26 / 3	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 北中部州政府				
	2) 配属先名 (日本語) 幼児教育発展公社				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アヌラーダプラ県アヌラーダプラ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北 方向 206. Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 4 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は幼稚園の登録、幼稚園の設備向上のための支援、幼児教育向上のための幼稚園教諭向けのワークショップの開催等を行っている州政府の機関である。地域内の幼稚園数は約1300園。2009年から5か年開発計画をNGOの支援を受けて作成し実施している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先が管轄する地域の幼稚園の幼児教育向上のための前任者である初代ボランティア2011年11月より活動を行っている。初代ボランティアは指導対象幼稚園を決定し、一定期間(約3ヶ月)当該幼稚園で幼稚園教諭と共に保育をしつつ、幼稚園教諭の指導を行っている。また定期的に開催される幼稚園教諭グループの会議への参加、任国に派遣された幼児教育ボランティアとの協同での幼稚園教諭向けCD/DVDの作成およびその内容を紹介するワークショップの開催などに取り組んでいる。現在初代ボランティアが配属先とともに取り組んでいる幼児教育向上を継続して支援するため、後任ボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の職員や巡回先の幼稚園教諭と協力しながら以下の活動を行う。 1. 地域内の幼稚園を巡回し、子ども達の保育を幼稚園教諭とともに行う。 2. 巡回幼稚園の幼稚園教諭に保育方法、学級運営に関する提案・助言を行う。 3. 配属先が開催するワークショップで幼稚園で有益な技術(製作・遊び・音楽・運動)などの紹介を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、いす、コピー機などの事務機器。巡回先幼稚園の遊具。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 幼稚園教諭(女性20~50代、約1700人、経験は新人からベテランまで幅広い)			5) 活動使用言語 (シンハラ語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (短大卒) () 理由: 同僚の学力水準と合わせる ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 活動上不可欠であるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯) 気温(20~33℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号 (JL 306 - 13 - B - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ボリビア	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別			1	26 / 1	年 月 から
	幼児教育			2	26 / 2	
		3	26 / 3			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) NGOアルコ・イリス基金 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 ラパス県ラパス市 JICA事務所の所在地(ラパス市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 ボリビアは成長著しい中南米地域の中でも依然として貧困率の高い国である。都市部にあっても、収入の乏しい住民は非常に多く、子どもを育てる経済力のない家庭は少なくない。配属先は、1994年にドイツ人神父が設立したNGOで、ストリートチルドレン、ネグレクト、家庭内暴力などの状況にある恵まれない子どもたちの数を減らすことを目指し、ラパス市内で活動している。具体的には、児童養護施設などの福祉活動、貧しい青少年の職業訓練・収入創出活動、低価格で質の高い医療サービスを提供する病院の運営などの事業を行っている。ドイツ人やアメリカ人などのボランティアも活動しており、外国人ボランティアの受入実績は長い。					
要請	1) 要請理由・背景 配属先はラパス市内に5か所の社会活動支援センターを設置しており、本要請ではそのうちの一つのセンター内にある託児所で活動を行う。託児所へは月100円程度の保育料で、月～金の毎日、7:30から17:30まで子どもを預けることができる。現在託児所には1～4歳の子ども約30名が通所しているが、子どもを預ける母親たちの多くが若いシングルマザーや、貧困家庭の母親で、託児所のある地域で働いている。母親自身も貧しい環境で育っているため、最低限の育児知識(しつけ、子どもへの働きかけ、栄養、衛生)を持っておらず、そのため子どもたちにも情緒・感情の発達に問題が見られることが少なくない。託児所は保育士や助手の他、心理士も勤務しているが、こういった困難な状況にある子どもたちや母親に必ずしも十分な対応ができていないと感じており、日本人ボランティアの支援を期待している。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚らと協力し、以下の活動を行う。 1. 託児所で行っている保育活動の中で、子どもたちが年齢に応じた身体的・情緒的・感情的発達ができるような指導方法や遊びを取り入れる。また、保育環境や教具の改善などを提案し、可能な範囲で導入を支援する。 2. 育児についての基礎的な知識を持っていない保護者を対象として、子育てや家庭での働きかけの方法、健康的な生活習慣についての理解が深まるよう、懇談会やワークショップなどを行う。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 託児所のスペース全て(5階建ビルの5階。年齢ごとにクラスルームが分かれており、食堂、トイレ手作りの教具や子ども用の机・椅子、文房具、午睡用の布団、昼食やおやつを用意する調理場がある)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先コーディネーター(40代、女性、ソーシャルワーカー) 託児所所長(40代、女性、児童心理士) 保育士(20～40代、女性、3名) 助手(50代、女性、1名) 通所児童約30名とその保護者		5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由:活動上必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(高地寒冷) 気温(5～20℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号(JL 318 - 13 - B - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
エクアドル	幼児教育			2	26 / 1	年 月 日 から
				3	26 / 2	
			〇 〇ヶ月	26 / 3		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 児童家族庁					
	2) 配属先名 (日本語) アルフレド・サンス子どもセンター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 グアヤス県グアヤキル市 JICA事務所の所在地(キト市)から 南 方向 375. Km 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 児童家族庁は経済社会包括省の管轄の下、子どもと青少年の機会と権利を保障するため、総合的な子ども・青少年保護政策を実施する機関である。同庁幼児教育局では地域社会と保護者の参加協力を得ながら0~5歳の子どもの調和のとれた発達を目指して事業を実施している。特に貧困家庭の子どもの対象とした幼児教育の向上のため、全国でBV(よき生活)子どもセンター(重点センター)とCNH(ともに育つ)子どもセンターを運営し、44万人余の子どものうち(5歳以下)が通園している。グアヤキル市内に20のBVセンターがあり、グアヤス県で165のBVセンターが設置される予定である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、児童家族庁幼児教育局が運営、管理、指導するBV子どもセンターの一つであり、7:45~17:00まで①保育②健康・栄養管理③就学前教育④レクリエーション(お遊戯・手遊び等)の各サービスを提供しているほか、定期的に保護者会を開き、両親に対し乳幼児のよりよい発達のための保育や教育について助言している。現在、同センターには2~5歳までの約40名が通っており、センター長、教員2名、給食担当の職員1名が同センターの運営に携わっている。教員は幼児教育経験いずれも5年であり教育面での専門性を有するが、情操面で子どもたちの創造性を高め、様々な活動や経験から豊かな人間性を身につけるためのレクリエーション(お遊戯や手遊び)の幅を広げたいとしての本要請である。今後、4歳以上の子どもは徐々に教育省管轄(小学校の就学前教育)へ移行していくため、特に3歳以下の子どもに重点を置いた指導の質の向上が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 子どもたちへの保育についてのアドバイスを行う。 2. 子どもたちの発達段階に応じた活動・遊びのアイデアを提供し、実施支援する(手遊び、ペープサート、読み聞かせ、創作活動など)。また、そのための教材作成にも協力する。 3. 手洗いや歯磨きなどの衛生指導を支援する。 4. 保護者に対し家庭における保育・教育に関するアドバイスを行う。 5. 作品展や運動会など日本の幼児教育のアイデアを紹介する。 同センターは、周辺のセンターとの共同イベントも不定期に開催しており、それらの運営に関する助言も求められている。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 遊具、おもちゃ(プラスチック製、木製)、絵本など					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・センター長:50代女性、経験22年 ・教員:女性2名、いずれも経験5年 ・子ども(0~5歳)と保護者		5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由:現場で指導助言するため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
	地域概況 気候(亜熱帯性) 気温(25~38℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 12 日

要請番号(JL 506 - 13- B - 24)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エチオピア	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> 3	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
			3 26 / 3			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局 2) 配属先名 (日本語) グラレ・サブシティー教育事務所(パライザラカ幼稚園) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アディスアベバ市 JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 グラレサブシティー教育事務所は、アジスアベバ市教育局が管轄している10教区の一つの教育事務所で、幼児教育から中等教育に係る運営・管理を行っている。活動先はパライザラカ小学校(1~8年生)に併設する幼稚園となる。同園の園児数は、ナーサリー(年少)98名、KG1(年中)99名、KG2(年長)113名で、各年齢毎に2クラスが設置され、教師2名とヘルパー1名が各クラスを担当している。PLAN Ethiopiaから給食や救急医療品等の支援あり。					
要請	1) 要請理由・背景 2010年に改訂された就学前教育のカリキュラムでは、遊びを通じた学びを推進する教育方針が打ち出された。したがって、遊びの時間の導入や園児と共に作業を重視した授業等、園児が楽しんで学べる環境作りの重要性が少しずつ浸透しては来ているものの、未だに幼稚園は小学校入学準備機関としての意味合いが強く、時間割が導入され、英語や算数など教室での学習授業が重要視される傾向にある。他のサブシティーで活動中の幼児教育隊員は、遊びや創作活動を通じた幼児教育を実践するため、園児たちの興味を引き出す様な授業内容の提案や新しい教材の作成等を行っている。また、配属先幼稚園での活動に加え、アディスアベバ市内の同職種隊員で協力し、サブシティー単位での幼稚園教員対象のセミナーも開催している。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員を対象として、体育や工作、音楽など、遊びを通じて学ぶための環境作りや授業方法について支援する。また、園児がとともにさまざまな作業を行うような実践的保育の実施に協力する。 2.同僚教員と共に、現地で入手できる材料を使った教材作りや教材マニュアル作成を行う。 3.教育事務所等の行政機関と連携し、同職種ボランティアと共に幼稚園教員を対象とした技能向上セミナーを開催する。 4.同教区内の幼稚園への巡回指導も期待されている。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(幼児用椅子・机・黒板)、園庭(レンガ敷き・土)、遊具(滑り台、ブランコ等)、手作り教材(文字・数字カード、ブロック等)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 園長:女性、短大卒、30歳代、経験6年(小学校での経験が約10年間あり) 同僚教師:男性1名、女性11名、20~30歳代、経験5~9年 補助教員(ヘルパー):女性4名、20~30歳代		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 経験豊富な同僚を指導する為 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 12 日

要請番号(JL 506 - 13 - B - 25)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
エチオピア	幼児教育			2	26 / 1	年 月 から
				3	26 / 2	
1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局		2) 配属先名 (日本語) グラレ・サブシティー教育事務所(BKS幼稚園)		<input type="radio"/> NGO		
3) 任地 アディスアベバ市 JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 グラレサブシティー教育事務所は、アジスアベバ市教育局が管轄している10教区の一つの教育事務所で、幼児教育から中等教育に係る運営・管理を行っている。活動先は同サブシティー内のBKS幼稚園となる。同園の園児数は、ナーサリー(年少)45名、KG1(年中)78名、KG2(年長)69名。ナーサリーは1クラス、KG1、KG2には2クラスが設置され、各クラスには教師2名が配置されている。3年前に韓国の個人が寄付をして建設された幼稚園。World Vision Ethiopiaからの机、椅子、文房具、ユニフォーム等の支援あり。						
1) 要請理由・背景 2010年に改訂された就学前教育のカリキュラムでは、遊びを通じた学びを推進する教育方針が打ち出された。したがって、遊びの時間の導入や園児と共にこなす作業を重視した授業等、園児が楽しんで学べる環境作りの重要性が少しずつ浸透しては来ているものの、未だに幼稚園は小学校入学準備機関としての意味合いが強く、時間割が導入され、英語や算数など教室での学習授業が重要視される傾向にある。他のサブシティーで活動中の幼児教育隊員は、遊びや創作活動を通じた幼児教育を実践するため、園児たちの興味を引き出す様な授業内容の提案や新しい教材の作成等を行っている。また、配属先幼稚園での活動に加え、アディスアベバ市内の同職種隊員で協力し、サブシティー単位での幼稚園教員対象のセミナーも開催している。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員を対象として、体育や工作、音楽など、遊びを通じて学ぶための環境作りや授業方法について支援する。また、園児がとともにさまざまな作業を行うような実践的保育の実施に協力する。 2.同僚教員と共に、現地で入手できる材料を使った教材作りや教材マニュアル作成を行う。 3.教育事務所等の行政機関と連携し、同職種ボランティアと共に幼稚園教員を対象とした技能向上セミナーを開催する。 4.同教区内の幼稚園への巡回指導も期待されている。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(幼児用椅子・机・黒板)、園庭(土)、遊具(滑り台、ブランコ、シーソー等)、手作り教材(文字・数字カード、ブロック等)						
4) 配属先同僚及び活動対象者 園長:女性、短大卒、20歳代、経験2年 同僚教師:女性10名、20~30歳代、経験2~12年				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許(幼稚園教諭) 又は(保育士) ・性別() 理由: ・学歴() () 理由: ・経験(実務経験) (3年以上) 理由: 経験豊富な同僚を指導する為 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(温帯) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 12 日

要請番号(JL 506 - 13 - B - 26)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1 26 / 1
エチオピア	幼児教育			○ 1 年	2 26 / 2
			○ ヶ月	3 26 / 3	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局				
概	2) 配属先名 (日本語) キルコス・サブシティー教育事務所 (ウォルハ・ヤカティット幼稚園) ○ NGO				
要	3) 任地 アディスアベバ市 JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 西 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
請	4) 配属先の規模・事業内容 キルコスサブシティー教育事務所はアジスアベバ市政府教育局が管轄している10教区の一つの教育事務所で、幼児教育から中等教育にかかる運営・管理機関。活動先はウォルハ・ヤカティット小学校(1~8年生)の敷地内に併設された幼稚園となる。園児数120名、教員数6名、ケアテーカー3名。年少、年中、年長クラス合わせて3クラス。				
概	1) 要請理由・背景 2010年に改訂された就学前教育のカリキュラムでは、遊びを通じた学びを推進する教育方針が打ち出された。したがって、遊びの時間の導入や園児と共に作業を重視した授業等、園児が楽しんで学べる環境作りの重要性が少しずつ浸透しては来ているものの、未だに幼稚園は小学校入学準備機関としての意味合いが強く、時間割が導入され、英語や算数など教室での学習授業が重要視される傾向にある。他のサブシティーで活動中の幼児教育隊員は、遊びや創作活動を通じた幼児教育を実践するため、園児たちの興味を引き出す様な授業内容の提案や新しい教材の作成等を行っている。また、配属先幼稚園での活動に加え、アディスアベバ市内の同職種隊員で協力し、サブシティー単位での幼稚園教員対象のセミナーも開催している。				
要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員を対象として、体育や工作、音楽など、遊びを通じて学ぶための環境作りや授業方法について支援する。また、園児がとともにさまざまな作業を行うような実践的保育の実施に協力する。 2.同僚教員と共に、現地で入手できる材料を使った教材作りや教材マニュアル作成を行う。 3.教育事務所等の行政機関と連携し、同職種ボランティアと共に幼稚園教員を対象とした技能向上セミナー開催する。 4.同教区内の幼稚園への巡回指導も期待されている。				
請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(園児用椅子、机、黒板)、教材(文字・数字カード、絵パズル、おもちゃ等)、校庭と遊具(シーソー、メリーゴーラウンド、滑り台等)				
概	4) 配属先同僚及び活動対象者 主活動先校長: 男性40代(併設の小学校長を兼任)、 幼稚園担当副校長: 男性20代 幼稚園教諭 男性3名、女性3名 とともに20代(カウンターパート:男性)各クラスの男女比はほぼ同じ。		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
要	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由:実践的かつ専門的な指導必要理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可	
資格条件等					
地域概況	気候(温帯) 気温(10~30 ℃位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)				
特記事項					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 12 日

要請番号(JL 506 - 13- B - 27)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1 26 / 1
エチオピア	幼児教育			○ 1 年	2 26 / 2
				○ ヶ月	3 26 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局				
	2) 配属先名 (日本語) キルコス・サブシティー教育事務所(フェレゲヨルダノス幼稚園)				○ NGO
	3) 任地 アディスアベバ市 JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 西 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はアジスアベバ市政府教育局が管轄している10教区の一つの教育事務所で、幼児教育から中等教育に係る運営・管理機関。外国からの援助はない。同配属先には幼児教育担当者が1名配置されている。主活動先は2011年開園したばかりのフェレゲヨルダノス幼稚園となる(園児数約150名、教員数3名、ケアテーカー3名。年少、年中、年長クラス合わせて3クラス)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2010年に改訂された就学前教育のカリキュラムでは、遊びを通じた学びを推進する教育方針が打ち出された。したがって、遊びの時間の導入や園児と共に行なう作業を重視した授業等、園児が楽しんで学べる環境作りの重要性が少しずつ浸透しては来ているものの、未だに幼稚園は小学校入学準備機関としての意味合いが強く、時間割が導入され、英語や算数など教室での学習授業が重要視される傾向にある。アディスアベバ市内で現在活動中の幼児教育隊員は、遊びや創作活動を通じた幼児教育を実践するため、園児たちの興味を引き出す様な授業内容の提案や新しい教材の作成等を行っている。また、配属先幼稚園での活動に加え、アディスアベバ市内の同職種隊員で協力し、サブシティー単位での幼稚園教員対象のセミナーも開催している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員を対象として、体育や工作、音楽、遊び等を通じて学ぶための環境作りや授業方法について支援する。また、園児と共に様々な作業を行うような実践的保育の実施に協力する。 2.同僚教員と共に、現地で入手できる材料を使った教材作りや教材マニュアル作成を行う。 3.教育事務所等の行政機関と連携し、同職種ボランティアと共に幼稚園教員を対象とした技能向上セミナー開催する。 4.同教区内の幼稚園への巡回指導も期待されている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(小学生用椅子と机)教材(文字・数字カード、絵パズル、おもちゃなど)。土の校庭。教本など。数は限られている。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 主活動先校長:男性40代(併設の小学校長を兼任)、 幼稚園コーディネーター:女性20代 同僚:男性1名、女性2名(実務経験3~5年)20代 ケアテーカー:女性3名30代、各クラス約50名(女児が多い)		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由:実践的、専門的な指導が必要 理由:実践的、専門的な指導が必要			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可	
地 域 概 況	気候(温帯) 気温(10~30℃位)		電気(○安定 ●不安定 ○なし)		
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(○安定 ●不安定 ○なし)		
特 記 事 項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 12 日

要請番号 (JL 506 - 13 - B - 28)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G183)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
エチオピア	幼児教育			1	2年	26 / 1	年 月 から
				2	1年	26 / 2	
3	ヶ月	26 / 3					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局						
	2) 配属先名 (日本語) アラダ・サブシティー教育事務所(ヒサノアテム幼稚園)					<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 アディスアベバ市 JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)						
	4) 配属先の規模・事業内容 配属省庁である、アジスアベバ市教育局が管轄している10教区の一つの教育事務所で、幼児教育から中等教育に係る運営・管理機関。年間予算約90万円(175000ブル)。他国からの援助なし。活動先は、公立ヒサノアテム幼稚園。同国の公立幼稚園は市政府教育局からの予算配分はなく、地元コミュニティの支援と保護者からの月謝のみで運営されている。園児数約120名、教員数4名。年少、年中、年長クラス合わせて4クラス。						
要請概要	1) 要請理由・背景 2010年に改訂された就学前教育のカリキュラムでは、遊びを通じた学びを推進する教育方針が打ち出された。したがって、遊びの時間の導入や園児と共に行なう作業を重視した授業等、園児が楽しんで学べる環境作りの重要性が少しずつ浸透しては来ているものの、未だに幼稚園は小学校入学準備機関としての意味合いが強く、時間割が導入され、英語や算数など教室での学習授業が重要視される傾向にある。アディスアベバ市内で現在活動中の幼児教育隊員は、遊びや創作活動を通じた幼児教育を実践するため、園児たちの興味を引き出す様な授業内容の提案や新しい教材の作成等を行っている。また、配属先幼稚園での活動に加え、アディスアベバ市内の同職種隊員で協力し、サブシティー単位での幼稚園教員対象のセミナーも開催している。						
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員を対象として、体育や工作、音楽、遊び等を通じて学ぶための環境作りや授業方法について支援する。また、園児と共に様々な作業を行うような実践的保育の実施に協力する。 2.同僚教員と共に、現地で入手できる材料を使った教材作りや教材マニュアル作成を行う。 3.教育事務所等の行政機関と連携し、同職種ボランティアと共に幼稚園教員を対象とした技能向上セミナー開催する。 4.同教区内の幼稚園への巡回指導も期待されている。						
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(幼児用椅子・机)、園庭(コンクリート・土)、テレビ、手作り教材(文字・数字カード、ブロック、絵など)、遊具(滑り台、ブランコ、シーソー等)それぞれ数は限られている。						
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 園長: 女性、50代 担任教諭: 女性4名、30~50代 クリーナー: 女性5名(昼食や休憩時の教諭補助) 園児: 3~5歳			5) 活動使用言語 (英語)			
				6) 生活使用言語 (その他)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性			
	・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士)			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要			
	・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・実務経験(3歳児以上の保育)3年以上 理由: 実践的、専門的な指導が必要			現職教員特別参加制度			
			<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可				
地域概況	気候(温帯) 気温(10~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)						

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号(JL 560 - 13 - B - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 / /
ベナン	幼児教育				日系/短期 年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 幼児・初等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) アラダ幼児教育教員養成学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アラダ JICA事務所の所在地(コトヌー)から 北 方向 54 . Km 主要都市(コトヌー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、ベナンで唯一の幼稚園教員を育成することを目的とした教員養成学校である。2007年にフランス開発庁(AFD)によって建設された。2学年制であり、現在約600名の学生が在籍している。年間予算は1,300万円。教員養成学校の敷地内には、教室6棟、パソコン室、グラウンド、講堂、図書館等がある。他国の援助は受けていない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ベナン国における幼児教育の現場では、教員の知識・経験不足、教員不足などの理由から、幼児の興味・関心を引き出したり、想像力や発想力を伸ばしたりという観点がほとんどない。 同教員養成学校の校長は、学生を指導する教授陣が、視学官事務所や省庁の管理職を経験している者ばかりで構成されているため、理論中心の講義であり、学生達の実践的な指導力の育成ができていないことを問題視している。また、学生が教育現場で即戦力として活躍し、幼稚園教員全体の指導力が向上することを望んでいる。特に、子供達の想像力や発想力を高めることができる情操教育分野の実技指導において隊員の支援が求められているため本要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 情操教育分野における学生達の実践的な指導力向上を目指し、以下の活動を行う。 1.幼稚園現場に現存する道具や、身の回りの物・現象を活用した図画工作等、授業の提案・実施 2.園児が楽しみながら体を動かすことができるコミュニケーション遊び、リズム遊び等、運動の提案・実施 3.子供の想像力を高めるような手遊び歌、模倣遊び、劇等のアイデアの共有 4.学生や同僚と協働し、近隣の幼稚園・小学校の教員を対象とした講習会の実施				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 グラウンド・教室・大講堂				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先同僚: 校長1名(女性・40歳代)、教頭1名、学監1名、会計役1名、教授約20名 ・活動対象者: 学生(約600名、19歳~30歳程度)			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (指導経験) (5年以上) 理由:実践的な指導が必要であるため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 569 - 13 - B - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
				3	年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省
	2) 配属先名 (日本語) ンヴィラ県初等教育事務所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南部州ンヴィラ県エボロワ市 JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 南東 方向 170 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園、小学校及び教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約1000万円、職員数20名。小学校教育ボランティアも要請中。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべく、2006年より幼児教育ボランティアが国内各地で活動を行っている。関係者との信頼及び協力関係の構築を重視しながら、前任に引続き下記の業務を実施することが期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児への授業を通して、教員に対し情操教育(遊戯・図画工作・音楽)の指導技術の紹介・普及を行う。 ②身近な材料を用いたり、リサイクルしたりして遊具や教材を作成する。 ③手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。 ④近隣の幼稚園を含めてワークショップを開催し、上記の技術普及や意見交換を促進する。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)
4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・40代 視学官:男性・40代 園長、教員	5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 教員への指導・助言が必要 理由: 幼児を担当するため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯性) 気温(20~35 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号 (JL 569 - 13 - B - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
カメルーン	幼児教育			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 3	
			〇 〇 ヶ月	年 月 日	から	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省
	2) 配属先名 (日本語) ロム・ジェレム県初等教育事務所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 東部州ロム・ジェレム県ベルトワ市 JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 東 方向 380. Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園、小学校及び教員養成校を管轄する初等教育の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約1200万円、職員数28名。小学校教育ボランティア1名も同時に要請中。

要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべく、2006年より幼児教育ボランティアが国内各地で活動を行っている。その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児への授業を通して、教員に対し情操教育(遊戯・図画工作・音楽)の指導技術の紹介・普及を行う。 ②身近な材料を用いたり、リサイクルしたりして遊具や教材を作成する。 ③手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。 ④近隣の幼稚園を含めてワークショップを開催し、上記の技術普及や意見交換を促進する。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)

資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:女性・40代 視学官:男性・40代 園長、教員	5) 活動使用言語 (フランス語)
		6) 生活使用言語 (フランス語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (<input type="checkbox"/>) 保育士) 又は (<input type="checkbox"/>) 幼稚園教諭) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 教員への指導が必要のため ・ 幼児担当経験 理由: 幼児を担当するため	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯性) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 569-13-B-17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
カメルーン	幼児教育			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 3	
		3	/			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省					
	2) 配属先名 (日本語) オーサンガ県初等教育事務所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 中央州オーサンガ県ナンガエボコ市 JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 北東 方向 160 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園、小学校及び教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約630万円、職員数10名。小学校教育ボランティア1名も同時に要請中。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべく、2006年より幼児教育ボランティアが国内各地で活動を行っている。その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児への授業を通して、教員に対し情操教育(遊戯・図画工作・音楽)の指導技術の紹介・普及を行う。 ②身近な材料を用いたり、リサイクルしたりして遊具や教材を作成する。 ③手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。 ④近隣の幼稚園を含めてワークショップを開催し、上記の技術普及や意見交換を促進する。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・40代 視学官:男性・40代 園長、教員		5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (保育士) 又は (幼稚園教諭) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 教員への指導が必要のため 理由: 幼児を担当するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地 域 概 況	気候(熱帯性) 気温(20~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特 記 事 項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 569 - 13 - B - 18)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
カメルーン	幼児教育			1	26 / 1	日系/短期
				2	26 / 3	
3	/	年 月 日				

配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 初等教育省
	2)配属先名 (日本語) ンバムイヌブ県初等教育事務所 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 中央州ンバムイヌブ県バフィア市 JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 北西 方向 120 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園、小学校及び教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約1300万円、職員数26名。小学校教育ボランティア1名も同時に要請中。

要請概要	1)要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべく、2006年より幼児教育ボランティアが国内各地で活動を行っている。その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児への授業を通して、教員に対し情操教育(遊戯・図画工作・音楽)の指導技術の紹介・普及を行う。 ②身近な材料を用いたり、リサイクルしたりして遊具や教材を作成する。 ③手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。 ④近隣の幼稚園を含めてワークショップを開催し、上記の技術普及や意見交換を促進する。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)

資格条件等	4)配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・40代 園長、教員	5)活動使用言語 (フランス語)
	6)生活使用言語 (フランス語)	7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の単車/自転車の必要性
	・免許 (保育士) 又は (幼稚園教諭)	<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由:教員への指導が必要なため 理由:幼児を担当するため	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯性) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 569 - 13 - B - 19)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
カメルーン	幼児教育			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 3	
				年	月	
				から		

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省
	2) 配属先名 (日本語) ニヨン・ケレ県初等教育事務所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 中央州ニヨン・ケレ県エゼカ市 JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 南西 方向 130 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園、小学校及び教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約600万円、職員数10名。小学校教育ボランティア1名も同時に要請中。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべく、2006年より幼児教育ボランティアが国内各地で活動を行っている。その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児への授業を通して、教員に対し情操教育(遊戯・図画工作・音楽)の指導技術の紹介・普及を行う。 ②身近な材料を用いたり、リサイクルしたりして遊具や教材を作成する。 ③手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。 ④近隣の幼稚園を含めてワークショップを開催し、上記の技術普及や意見交換を促進する。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)
4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・50代 園長、教員	5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (保育士) 又は (幼稚園教諭) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 教員への指導が必要なため 幼児担当経験 理由: 幼児を担当するため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯性) 気温(20~35 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 569 - 13 - B - 20)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) メフーアファンバ県初等教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 中央州メフーアファンバ県ンフー市 JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 南東 方向 25. Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園、小学校及び教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約900万円、職員数12名。小学校教育ボランティア1名配属予定。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべく、2006年より幼児教育ボランティアが国内各地で活動を行っている。関係者との信頼及び協力関係の構築を重視しながら、前任に引続き下記の業務を実施することが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児への授業を通して、教員に対し情操教育(遊戯・図画工作・音楽)の指導技術の紹介・普及を行う。 ②身近な材料を用いたり、リサイクルしたりして遊具や教材を作成する。 ③手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。 ④近隣の幼稚園を含めてワークショップを開催し、上記の技術普及や意見交換を促進する。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・50代 園長、教員		5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (保育士) 又は (幼稚園教諭) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 教員への指導が必要なため 理由: 幼児を担当するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(熱帯性) 気温(20~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 569 - 13- B - 25)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期
カメルーン	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 3 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ンデ県初等教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 西部州ンデ県バンガンテ市 JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 北西 方向 260 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園、小学校及び教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約700万円、職員数15名。小学校教育ボランティア1名配属予定。JICAの幼児教育に関する地域別本邦研修に2009年に視学官が参加。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべく、2006年より幼児教育ボランティアが国内各地で活動を行っている。関係者との信頼及び協力関係の構築を重視しながら、前任に引続き下記の業務を実施することが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児への授業を通して、教員に対し情操教育(遊戯・図画工作・音楽)の指導技術の紹介・普及を行う。 ②身近な材料を用いたり、リサイクルしたりして遊具や教材を作成する。 ③手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。 ④近隣の幼稚園を含めてワークショップを開催し、上記の技術普及や意見交換を促進する。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・40代 園長、教員			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (保育士) 又は (幼稚園教諭) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 教員への指導が必要なため 幼児担当経験 理由: 幼児を担当するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯性) 気温(15~32℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 609 - 13 - B - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガボン	幼児教育			○2年 ○1年 ○ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・高等教育・技術教育・職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) オート・オグエ州アカデミー局				○ NGO
	3) 任地 オート・オグエ州フランスビル市 JICA事務所の所在地(リーブルビル市)から 南東 方向 767. Km 主要都市(リーブルビル市)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 13 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 オート・オグエ州アカデミー局は州内の管轄する就学前・初等及び中等教育機関の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教諭の研修等を行っている。初等教育担当者が就学前教育を兼務。公立幼稚園の多くが小学校の敷地に併設されている。前任となる幼児教育ボランティア(2代目)が活動中。その他、外国の援助なし。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初等教育課程での留年率が高かったことから、2000年に就学前教育の所管を社会省から教育省に移し、それ以降、就学前教育を基礎教育の一部とみなし同学習課程の質の向上を目指している。しかしながら、初等教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容や方法の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべくボランティアの要請があげられた。現在、計4名の幼児教育ボランティアが任国に派遣されており、ボランティア間の情報共有を進めながら活動に当たっている。前任者は市内の5園を中心に巡回指導を行い、教材づくり、遊戯法などの紹介や指導を行った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) フランスビル学区を担当する就学前・初等教育の指導主事等とともに主に以下の活動を実施する。 ・フランスビル市内及び郊外の25の公立幼稚園を対象として定期的に(郊外については不定期)に巡回を行い、園の改善を支援する。 ・巡回視察・指導を通じて指導内容等の問題点を探り、現地教員を対象とした講習会を配属先同僚とともに行う。 ・身の回りにあるものを活用した教材づくり、また、日本で用いられている遊戯法などを現地教員に紹介・指導することにより、知識及び能力向上に協力する。 ※多くの幼稚園は4・5歳児の年齢別編成(一部混成あり)、園児数20~40名に対し担当教諭1名。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(男性50代) 視学官(男性40代) 就学前教育担当指導主事2名(女性40代) 教員(女性及び男性20~40代)			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (保育士) 又は (幼稚園教諭) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ○自転車 ●不要 現職教員特別参加制度 ○可 ●不可	
地域概況	気候(熱帯雨林) 気温(28~32 ℃位)		電気(●安定 ○不安定 ○なし) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)		
特記事項	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 609 - 13- B - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 3 代目	○2年	1 26 / 1
ガボン	幼児教育			○1年	2 26 / 2
			○ヶ月	3 /	
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 国民教育・高等教育・技術教育・職業訓練省				
	2)配属先名 (日本語) ウォレ・ンテム州アカデミー局				○ NGO
	3)任地 ウォレ・ンテム州オイエム市 JICA事務所の所在地(リーブルビル市)から 北東 方向 534 Km 主要都市(リーブルビル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 9 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 ウォレ・ンテム州アカデミー局は州内の管轄する就学前・初等及び中等教育機関の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教諭の研修等を行っている。初等教育担当者が就学前教育を兼務。公立幼稚園の多くが小学校の敷地に併設されている。前任となる幼児教育ボランティア(2代目)が活動中。その他、外国の援助なし。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 初等教育課程での留年率が高かったことから、2000年に就学前教育の所管を社会省から教育省に移し、それ以降、就学前教育を基礎教育の一部とみなし同学習課程の質の向上を目指している。しかしながら、初等教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容や方法の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべくボランティアの要請があげられた。現在、計4名の幼児教育ボランティアが任国に派遣されており、ボランティア間の情報共有を進めながら活動に当たっている。前任者は市内の7園を中心に巡回指導を行い、教材づくり、遊戯法などの紹介や指導を実践中。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) オイエム学区を担当する就学前・初等教育の指導主事等とともに主に以下の活動を実施する。 ・オイエム市内の公立幼稚園7園を中心に巡回を行い、園の改善を支援する。 ・巡回視察・指導を通じて指導内容等の問題点を探り、現地教員を対象とした講習会を配属先同僚とともに行う。 ・身の回りにあるものを活用した教材づくり、また、日本で用いられている遊戯法などを現地教員に紹介・指導することにより、知識及び能力向上に協力する。 ※多くの幼稚園は4・5歳児の年齢別編成(一部混成あり)、園児数20~40名に対し担当教諭1名。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 局長(男性50代) 就学前・初等教育担当州視学官(男性50代) 就学前教育担当指導主事2名(男性40代) 教員(女性及び男性20~40代)			5)活動使用言語 (フランス語) 6)生活使用言語 (フランス語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (保育士) 又は (幼稚園教諭) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由:経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ○自転車 ●不要 現職教員特別参加制度 ○可 ●不可	
地域 概況	気候(熱帯雨林) 気温(28~32 ℃位)		電気(●安定 ○不安定 ○なし) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)		
特記 事項	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる。				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 630 - 13 - B - 23)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード: G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
モザンビーク	幼児教育			2	26 / 1	2
				3	26 / 3	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性・社会福祉省
	2) 配属先名 (日本語) ビベイロ幼稚園 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ナンプラ州ナンプラ JICA事務所の所在地(マプト)から 北東 方向 2200 Km 主要都市(ナンプラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1980年に設立された公立幼稚園。現在、ナンプラ市内を中心とする1歳児から5歳児までの子供200名が在籍し、14名の保育指導者により年少幼児への保育、年長幼児への就学前教育指導が行われている。政府からの配布予算は職員の給与のみで、園児からの月謝により園の運営経費が賅われている。年間予算は64000米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ビベイロ幼稚園では年齢別に分けられた7つのクラスで、保育及び就学前幼児教育が行われている。クラスごとに年間の保育・就学前教育指導計画、詳細業務計画が立てられ、それに従い保育・教育が行われているが、20年前に作られたシラバスにそって、毎月同様の活動計画を実施していることから、シラバスの見直し及び同活動計画の改善による園内保育・教育活動の充実と活性化が必要とされている。また、教育教材、簡単な室内遊具、ゲーム教材等の開発の知識を持った人材がいらないため、引き続き、幼児教育の経験、又は知識を持った隊員派遣が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚とともに保育・幼児教育のクラスを担当し、クラスの改善を図る。 ・同僚とともに教育活動のバリエーションを充実させる。 ・シラバスや年間計画・週計画のモニタリング及び評価を行い、保育・教育指導向上のための助言を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板、絵本、おもちゃ、幼児用の机・椅子、プランコ、運動場、事務所内執務スペース
	4) 配属先同僚及び活動対象者 園長(女性、40代)、主任(女性、50代)、主事(女性、40代)、保育士7名・保育補助8名(15名のうち、男性2名、女性13名、20~50代)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 年長クラスを担当するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(サバンナ) 気温(5~40℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号(JL 636 - 13- B - 29)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ルワンダ	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別			1	26 / 1	年 月 日 から
	幼児教育			2	26 / 3	
		3	/			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) ウムチヨムイーザ学園				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地 キガリ市 JICA事務所の所在地(キガリ)から 北 方向 0 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 現地NGO(ADESOC)によって運営されている私立の幼稚園・初等教育機関。今般、初等教育課程の後の受け入れ先として、雇用開発局に登録し、職業訓練コース(ミシン、仕立て)を開設したが、人材の不足などの課題に取り組んでいる段階である。学園の機材や運営資金については、日本のNGOより支援を受けており、現在は、3代目である幼児教育隊員が活動している。同施設では、学費の払えない子供も受け入れており、就学前の環境により、子供たちの年齢等も異なる。同学園は、これまでに日本からのスタディツアーや資金の援助などさまざまな形で日本と関わっている学園である。年間予算は、650万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同学園は幼稚園及び初等教育機関であるが、幼稚園教諭は幼児教育や保育に関して十分な教育を受けておらず、また給与等の理由で教師の入れ替わりが頻繁にある。貧困層の子供たちにも教育を受ける権利を保障することを目的に創立された同施設において、前任者は特に日本から支援されたピアノ、ピアノなどを利用した情操教育、折り紙等の工作を指導している。その他にも、同僚教員と協力して子供を主体とした保育について同僚や上司に理解を求めよう勉強会も実施している。同学園からは、折り紙や音楽指導を中心とする情操教育の他、教師への指導を含む、教授法の向上を目指す活動の提案を要請されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員とともに、音楽・工作・日本文化(折り紙)のクラスを実施する。 2.幼児教育に関する知識が不足しがちな教員や管理職に対し、「子どもを主体とした保育・就学前教育」を紹介し、その重要性を理解させる。また、同僚教員向け勉強会の企画・実施等を行い、教授法の向上を図る。 3.同校に併設された小学校にて、情操教育の指導を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 日本から寄贈されたピアノ25台、たて笛、サッカーボール、フルート、ギター 学園敷地1.5ha 幼稚園3教室、多目的ホール、事務室、車両(園児・生徒通学用)					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 学園長(現地NGO代表)50代 1名、事務員3名、運転手1名 幼稚園教諭5名、小学校教員 7名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 同僚教師への指導を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域 概況	気候(熱帯性) 気温(15~ 30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記 事項						

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号(JL 763 - 13 - B - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183)	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 2 代目	○2 年	1 26 / 1	
ウズベ キスタン	幼児教育			○1 年	2 26 / 2	年 月 から
			○ヶ月	3 26 / 3		
配	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省					
属	2) 配属先名 (日本語) リシタン26番幼稚園				○ NGO	
先	3) 任地 フェルガナ州リシタン市 JICA事務所の所在地(タシケント)から 南東 方向 250. Km 主要都市(フェルガナ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
概	4) 配属先の規模・事業内容 フェルガナ盆地の南部、農村地帯に位置する中規模の幼稚園で1979年に設立された。4クラス、約90人の園児(1~6歳児)が在籍し、各クラスを担当と補助職員の2名で担当している。教員6名、補助教員5名、他にスタッフとして、事務職員、看護師、給食員、清掃員が勤務している。教室4室、音楽室、保健室、園長室、園庭、調理室がある。冬期の幼稚園は、寒さのため通園する園児が減少する。年間予算は約150万円。初代JVが1年間活動。					
要	1) 要請理由・背景 同国は就学前教育の向上を目指しているが、現状は識字などの学習が中心であり、一斉授業形式で覚えさせる内容になっている。都市部では少しずつ導入されている子どもの発達段階に沿った保育や遊びを取り入れた情操教育の重要性については、地方ではまだまだ認識されておらず、授業以外に教師と子どもが関わることはあまりない現状にある。ボランティアには日々の業務を通して、教師と共に子どもたちが自ら楽しく学べる環境作りが求められる。また、任地は日本語教育が盛んであるため、教育手法のひとつとして簡単な日本語や歌の紹介も期待されている。					
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 子どもの発達段階に沿った保育環境作りを目指して、同僚に子どもとの関わり方を示しつつ、以下の内容について活動を行う。 ・子どもの年齢・興味に沿った視覚教材の作成やリズム遊びを指導する。 ・テレビなど音響機器を利用して、視聴覚教育、体操、歌、ダンスなど音楽室を利用した活動を促進する。 ・折り紙や歌、簡単な日本語教育を通して日本文化を紹介する。 ・日常の中で衛生指導を行いながら、絵本や視覚教材を通して衛生面に対する意識の向上をはかる。					
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、音楽室(ピアノ、テレビあり)、園庭(簡単な遊具あり)					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 園長(女性40代) 同僚教師(女性、6名、20~30歳代)		5) 活動使用言語 (ウズベク語) 6) 生活使用言語 (ウズベク語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)			
資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・性別 (女性) 理由: 宗教及び地域の特性による ・学歴 () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 実践的な内容の指導に必要理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ○自転車 ●不要		
格				現職教員特別参加制度		
条				○可 ●不可		
件						
等						
地	気候(大陸性ステップ) 気温(-20~40 ℃位)			電気(○安定 ●不安定 ○なし)		
域	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(○安定 ●不安定 ○なし)		
概						
況						
特	住居は基本的にホームステイとなる。					
記						
事						
項						

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号(JL 763 - 13 - B - 19)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
ウズベキスタン	幼児教育				日系/短期 年 月 日 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省
	2) 配属先名 (日本語) スクス39番幼稚園 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カラカルパキスタン自治共和国スクス市 JICA事務所の所在地(タシケント)から 西 方向 1270 Km 主要都市(スクス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 本園(No.39)は1960年設立。園児は2~4歳児2クラス38人、4~6歳児3クラス70人の計108人、教師5人。分園は2~4歳児2クラス42人、4~6歳児1クラス20人の計62人、教師3人。ほかにスタッフとして看護師や給食要員が勤務している。園児数によって予算配分されるため分園の運営は厳しい状況におかれているが、教材を手作りするなど工夫をこらしている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国政府は就学前教育の充実を掲げ、個々の能力を伸ばす教育をめざして、各州の教育局ではUNICEFの教育理念や方針に関するセミナー等を教師対象に行っているが、現状は旧ソ連時代を踏襲しており、幼稚園は就学準備の場としても意味合いが強い。また、地方では対象年齢の就園率は約20%にとどまり、その理由として、親の経済的理由と就学前教育に対する理解不足があげられる。ボランティアには新しい教育手法や遊び、音楽指導の紹介が求められている。また、日本の教育現場の紹介やセミナーなどを通して親や地域を取り込み、就園率を上げることが期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 本園(No.39)の所属となるが、分園での活動が主体となる。 1.2~4歳児2クラス約42人、4~6歳児クラス1クラス約20人を対象に同僚教師の補助を行いながら、新しい教育手法や遊び、音楽等を紹介する。 2.近隣の子供や親約20人を対象に週2回開催されているオープンクラス(無料)の企画・運営を行う。 3.本園主催のイベント企画・運営、教師対象のセミナーを行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、音楽室(ピアノあり)、園庭(簡単な遊具、畑、花壇)等

4) 配属先同僚及び活動対象者 本園 園長 女性、40代 同僚教師 女性、20~40代 5名 同僚教師 女性、20~40代 3名	5) 活動使用言語 (ウズベク語) 6) 生活使用言語 (ウズベク語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)
---	--

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (幼稚園教諭) 又は (保育士) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由:教師への指導が必要なため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域 概況	気候(大陸性ステップ) 気温(-20~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	---

特記 事項	
----------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号 (JL 306 - 13 - B - 59)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G202)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
ポリビア	電子工学			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) ペドロ・ドミンゴ・ムリージョ上級工業学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ラパス県ラパス市 JICA事務所の所在地(ラパス市)から 北 方向 0 : Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は1942年に設立された同国でも有数の大規模職業訓練校。電気科、電子科、情報科、金属加工科、自動車整備科など8学科を有し、基礎コースと上級コースを併設している。1990年代に同校に専門家と協力隊員が複数派遣され指導を行っていた実績がある。同校から約20名の教師がJICAの本邦技術研修に参加している。本年度予算は約20万米ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 近年の技術進歩により、同校の電気科、電子科、情報科、金属加工科では、電子工学分野の知識・技術に対するニーズが年々高まってきている。しかしながら、同校の教師は同分野の知識を十分に有しているとはいえず、同分野へのニーズを反映させた授業作りが喫緊の課題となっている。ボランティアには、上記4学科を対象として、学科間連携も図りながら、現在行われている電子工学分野に係る授業の内容改善や新規授業項目の導入などが期待されている					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 電気科、電子科、情報科、金属加工科の4学科を対象に以下の活動を行う。 1.電子工学分野の知識・技術向上のため、現在行われている各科の同分野に係る授業の内容改善 2.電子工学分野に関して、今後各科で必要な新規授業項目の検討と導入に対する支援 3.電子工学分野に関して、各科共通の授業考案やセミナー実施					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ(テクトロニクス製、2チャンネル、200MHz)、ファンクション・ジェネレータ、PLC(ソフトウェア共)、センサキット、電力品質アナライザ					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学科長:男性 50代 同僚:電気科、電子科、情報科、金属加工科に臨時も含め約100名の教師 学生のレベルは初級～中級程度		5) 活動使用言語 (スペイン語)			6) 生活使用言語 (スペイン語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性		
	・免許 () 又は ()			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
	・性別 () 理由:			現職教員特別参加制度		
	・学歴 () () 理由:					
・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 教員に指導するため						
			理由: <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(高地寒冷) 気温(5~20℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 2 日

要請番号(JL 503 - 13- B - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード: G202)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ポツワナ	電子工学			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	2 26 / 3
年 月 日から						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育技能開発省職業教育訓練局					
	2) 配属先名 (日本語) ハボロネ技術短期大学					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハボロネ JICA事務所の所在地(ハボロネ市)から 南 方向 0 Km 主要都市(ハボロネ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 全国に8校ある国立技術短大の一つであり、ボランティアが配置予定の電気機械科の他、情報通信科、一般教養学科等の8科と身障者対象の養護学級がある。日本での高専や専門学校的位置づけに近い。毎年400名の新規学生を受け入れており、2年以内に1000名の受け入れを目指している。講師数は80名。電気機械科は電子工学、電気工学、冷凍空調学の3つの分野で、講師9名、助手が3名。現在24年度3次隊コンピュータ技術隊員が活動中。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当短大では授業を受け持つ講師数が不足し、講師の質も一律ではない。過去にSVが電子工学の授業を受け持っていたが、電子工学を学ぶための学生の基礎的な数学知識が欠けている状況が改善されておらず、その強化も必要となっている。学科内での議論の結果、高度なSVの授業を行うよりも、現在のカリキュラムも見直し、JVIによる基礎的な理論と実習の授業強化が必要との結論に至った。また、カリキュラムについても見直す方向であり、そのための助言等も必要としている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは電子工学のアドバンスコースの授業(3年生で学生数10~20人)を受け持ち(最大20時間/週)、学生が修了証を得るレベルに教育を行うことが期待されており、授業に付随する一連の準備・作業のほか以下の業務が主に期待されている。 1. 科内での技術的知識の共有 2. 授業用機器調達のアドバイスと機器の保守管理 3. 新規授業のための教材作り					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ、発振機、簡易テスター等各種教材。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 25~48歳までの9名の講師。学科長は工学修士取得。2名は工学士取得。8名は10年以上の経験を有する。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (電気・電子) 理由: 短期大学での授業実施のため ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 大学院も可能 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
					現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(サバンナ) 気温(0~40 °C位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 17 日

要請番号 (JL 512 - 13 - B - 18)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G202)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
ガーナ	電子工学			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 2	
				年	月	
				から		

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ケープ・コースト技術学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 セントラル州ケープ・コースト JICA事務所の所在地(アクラ)から 西 方向 150. Km 主要都市(ケープ・コースト)までの交通手段及び所要時間(バス)で約 0.25 時間
	4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ独立前の1955年に設立された歴史のある学校で、生徒数は720名。ガーナの教育制度下では日本の高等専門学校とほぼ同じレベルに属する。卒業生は高等学校卒業と同等レベルの資格、および各学科に応じた技術資格取得のための受験資格が得られる。電子工学をはじめ、木工、建築、服飾など12の専門コースがある。前年度予算規模は約8,500万円。過去に料理および自動車整備コースへJICAボランティアを派遣した実績があり、現在はコンピューター技術のSVが活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 電子工学コースは、新設されて間もないコースであり、知識および経験のある講師が不足している。そのため、電子工学の基礎分野について、理論を踏まえ、実習を通して体系的に説明できる人材が求められている。日本のボランティアの支援を得て、生徒に対して最新の情報や実務知識を提供し、授業内容の充実を図ると共に、講師陣の知識、技術の向上を目指したいとの要望があり、今回の要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 生徒に対する電子工学に関する授業および実習 2. ガーナ人同僚講師に対する知識や技術の共有 3. 授業計画に関する助言
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、オシロスコープ、パターンジェネレーター、FM/AMシグナルジェネレーター、LCRメーター、デジタルカウンター、ロジックゲート・ 트레이ナー等、電子機器用測定器
4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師1名(大卒、40代) 主な指導対象者: 中学校卒業生	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) (電気・電子) 理由: 体系的な知識が必要 ・経験 () () 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯) 気温(25~35 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 512-13-B-42)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G202)	○ グループ型 ● 個別	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ガーナ	電子工学				1	26 / 1	年 月 から
					2	26 / 2	
		3	/				

配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
2) 配属先名 (日本語) セント・ポール工業高校	<input type="checkbox"/> NGO
3) 任地 イースタン州イースト・アキム市クラントウミ JICA事務所の所在地(アクラ)から 北 方向 100 Km 主要都市(コフォリデュア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)	
4) 配属先の規模・事業内容 ガーナが独立を果たした1957年創立の工業高校で、2013年7月現在の全校生徒数は980名。2011年度の年間予算は55百万円。現在、「電気電子工学」「自動車工学」「機械工学」「木工事」「建築」の5コースを開講している。過去、1989年から2000年にかけて、3名のJICA電子機器ボランティアが同校にて活動を行った。	

要請	1) 要請理由・背景 2013年7月現在308名の生徒が学ぶ同校の「電気電子工学」学科は、将来本格的な「太陽光発電技術」の指導を目指して現在準備を進めている。しかしながら、ガーナでは「太陽光発電技術」を指導できる教員を採用することは難しい。従って、同校校長は、現在同校で教鞭を取っている「電気電子工学」学科の教員が太陽光発電技術を学び、将来生徒に対して本格的な指導が行えるようになることを期待している。同分野に精通するJICAボランティアに同校教員の指導を行ってほしいという強い要望を受け、今回の要請に至った。
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 現在5名の「電気電子工学」学科の教員に太陽光発電技術を指導する。 2. 「太陽光発電技術」指導に係るカリキュラムを整備する。 3. 学校に対して、「太陽光発電」を指導するにあたって必要な機器等に関する提案を行う。 4. 可能であれば、生徒に対して「電気電子工学」科目の授業を行う。ただし、受け持つ学年やコマ数は赴任後に配属先と相談して決定する。
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ソーラーパネル・モックアップ、オシロスコープ、PC、プロジェクター等
4) 配属先同僚及び活動対象者 電気電子工学学科の教員5名(30歳～55歳): 大卒	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (電気・電子) 理由: 同僚教員が全て大卒レベル ・経験 () () 理由: ・ 太陽光発電技術に関する十分な知識 理由: 実践的な知識と技術が必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="checkbox"/> 単車 <input type="checkbox"/> 自転車 <input checked="" type="checkbox"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 不可

地域概況	気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 10 日

要請番号 (JL 539 - 13 - B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G202.)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
南アフリカ共和国	電子工学			1	26 / 1	年 月 から
	○グループ型 ●個別			2	/	
		3	/			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・訓練省
	2) 配属先名 (日本語) ウォーターバーグ職業訓練校(IT・コンピュータサイエンスセンター) ○ NGO
	3) 任地 リンポポ州ウォーターバーグ郡モガラクウエナ町マホイレン JICA事務所の所在地(プレトリア)から 北東 方向 200. Km 主要都市(ポロクワネ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は同国に50在る公立職業訓練校の一つである。ビジネス、IT・コンピュータサイエンス、エンジニアリング&技能研修の3つのセンター(キャンパス)を有する。9学年終了資格(日本の中学校卒業相当)以上保有者を対象に、国家資格NCV: National Certificate(Vocational)レベル2~4取得を目的とするNCVプログラムや技能研修プログラム等合計18のコースを開講し職業訓練機会を提供している。学生数は3センター合計で約2600人。職員数は約220人。年間予算は約412百万円(共に2010年実績)(www.waterbergcollege.co.za)

要請概要	1) 要請理由・背景 IT・コンピュータサイエンスセンターの情報工学コースは3年間のコースである。資格レベルを用いて呼ばれている「レベル2」(第1学年)で電子工学の基礎を教えているが、同教科の単位取得率が低い状況が続いている。講師(工科大学卒)は理論と実習を交えて講義を行っているが、実習機材の種類、量ともに十分でないこともあって生徒の理解度は低い。(例 PLC (Programmable Logic Controller)もカリキュラムに含まれているが、機材がなく、また、講師の経験が乏しいため、指導できていない)このような状況を改善するため、実社会での経験を踏まえて、講義や実習内容の改善に協力する隊員の要請となった。USAIDが生徒支援に関する協力をしているが、隊員の就業経験に基づく生徒への助言があるとより効果的である。本職業訓練校からは数学教育、自動車整備の要請があり、隊員同士の協力が求められる。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚電子工学担当講師と共に教科単位取得率向上を目指して以下のような活動を行う。 1 現在の実習機材リストの作成 2 カリキュラムや現場実務に応じた必要な実習機材リストの作成及び見積書取得支援等 3 実習指導方法や単元ごとの指導案の作成支援 4 生徒への補講実施計画の策定、実施支援 5 意見交換等を通じた講師の技能向上支援 なお、本職業訓練校やムブマランガ州のエシヤンゼニ職業訓練校派遣隊員と協力した活動も期待されている。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ、半田ごて、実習用電源サーキット、コンピュータ(Windows)、コピー機等事務機器
	4) 配属先同僚及び活動対象者 電子工学講師(男性 30歳代) 学生(9学年終了資格取得者以上、同国では留年があるため年齢の幅があるが概ね19~20歳)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の単車/自転車の必要性
	・免許 () 又は ()	○単車 ○自転車 ●不要
	・性別 (男性) 理由: 治安上の理由	現職教員特別参加制度
	・学歴 (専門学校卒) (電気・電子) 理由: 講義の改善を求められるため ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 実務に基づく助言が必要 理由:	○可 ●不可

地域概況	気候(温暖湿潤) 気温(5~40 ℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)
------	---

特記事項 住居は配属先教員住宅やホームステイとなる予定。教員住宅の場合には同性隊員との同居の可能性はある。

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号 (JL 548 - 13 - B - 45)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G202)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
タンザニア	電子工学			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 3	
3	/	ケ月				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術情報省
	2) 配属先名 (日本語) ムベヤ工科大学 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムベヤ州ムベヤ市 JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 南西 方向 700 Km 主要都市(ムベヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ムベヤ工科大学は、工業系6学科のディプロマ課程(高校2年生程度の生徒を対象)とディプロマ課程修了者を対象とした学士課程の2課程を扱う科学技術情報省管轄の大学である。通常クラスに加え、夜間クラスも行っている。全校生徒数は約3600名、教師数約160名、年間予算は約7800万円。海外からの援助は、JVに加えて米国ピースコーが同大学で活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ムベヤ工科大学では、電気工学科の教員が不足しており、電気工学の理論と実習を教えらるる人材が求められている。配属先からは、特に日本の技術と日本ならではの板書だけによらない丁寧な教え方(実用的な説明、実験などを活用した教え方)が期待され要請に至った。過去に電気機器隊員(11年度1次隊)を受入れた経歴あり。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 電気工学科の講義の実施及びアシスタント(理論、実習、1~2コマ/週) 履修科目:基礎電気工学、電気設備における安全性と整備、電気備品、電気計測法など 2. 教材や授業の参考資料などの作成
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、ノートパソコン、プロジェクター
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:学科長(男性、50歳) 教員数:12名 活動対象者:ディプロマ課程在籍生徒(中学2年~高校2年程度) 学士課程在籍生徒(ディプロマ課程修了者)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (電気・電子) 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経験 () () 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地 域 概 況	気候(内陸性) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	
------------------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号(JL 636 - 13 - B - 20)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G202)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ルワンダ	電子工学			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) トウンバ高等技術専門学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 北部県ルリンド郡トウンバ JICA事務所の所在地(キガリ)から 北 方向 80. Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は2007年8月に開校した短大レベルの技術者を養成する高等教育機関であり、現在3つの学科(IT、電子通信、代替エネルギー)を有している。2012年度の年間予算は、約83.2万米ドル。学校は5学期制(合計2年半)で一学年約150名である。学校施設は内戦以前に日本の無償資金協力で建設されたものである。また2007年7月よりJICAは同校の運営能力強化・教員の能力強化を目的とした技術協力プロジェクトによる支援を行っており、2013年初旬に同技術プロジェクトのフェーズⅡが立ち上がる予定。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校の教員は、大学・技術専門学校を卒業後、直ぐに教員として採用された者がほとんどで、教授経験・実務経験を有しない者が多く、講義も理論中心で実践的な技術を有していないことが課題となっている。以上から、JICAの実施する技術協力プロジェクトと連携して、教員の能力向上を通じた授業/実習の質の向上が望まれている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 電子・通信学科の実習授業(週に1回~2回程度、時期により異なる)の実施及び準備補助。 2. 有線通信・無線通信・基礎的な電子回路のいずれかの分野における授業の実施及び補助。 3. 上記1、2を、同僚となる電子・通信学科長及び教員と協力しながら行う。加えて、適宜JICA技プロと連携した活動(専門家の行う教員対象の講座やイベントへの参加や補助等)が求められる。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ、低周波信号発生器、可変直流電源、周波数カウンター、マルチメーター、電子部品、マイクロコントローラー等				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:1名 40代男性 所属学科教員数:12名 20~30代 大学・専門学校卒 所属学科生徒数:約200名 20代			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 任国政府が求める最低条件 ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 指導のための応用技術が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 5 月 10 日

要請番号 (JL 027-13-B-12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G206)	○グループ型 ●個別	●新規 ○交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベトナム	社会学・文化人類学			○2年 ○1年 ○ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ベトナム女性連合				
	2) 配属先名 (日本語) ベトナム女性博物館				○ NGO
	3) 任地 ハノイ市(中央直轄市) JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 女性の地位向上を目指し、女性に焦点をあてた同博物館は、1987年に設立、1995年にオープンした。5階までの展示スペースがあり、普段使用されている1~4階には、近代から現代までの女性が、家庭・歴史・ファッションの3構成で表されている。「婚姻・出産」「家庭生活」「聖母道」「歴史上活躍した女性」「女性に関する戦争中の物語」「伝統衣装」「習慣」等のテーマで、細かく紹介が行われている。フランスの技術プロジェクトが展示改善に関する援助を2010年までの3年間行ってきたほか、ドイツ、オーストラリアのボランティアを受け入れたことがある。年間予算は約1900万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同博物館には、現在2万5千点の資料や物品が保存されており、ベトナム理解に欠かせないベトナム女性の役割・智恵・暮らし等の理解に役立ち、見ごたえがある。しかし、現在は詳しい説明文が英語、仏語、ベトナム語のみとなっており、訪問する多くの日本人観光客がこれを読むことができないため、日本語で当館の情報が得られるようにしていきたいと考えている。このため、同博物館の展示物の価値を正確に理解でき、専門的な説明文の作成と専門性を駆使した正確な翻訳作業を担える日本人ボランティアの協力・支援が求められた。ボランティアは国際協力プロジェクト開発部に所属することになる。また、中国語への翻訳も計画されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、同僚との良好な関係構築、現状把握に重点を置き、以下の活動を同僚と協力して行う。 ・展示物等の価値や背景を把握した上で、専門的知見をもって、正確な訳で、日本語による説明文をつける。 ・同館の情報資料(カタログ・冊子・ウェブサイト等)の日本語版を作成する(英・仏・ベトナム語版あり、ウェブ担当者あり)。 ・日本の観光客や、在越日本人向けに当館の広報を行う。 ・日本の博物館やNGO等関係機関と、日越の交流イベント(着物・人形展等)を実施する際の支援など、配属先から指示のある業務を行う。 ※説明文や資料の印刷作業は業者が行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 展示物の説明文・博物館のカタログ・パンフレット(英・仏・ベトナム語による説明あり)、共有PC、コピー機、プリンター、文房具、執務室など				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・博物館職員全41名 ・部長(女性/40代/文化研究学博士/経験18年) ・ほか部職員4名(女性/20代~40代/学士以上/経験5年) ・宣伝教育部ウェブサイト担当者(女性/20代~40代/学士以上/経験4年) ・博物館管理部5名(男性1名、女性4名/20代~40代/学士以上)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (民俗・文化人類学の専門性) ・性別 () 理由: ・学歴 (修士) () 理由: 専門知識が必要となるため ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ○自転車 ●不要 現職教員特別参加制度 ○可 ●不可	
地域概況	気候(温帯夏雨) 気温(10~35℃位)		電気(●安定 ○不安定 ○なし) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)		
特記事項	通信(☑インターネット可 ☑電話可 ☐無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 12 日

要請番号(JL 539 - 13 - B - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G208)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 5 代目	1	JOCV/SV
南アフリカ共和国	科学			2	26 / 1
				3	年 月 から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省
	2) 配属先名 (日本語) リンポポ大学・科学館 ○ NGO
	3) 任地 リンポポ州カプリコーン郡ポロクワネ市 JICA事務所の所在地(プレトリア)から 北東 方向 250. Km 主要都市(ポロクワネ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同国には現在約20の科学館があり、配属先もその一つである。配属先では、展示品を利用した訪問者への説明のほか、アウトリーチプログラムによる出張科学実験等を実施してきている。新しい科学館建物が2012年8月に完成したことにより、同配属先は州内の中心的な役割を果たすことが明確になり、今後は、州内の科学館へのアドバイスや支援も実施する予定である。配属先には科学技術省から国内理系大学卒業者からなるボランティア(NYSV)(1年契約)が年間10名程度派遣され来館者への説明やアウトリーチプログラム等を行っている。過去に3名のJVが派遣された。(http://www.ul.ac.za)

要請概要	1) 要請理由・背景 2012年8月に新しい科学館の建物が完成し、これまでの展示品の再整理や事業内容の見直しを行ってきている。南アフリカでは、アパルトヘイト政策下で黒人層に対する理数科教育が施されず、アパルトヘイト終焉後20年近く経た現在でも理数科教育が立ち遅れており、現在でも同国で急務となっている労働者育成に結びついていない。配属先は、科学館として上述のような活動を行っているが、専属スタッフが少なくサイエンス・ボランティアが主力となって活動を行っている。同ボランティアは展示品の作製、維持管理経験に乏しいため、科学(地域の植物、文化、物理、化学が中心)に興味を持ってもらえるような新しい展示品や学校理科教育に利用できる展示品等の制作、既存の展示品の維持管理・複製・改良を行える隊員が要請された。平成25年度3次隊で派遣予定の科学隊員と協力しながら活動する。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 活動は、主として展示品の作成・修理。(対象範囲:木工、金属加工、電気、アクリル板) 1 来訪者の興味を引く展示品(物理、化学、環境関連)や学校訪問に利用する展示品の制作・複製 2 既存の展示品の修理、維持管理、保守履歴表作成 ※展示品考案は、科学館館長や平成25年度3次隊派遣予定科学隊員が担当する。 その他、FABLAB施設を活用した展示品の制作指導 (http://www.fablab.co.za, http://fablabjapan.org)、や 展示品制作技術、維持管理等に係る配属先や州内の科学館職員等へのワークショップ開催、配属先が実施するサイエンスショー等の科学教育プログラムへの協力や科学館派遣隊員等との協力などもある。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電動ハンドドリル、電動ののこぎり、アーク溶接機、ボール盤等学校保守整備担当部門が保有する各種機材、FABLAB機材(フライス盤等)、コンピュータ(Windows、インターネットへの接続可能)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 科学館マネージャー(女性、40代) 副マネージャー(男性、20代) NYSV(National Youth Service Volunteer)10名程度(男女 20代 理系大学卒業者)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上 ・学歴 (高卒) () 理由: 確かな技術が求められるため ・経験 () () 理由: 物造り・修理経験3年以上 理由: 物造り経験が必要	活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要
		現職教員特別参加制度
		○ 可 ● 不可

地域概況	気候(湿潤温暖) 気温(5~40 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(☑ インターネット可 ☐ 電話可 ☐ 無線) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)
特記事項	住居はホームステイとなる場合や同配属隊員との同居(同性)となる可能性がある。



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 12 日

要請番号(JL 539 - 13 - B - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G208)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
南アフリカ共和国	科学			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省				
	2) 配属先名 (日本語) ユニズル科学館				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 クワズルナタール州リチャーズ・ベイ JICA事務所の所在地(プレトリア)から 南東 方向 510 Km 主要都市(リチャーズ・ベイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同国には現在約20の科学館があり、配属先もその一つである。配属先はユニズル大学に付属した科学館で、展示品を利用した訪問者への説明やサイエンスショーのほか、アウトリーチプログラムによる出張科学実験等を実施してきている。配属先であるユニズル科学館はクワズルナタール州北部における主要な科学館であり、20年の歴史を有し、同地域の学校と連携した理数科教育振興の役割を担っている。年間予算:1.6万ランド(約1920万円)。過去に1名の短期JVが派遣された。また、地元企業のほか、国内外の科学館とも広く連携している。(http://www.unizulsc.com)				
要請概要	1) 要請理由・背景 同配属先は年間3万人を超える来館者があり、現地スタッフにて対応している。前任者は展示品の修理改善を主とするテクニカルチームに所属し、主に科学館内の展示スペースのデザイン変更や展示品の修理・制作を担当した。しかしながら、電気・電子部品・機械的な故障への対応は十分にできていない。海外から寄贈された展示品も含め、修理を必要とする展示品は多数あり、故障した展示品の修理や改善、新しい展示品の制作において、継続した隊員の派遣が必要とされている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同科学館のテクニカルチームの一員として活動し、主に次の業務を担当する。 ①電気、電子、機械等の部品が故障した展示品の修理及び協働を通じた修理担当者の育成 ②科学館スタッフと連携した展示品の改善及び新しい展示品のデザイン等の提案及び制作 ※故障内容は電気、電子、機械、コンピュータソフトウェア等種々様々。必要な材料、工具のほとんどは現地調達可能。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ボール盤、オシロスコープ、電動のこぎり、ガス溶接機、半田ごて、テスター、スパナ等の道具類、パソコン、プリンタ等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 科学館ディレクター1名(40代男性・大卒) テクニカルチームスタッフ2名(50代、20代)		5) 活動使用言語 (英語)		
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上 ・学歴 (高卒) () 理由: 確かな技術が求められるため ・経歴 () () 理由: ・ 物造り・修理経験3年以上 理由: 物造り経験が必要			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(温暖) 気温(0~40℃位)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	住居はホームステイとなる場合もあり得る。				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号 (JL 124 - 13 - B - 23)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G211)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
パプア ニューギ ニア	生態調査			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
			3 26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) マヌス州政府					
	2) 配属先名 (日本語) 漁業水産資源局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ロレンガウ JICA事務所の所在地(ポートモレスビー)から 北 方向 830 Km 主要都市(ロレンガウ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 漁業水産局では、マヌス州の主要な産業と成りうる漁業の持続可能な発展を目指して、生態調査やデータ分析、漁民のスキル向上の指導、漁業に関連する法律遵守の監視など、マヌス州における漁業政策を主管している。2013年度の予算は、約250,000キナ(約10,500千円)である。2013年初めには、OFCF(公益財団法人 海外漁業協力財団)の支援により、冷凍施設を導入した。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 持続可能な漁業の発展のため、水生生物の生態調査や情報分析が必要であるが、調査計画の立案やGPS(全地球測位システム)を用いた調査の実施、及びパソコンによるデータ管理と分析を行える人材が不在である。そのため、これらの業務を主導するボランティアの要請に至った。特にGPSデータをGIS(地理情報システム)を用いたデータベースで管理し利用する経験がないため、大学や実務で同様な調査経験がある人材の派遣が期待されている。当局は初のJICAボランティア受入となるが、同任地で活動していたJVが当局の管理業務用パソコンの整備を支援した実績がある。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①海水/淡水に生息する水生生物(主は海洋生物)の分布や生態を調査。 ②調査にて収集するデータの管理方法の提案と実施。GISを用いたデータベース化を検討している。 ③収集するデータの解析を通して、資源管理や持続可能な水産業の発展に向けての方策策定を支援。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Windowsパソコン、スライド映写機、GPS、魚群探知機、マヌス州海域図など。当局が所有する小型船や車両を調査に利用。					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 30歳/男性/修士号(漁業ビジネス管理) 46~52歳/3名/男性/漁業管理 その他、地域の漁業関係者			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 (大卒) () 理由: 理論的な知識が必要 ・経験 () () 理由: ・ 水生生物の生態に関する知識 理由: 活動上必須			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域 概況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号 (JL 139 - 13 - B - 24)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G212)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
サモア	植物学			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 天然資源・環境省
	2) 配属先名 (日本語) 森林局 調査部門 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウポル島 ヴァイリマ JICA事務所の所在地(アピア)から 南 方向 5 Km 主要都市(アピア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 15 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 サモア全土の森林(国立公園や保留地含む)を管轄し、森林保全・開発について調査する部門である。調査内容としては、森林資源の状態確認、貴重な樹木・植物のある森林の実態調査、森林における害虫や病気に関するモニタリング、木製品の市場性調査、国立公園内の植物多様性調査、混農林業や植林用の木の種類を増やすための繁殖技術調査が挙げられる。また、調査結果を森林保全啓発活動用として利用するため、冊子・ポスターなどの作成も行う。年間予算は、198,000タフ(約7,524,000円)である。

要請概要	1) 要請理由・背景 近年外来種が多く見られるサモアの国立公園などで森林調査を主に行っている部門であるが、害虫や病気についての知識を持つ経験豊かな職員が配置されていないことにより、調査に影響を与えている。また、文化的な儀式用に古くから使われているカバポール(木製の大きなお椀)などあるが、木材を材料として作られている製品は多いとは言えない。このようなことから、木に関する知識(害虫からそれぞれの木の特性まで熟知し木材製品の提案までできる)を豊富に持った人材の要請があった。調査結果などを学生や国民に知らせ、森林保護などの啓発活動を行うための教材やパンフレットの作成も急務となっている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 森林における害虫や病気のモニタリング調査及び助言 2. 配属先の規模・事業内容で述べた調査の補助・助言 3. 木材を使った製品の開発及び調査(任意の活動) 森林調査には同僚とともに国立公園などを訪問し行う。

要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピューター
	4) 配属先同僚及び活動対象者 主任森林調査・開発役員(女性・30代) 役員 2名 パートタイマー 3名

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 同僚と協力して活動するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 6 月 4 日

要請番号 (JL 066 - 13 - B - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G213)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期		
スリランカ	動物学			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	26 / 3	年 月 から
					2	/	
			3	/			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 植物園・レクリエーション省	
	2) 配属先名 (日本語) 国立動物園局	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コロンボ県デヒワラ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 南 方向 7. Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は東洋一の規模を誇る動物園。350種、3000匹の動物がおり、動物の調査・研究、希少動物の保護・増殖、動物の飼育展示を通じた動物・環境教育、ゾウやアシカのショーの開催や動物とのふれあいコーナーなど市民へのレクリエーションの提供を行っている。ボランティア受け入れプログラム(有料)があり、年間数名を国内外からボランティア(期間は1週間から1ヶ月)として受け入れている。加えて動物園が抱えるゴミ問題解決のために地方自治省より環境教育隊員1名が2013年3月から1年間活動中である。年間来場者数は170万人。総職員数は約470名。年間予算は約8.4億円。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先には飼育係が65名雇用されているが、動物の飼育技術や調査技術が未熟である。また現在配属先が提供している飼育展示ガイド、青年動物園クラブを通じた教育プログラムなど改善の余地が多い。日本での飼育係経験者を招いて、飼育係の技術向上、動物園の各種プログラム向上に取り組み、より魅力的な動物園にするためボランティアが要請された、	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 動物園の職員と協力しながら以下の活動に取り組む。 1. 動物の飼育、観察、飼育状況の記録など飼育係としての基本技術の指導。 2. 来園者への動物ガイドの実施と指導。 3. 青年動物園クラブ活動の企画・運営の支援。 4. 希少動物保存のための研究・飼育の支援。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機器(机、いす、コピー機)、バケツ、ほうき、ブラシなどの道具	
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 獣医6名(男女、30~50代) 教育担当職員1名(男性、30代) 飼育係65名(男性、20~50代) 青年動物園クラブメンバー(男女、18~30才、400人)	5) 活動使用言語 (シンハラ語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)		活動上の單車/自転車の必要性
	・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 同僚の学力水準と合わせる。 ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 経験に基づいた活動が必要 理由:		<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地 域 概 況	気候(熱帯) 気温(22~32℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	
------------------	--



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 024 - 13- B - 27)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G215)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ラオス	学芸員				1	26 / 1	年 月 から
					2	26 / 2	
		3	26 / 3				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 情報文化観光省
2) 配属先名 (日本語) ラオス国立博物館	<input type="checkbox"/> NGO
3) 任地 ビエンチャン市 JICA事務所の所在地(ビエンチャン)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビエンチャン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)	
4) 配属先の規模・事業内容	配属先は1925年にフランス植民地政府によって建設されたコロニアル・スタイルの博物館で、ラオス全土から集められた古生物学、考古学、歴史学、民俗学の収蔵品はおよそ8,000点を数える。調査・展示部、収蔵部、教育部、管理部から成り、スタッフ数は32名(うち12名が学芸員)、年間予算は約240万円。これまでSVが2代にわたって情報文化観光省遺産局に派遣され、無償資金協力「ビエンチャン1号線整備計画」に伴い発掘された遺物の登録作業・報告書作成を行い、同局職員の知識や技能レベルの向上、及びラオスの文化財保護推進に貢献した。

要請概要	1) 要請理由・背景 一般的にラオス国内における文化財およびその保護に対する関心は低く、その要因の一つとして博物館でのプレゼンテーションの仕方やPR、運営方法にも問題があるとみられている。この点の改善により、広く文化財保護に対する意識の醸成が期待される。現在、博物館は新たな建物を建設中で2015年には新博物館完成の予定であるが、今後より魅力的な展示や効果的なPR、収蔵品の適切な維持管理、展示内容に関連した教育プログラム等の充実を図る上で、知識・経験ともに豊かな学芸員の支援が必要とのことで今回の要請に至った。
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)	1 博物館内の展示レイアウトや展示方法等に関する助言 2 博物館のPRや運営に関する助言 3 収蔵品の登録・保存・維持管理に関する助言 4 同僚スタッフに対しワークショップを開き、より魅力的な展示や効率的な運営について指導
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等	コンピュータ、プリンタ
4) 配属先同僚及び活動対象者	博物館館長 女性 40代 1名 博物館スタッフ 学士または修士 32名(うち学芸員12名)
5) 活動使用言語	(ラオス語)
6) 生活使用言語	(ラオス語)
7) 選考指定言語	英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 経験に基づいた助言が必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="checkbox"/> 單車 <input type="checkbox"/> 自転車 <input checked="" type="checkbox"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 不可

地域概況	気候(亜熱帯) 気温(15~40 ℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 5 日

要請番号 (JL 012 - 13 - B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G231)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV
フィリピン	デザイン			2	26 / 1
				2	26 / 2
				3	/
年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局				
	2) 配属先名 (日本語) 国立ポホール島大学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ポホール州タグピララン市 JICA事務所の所在地(マニラ)から 南東 方向 620. Km 主要都市(タグピララン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ポホール島大学(以下BISU)は、1907年に設立され、52の学部と8つの修士課程を持つ総合大学。学生数約7000名、職員300名の規模。ポホール島内に5つのキャンパスを持ち、配属先の工学部インダストリアルデザイン学科(以下 ID学科)はタグピララン市にあるメインキャンパス内にあり、2008年6月にポホール島内のデザイナー育成を目的として開設された。ID学科の学生数は各学年30~40名程度、講師数は4名。同学科には、2009年からデザイン職種JVによる支援を開始し、現在2代目のJVが活動中。その他海外からの支援は2013年から観光部門にて韓国KOICAボランティアが活動中。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ID学科に対しては、2009年から全体のカリキュラム整備、授業内容の改善等を、JV派遣により継続して支援している。現JVは、近隣の貿易産業省に配属のJV(デザイン)と協力し、ID学科内の若手講師及び学生の実践能力向上のため、島内の製造業者、NGO、近隣のセブ島の輸出も手がける家具会社等との協同デザインプロジェクトを実施し、学生、若手教師にそれに係るデザイン及びプロジェクト運営を実践させる等、外部組織と連携した「プロジェクト型授業」を導入し成功を収める一方、関係製造業者やNGO等の製品のデザイン改善にもつなげるWin-Winの関係を構築し、産官学の協力関係の元、地域の発展に貢献する体制を支援している。今後、この「プロジェクト型授業」の継続と実施体制強化を主な目的とした支援が必要とされておりJV申請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①ID学科の授業の運営改善、カリキュラムの見直し、指導内容強化に対する助言を行う。 ②若手講師及び学生のデザインに係る専門知識、技術の向上、実務経験の獲得のため、民間企業、NGO、政府組織等の外部組織と連携して実施する「プロジェクト型授業」の企画、運営に係る支援を行う。なお、現在プロジェクト型授業では主に家具、インテリア小物を取り扱っている。特に現地で入手できる自然素材を活用した製品を取り扱うことが多い。 ③2013年度内に学内に設置される予定の、米国マサチューセッツ工科大学が発案した市民に開かれたモノづくりラボ(FabLab)を利用した学生の教育に係る支援を行う。なお、データ処理ソフトはSolidWorks(3D)、Rhinceros(3D)等を予定。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC10台(Windows XP、Auto CAD、Photoshop等)、カラープリンタ1台、ハンドドリル、ハンドルーター各4台。なお設置予定のFabLabにはレーザーカッター等標準機材を導入予定				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ID学科講師 学科チーム女性、30代、専門は建築でありデザインではない。 学科講師:男性2名、女性1名、いずれも20代。うち男性1名、女性1名は昨年ID学科を卒業した直後に講師として採用されており、実務経験は少ない。			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 理由: 同僚教員が大卒以上であるため ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 実務経験に基づく助言が必要 理由: 経験に基づいた指導が必要			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
地域概況	気候(熱帯性) 気温(20-35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			現職教員特別参加制度、 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
				特記事項 個別案件であるが、JL012-13-B-03の案件の隊員と連携した活動が見込まれている。	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 5 日

要請番号(JL 012-13-B-03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G231)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	派遣希望	派遣希望時期	
フィリピン	デザイン			1	JOCV/SV	日系/短期
				2	26 / 1	年 月 から
		3	26 / 2			
			〇 〇ヶ月	/		

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局
	2) 配属先名 (日本語) 貿易産業省ボホール州事務所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ボホール州タグピラン市 JICA事務所の所在地(マニラ)から 南東 方向 620 Km 主要都市(タグピラン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、経済成長による住民の生活の質の向上を目指し、消費者保護の為の公正取引の監視及び産業雇用の創出と投資促進を実施する貿易産業省の州政府機関。所長以下4部局24名の職員がおり、JV所属予定部局となる産業振興課製品開発セクションは、中小零細企業への設備投資・事業資金投資、商品企画・商品デザインの提供、ビジネススキル・商品開発スキル養成のためのワークショップの開催、トレードフェア開催等多岐にわたる業務を行っている。現在配属先4代目となるJV1名(デザイン)に加えドイツGIZボランティア1名(旅行産業開発)が活動中。年度予算500万円程度。

要請概要	1) 要請理由・背景 これまで4代のJVによる協力を継続し、任地で入手できる自然素材(木の実、種、貝殻、ココナッツ殻、椰子繊維、竹等)を活かした手工芸品製造の技術指導やデザイン提供を行ってきた。現JV(デザイン)は、これらに加え、近隣のボホール島大学(以下BISU)で活動するJV(デザイン)と協力し、学生のデザインを企業に提供することで、学生の実践能力育成と企業の製品のデザイン強化の両面に資する、という産官学が協力した事業を実施する一方、任地の中小零細企業は、いくら良いデザインを提供されてもそのデザイン通りに品物を制作する能力と設備が整っていないという根本的な問題を解決するため、市民に開かれたモノづくりラボ(FabLab)の任地への導入を考案し、フィリピン政府とJICAの協力により2013年度内にBISU内に設置し運営開始が予定されている。これらの取組についての継続的な協力/支援が必要なため後任要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①2013年度内にBISU内に設置され運営開始が予定されている、米国マサチューセッツ工科大学が発案した市民に開かれたモノづくりラボであるFabLabについて、中小零細企業に対し啓発及び利用促進支援をするとともに、ラボの運営管理に係る助言を行う。 ②BISUと地元企業を結びつけ、BISU産業デザイン学科の学生に企業でのデザインの実践経験を積ませる一方、企業の製品のデザイン強化を図るWin-Winの関係を形成する、産官学協力事業を支援する。 ③BISUの学生等と協力してのFabLabを利用したモノづくりプロジェクトの企画、実施を支援する。 ④手工芸品を中心とした中小零細企業へのデザインの提供を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンタ、FAX、事務用品。なおBISU内に設置予定のFabLabには、レーザーカッター、CNCミリングマシン、CNCルーター、3Dプリンター等FabLab運営に要する標準機材を導入予定。
4) 配属先同僚及び活動対象者 製品開発セクション チーフ1名(女性 40代) 職員5名(男性3名 女性2名 いずれも40歳代)。このうち直接のCPは40代男性。	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚が大卒以上のため ・経歴 () () 理由: 産業デザインまたはFabLab管理経験 理由: 経験に基づいた指導が必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯性) 気温(20-35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	個別案件であるが、JL012-13-B-02の案件の隊員と連携した活動が見込まれている。
------	--

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 20 日

要請番号(JL 045 - 13- B - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G231)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
モンゴル	デザイン		年 月 から		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省				
	2) 配属先名 (日本語) 工業美術技術専門学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウランバートル JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 北 方向 0 . Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1966年に設立の中等教育を卒業した学生が通う2.5年制の専門学校。年間予算は1億5千万円程度。学生約1800名(14~24歳)、教員99名。職業訓練のほか、文化や芸術面の教育を行い、3学部(デザイン、専門教育、基礎教育)34学科を持つ。過去に複数名、多職種のJV、SVが派遣されており、現在もJV(美容師)が活動している。美容学科及びデザイン学科へJICAから2012年に機材供与が実施されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では比較的新しい労働市場として、WEBデザインやグラフィックデザインの技術を持つ人材のニーズが高いものの、優秀な人材が不足している。同校においても教員は十分な研修機会がなく、JVとの協働を通じて知識と技術の向上を図っている。本要請は役務提供型の活動として授業を行いながら、人材育成と教育の質の向上をめざしデザイン学科(担当科目はグラフィックデザイン)担当教師と共に業務を行う。デザイン学科への協力のほか、伝統人形制作など他学科で制作されている工芸品等のデザインの質向上に関して可能な範囲で助言を行う。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① グラフィックデザインの授業を同僚教師と分担もしくは協働し担当する(週最大20コマ程度)。 ② グラフィックデザインの授業内容や教授法について、教師を対象としたセミナーを行う。 ③ グラフィックデザインの授業のカリキュラム改善に対する助言を行う。 ④ 可能な範囲で他学科で作成されている工芸品等のデザインの質向上のための助言を行う。				
要 求	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 テレビ、プロジェクタ、コンピュータ、プリンタ、スキャナ、Adobe collection CS3とCS4(主にフォトショップ、イラストレータを使用)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 副校長(女性、30代) C/P デザイン学科教師 (男性、30代) 指導対象者 デザイン学科学生、最大約30名(男女)			5) 活動使用言語 (モンゴル語) 6) 生活使用言語 (モンゴル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴(専門学校卒) () 理由: 専門的な知識が必要 ・経歴(実務経験) (2年以上) 理由: 経歴に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地 域 概 況	気候(大陸性気候) 気温(-30~30 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特 記 事 項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号(JL 554 - 13- B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G231)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV
ジンバブエ	デザイン			2	26 / 2
				3	26 / 3
					/
					年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省
	2) 配属先名 (日本語) ムタレ技術工科専門学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムタレ JICA事務所の所在地(ハラレ)から 南東 方向 270 Km 主要都市(ムタレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はモザンビークとの国境に接するジンバブエ東部の都市ムタレにある公立の総合技術専門学校。全校生徒数は、約1300人。日本の高校卒業レベルの学生が入学するほか、地域の産業界から技術習得のために学びに来る社会人も少なくない。年間予算は約1,500万米ドル。2012年より前任者を含む3名のJV(料理、デザイン、PCインストラクター)が派遣されている。他の外国からの援助はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 近年、コンピュータを用いたグラフィックデザインの活用が見込まれてきており、配属先においても地域の産業界のニーズに応えるべく、ビジュアルアーツ・グラフィックデザインのコースを開講している。このコースには15人程度の学生が在籍しているが、レベルはまちまちである。コース履修者は週あたり24時間の授業を受けることになる。この分野は、歴史が浅く、指導者が不足しており、指導方法、指導内容も手探りの状態である。これらの理由により、知識と経験の豊富なボランティアを希望する同校より要請が出された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 指導要領の作成支援 2. 指導要領作成のための調査 3. 学生への直接指導 4. 試験問題の作成と採点 5. 備品管理等、教室運営の改善

要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC(Win,Mac)、PHOTO SHOP、Coreldraw、Illustrator、デジタルカメラ、プリンター
	4) 配属先同僚及び活動対象者 講師(短大卒)3名 男1女2 学生: 18~22歳程度
	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) (美術) 理由: 同僚のレベルに対応 ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 指導対象のレベルに対応 ・グラフィックソフトが使えること 理由: 指導内容に対応	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(5~25℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	住居については複数の同性隊員とハウスシェアとなる。
------	---------------------------

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 11 日

要請番号 (JL 424 - 13 - B - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G233)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	派遣希望 1	JOCV/SV 26 / 1
ヨルダン	写真			派遣希望 2	JOCV/SV 26 / 2
				派遣希望 3	JOCV/SV 26 / 3
				日系/短期	年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 観光遺跡省
	2) 配属先名 (日本語) 考古学局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アンマン JICA事務所の所在地(アンマン)から 北 方向 0 . Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 観光遺跡省の年間予算は約10億円であり、主な業務内容は発掘調査、遺跡発掘現場管理、博物館運営、発掘品管理、啓蒙活動等を行っている。配属先は考古学局発掘調査部であり、発掘品を博物館11館と倉庫2箇所管理している。考古学局への写真ボランティア派遣実績としては、90年代に1名、2002年から2004年まで1名、2004年から2006年まで1名、計3名が発掘品の撮影のため派遣されていた。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在、考古学局の博物館及び倉庫にて保存している古文化財は1万8千点以上に及ぶ。手書きの収蔵品の目録は存在するが、収蔵品の写真は部分的にしかなく、デジタルデータとしての管理システムは確立していない。そのため、写真撮影技術向上とデータ管理手法習得を図る目的で今回の要請に至った。また、直近の前任ボランティアでも、派遣終了から7年が経過している。そのため、撮影データは残っているが、本要請の協力活動は前例にとらわれることなく、問題解決方法を模索することが望まれる。尚、本要請のスムーズなボランティア活動開始を支援するために、同配属先に短期写真ボランティアを平成25年度第2回募集期にて要請中である。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 発掘現場及び発掘品の記録撮影、及び収蔵品の管理を行っている発掘調査部において、以下の活動を行う。 1. デジタルカメラでの収蔵品の撮影 2. スタッフへの撮影技術、データ加工技術、データ管理、アーカイブ製作などの指導 3. 収蔵品管理データベースの評価及び支援 尚、配属先ではデータベースとしてファイルメーカーの導入を検討中。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 カメラ Nikon D5000、レンズキット 18-55mm、メモリーカード 8GB、三脚、撮影スタジオのための部屋
4) 配属先同僚及び活動対象者 女性ディレクター:1名 男性スタッフ:3名 (考古学修士及び学士)	5) 活動使用言語 (アラビア語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 同僚が男性のため ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 現場での経験実績が必要 ・データベース管理経験 理由: 実践的な内容の指導に必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(地中海性気候) 気温(0~40℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 15 日

要請番号 (JL 006 - 13 - B - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G234)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
インドネシア	美容師			1	2 年	26 / 1	年 月 から
				2	1 年	26 / 2	
3	ヶ月	26 / 3					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省
	2) 配属先名 (日本語) 南スラウェシ州教育局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南スラウェシ州マカッサル市 JICA事務所の所在地(ジャカルタ)から 東 方向 1200 Km 主要都市(マカッサル市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 インドネシアにおける地方分権化の流れの中で、州レベルで初等教育、中等教育、職業教育、ノンフォーマル、フォーマル教育に関する技術政策を策定する。年間予算は1億4,000万円。特別支援教育の分野では、南スラウェシ州の中心都市であるマカッサルで2校の州立の特別支援学校を管轄している。各学校の規模は、生徒約240名と約220名。

要請概要	1) 要請理由・背景 南スラウェシ州の中心都市であるマカッサルには、2校の州立の特別支援学校があり、A(視覚障害児)、B(言語聴覚障害児)、C(知的障害児)、D(身体障害児)の4つのカテゴリーの障害児及び自閉症児を受け入れている。インドネシアでは、障害児が学校を卒業したあとの経済的自立手段の確保が重要な課題となっており、マカッサルの州立の特別支援学校でも児童の将来的な自立のために各種職業訓練を実施している。美容も障害児の自立のための重要な職業訓練の一つと見なされており、州教育局では今回、教員と生徒の美容に関する知識と技術の向上ためにJVの派遣を要請することとなった。基本的にはマカッサル市内の2校の州立の特別支援学校を中心に活動を行うが、私立(公的支援を受ける)を含め州内の他の特別支援学校からの要請があれば、州教育局のコーディネートのもと、これらの要請に対応する可能性もある。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) マカッサルの州立の特別支援学校を基盤に、美容師コースのある高校で以下のことを指導する。 ・ヘアカットの方法 ・メイクアップの方法 ・顔面トリートメントの方法 ・マニキュア・ペディキュアの方法 ・洗髪の方法
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 マニキュア・ペディキュア台、メイクアップ・テーブル及び椅子、櫛セット、フェイシャル・ベッド、髪切り鉄

4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:女性2人(大卒) 活動対象者:教員及び特別支援学校の美容師コースを学ぶ約40名の高校生(言語聴覚障害児、知的障害児、身体障害児、自閉症児)	5) 活動使用言語 (インドネシア語) 6) 生活使用言語 (インドネシア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)
---	--

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (美容師) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 21 日

要請番号(JL 026 - 13 - B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G234)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	1 26 / 1
東ティモール	美容師			○ 1 年	2 26 / 2
			○ ヶ月	3 26 / 3	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) 観光ホスピタリティ学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 デリ JICA事務所の所在地(デリ, ファロール)から 北 方向 0 Km 主要都市(デリ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 インドネシア占領時代からある歴史ある職業訓練学校であり、観光ホスピタリティコース、料理コース、裁縫コース、そして、美容コースがある。中学校を卒業した16~18歳の学生を受け入れており、全教員数が23人、学生数は約210人である。UNESCOから施設や機材の支援を受けたことがある。美容コースには現在21名の学生が在籍しており、ヘアドレッシングの他、メイク、ボディおよびフェイシャルマッサージ等を学んでいる。				
要請概要	1) 要請理由・背景 東ティモール国は現在、復興のステージから本格的な経済開発への取り組みを開始しているが、働き口や人材不足による就業率の低さは深刻であり、就労・就学していない若者が非行に走ってしまうケースも見られることから、早急に対策を練らなければならない課題の一つとなっている。他方、人々の暮らしが安定し始め、美容業界も注目されることが多くなってきたが、同分野における東ティモール人美容師の知識・技術力不足のため、近隣諸国からやってきた外国人が経営する美容院に足を運ぶほどである。また、配属先教員はインドネシアで美容について学んだ経験があるものの、その後新たな知識や技術を習得する機会がほとんどなく、同校において十分な指導が行えていない。このため、より適切な知識・技術を配属先教員や学生に指導することで、将来的に学生数の増加や卒業生の雇用促進につながることを期待し、本要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 教員に対して指導内容や指導方法に対する助言を行う。 2. 教員の参考になるよう、必要に応じてボランティアが学生に対して直接授業を行う。 3. カリキュラムや指導方法の見直しを図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 くし、はさみ、鏡、シャンプー台、スチーマー、黒板、文房具他				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 美容コース教員数:2名(女性、40歳代、経験年数17年) どちらもかつてインドネシアで美容を学び、一人はポルトガルで3ヶ月の美容コースを受講したことがある。			5) 活動使用言語 (インドネシア語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (美容師) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2 年以上) 理由:教員に対して指導するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯性半乾燥気候) 気温(18~33 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 7 日

要請番号(JL 469 - 13 - B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G234)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
モロッコ	美容師			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 / /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) ベニメラル支局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ベニメラル県ベニメラル市 JICA事務所の所在地(ラバト)から 南東 方向 260 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は青年スポーツ省管轄の女子職業訓練センターで、1979年に設立された。訓練科目として裁縫、美容、パソコン、料理、保育があり約140名の訓練生がいる。美容学科には20名の訓練生がおり、講師は1名。訓練生の年齢は16-28才で修業期間は2年であり、修了者には美容師の免状が交付される。同センターには2011年より2年間JICAシニア海外ボランティアが裁縫学科で活動していた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 モロッコの地方部において女性が職業に就ける業種は限定されているが、美容師はそのうちの一つであり、女子職業訓練センターでも重点学科となっている。美容の世界においても日本の美容技術の高さは定評があり、同センターにおける美容技術レベルの向上のため今回の要請につながった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1)美容学科講師の補佐役として美容技術向上のための助言指導を行う。 2)訓練生を対象に実技指導を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 フード型ドライヤー3台、頭髮マネキン11台、ドライヤー5台、こて2台ほか				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長(女性・40代) 美容学科講師(女性・30代) 美容学科訓練生20名(女性16-28歳)			5) 活動使用言語 (アラビア語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (美容師) 又は () ・性別 (女性) 理由: 同僚・訓練生が女性のため ・学歴 (専門学校卒) () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 講師・訓練生の指導のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(内陸性気候) 気温(5~45 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号(JL 548 - 13 - B - 47)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G234)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	美容師			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 3 3 / /

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公団 ソンゲア校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルブマ州ソンゲア市 JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 南西 方向 580. Km 主要都市(ソンゲア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1985年設立の職業訓練公団傘下の職業訓練校である。2005年に現在の場所に移転したこともあり校舎・設備共に新しい。現在、2年制の溶接科、自動車整備科、裁縫科、電気科など8つの長期コースに加え、コンピュータメンテナンスなどの3ヶ月の短期コースがある。教師数は約30名、学生数は約450名である。年間予算額は約3800万円。外国からの援助やボランティアの派遣はJV以外にない。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では美容学の短期コース(3ヶ月)を行っているが、長期で指導できる人材がおらず、コース運営が軌道に乗っていないのが現状である。美容学コースの教師を育成しながら、コースの基盤を築くことが隊員に求められており、今回の要請に至った。美容学コースがうまく運営され、美容技術を学ぶ機会が提供されることは、貧困層の多い地方の地域住民(特に女性)の現金収入向上へとつながることから、地域の活性化も期待される。隊員にはヘアカットだけでなく、化粧や肌を美しくする技術など美容に関する日本の知識、技術も求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.美容学コース同僚への指導 2.美容学コースの整備、運営 3.配属先の教師として学校行事への参加
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ドライヤー、フェイススチーマー、フットマッサージ機、ヘアーアイロン、ストレートアイロンなど
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:美容学非常勤教師1名(女性、30代) 美容学コース学生(短期コース、3ヶ月)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (美容師) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 専門的な知識・経験を要する理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(内陸性) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 30 日

要請番号(JL 239 - 13 - B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G236)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ホンジュラス	家政・生活改善			1	26 / 1
		2	26 / 3		
		3	/		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ラモン・ロサ技術中高校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 レンピーラ県グラシアス市 JICA事務所の所在地(テグシガルパ市)から 北西 方向 425 Km 主要都市(サン・ペドロ・スーラ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 レンピーラ県のグラシアス市に若者の技術教育、地域産業の育成、若者の地元定着を目的に1880年に設立された。全校生徒数は約1000名。基礎科(中学校1~3年と同等レベル)と高等科(高校1年~3年と同等レベル)があり、両科とも3年制。専門分野は家政科、電気科、溶接科、ビジネスアドミニストレーション科、農業科、商業教育科がある。指導対象となる家政科の高等科には、100名の生徒が在学中。年間予算は23千米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・背景 家政科は同校において女子学生の人気職種となっており、洋裁、家庭料理、菓子、保健衛生管理等の分野で授業を行っている。同校のあるグラシアス市は、同県最大の地方都市であるが、若年層の就業機会は厳しい状況にあり、菓子販売や洋裁の内職などで家計を助けたいとする生徒や、将来こうした技術で独立したいと希望する生徒も多い。ここ数年は同じ授業が繰り返されており、生徒や地元社会のニーズに必ずしも応えられていない状況である。少ない予算、限られた機材を工夫、利用しながら、授業・実習内容を改善し、授業・実習の質を高めることが求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 家政科(洋裁・手工芸、料理等)の授業観察を行いながら改善点の指摘や授業を活性化するための適切な助言を行う。 2. 新たなアイデアを提供するなど、授業・実習内容を工夫して魅力あるものにする。 3. 効果的な授業に必要な、簡単な教材(マニュアル類)の作成等を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン、調理実習器具、冷蔵庫				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 女性4名、家政科教師、大卒、30~50代、15~20年の実務経験			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴(専門学校卒) () 理由: 教師への指導も求められるため ・経験 () () 理由: ・ 家政系の専門学校や大学等卒であること 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(15~30 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号 (JL 242 - 13 - B - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G236)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
ジャマイカ	家政・生活改善			1	2 年	26 / 1	年 月 日 から
				2	1 年	26 / 2	
3	ヶ月	26 / 3					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業水産省
	2) 配属先名 (日本語) ジャマイカ ハノーバー フォーエイチクラブ <input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハノーバー教区ルーシー JICA事務所の所在地(キングストン)から 西 方向 230. Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ジャマイカ・4Hクラブは1940年に米国から導入された青少年育成団体で、農業や家政の教育プログラムを通じて青少年の健全な育成と農業の振興を目的としている。全国の学校やコミュニティに生徒・学生の課外クラブ、地域の青年団として4Hクラブがあり現在メンバー数は7.7万人。野菜栽培、食品加工、縫製、料理、廃棄物リサイクル工作など約20の教育プログラムについて、メンバーに対するトレーニングを実施し、教区レベル、全国レベルのコンペで各クラブがそれぞれ成果を競うことで若者への教育を行っている。農業水産省からの交付金を中心に約1.8億円の予算がある。配属先は62のクラブ、4800名のメンバーを管轄する。

要請概要	1) 要請理由・背景 ハノーバー4Hクラブでは、農業教育、家政教育に力を入れており、毎年関連の学校プログラムを実施している。プログラムごとにクラブメンバーを訓練し、クラブメンバーが農業技術や生活技術を獲得することが期待されている。また、これらのプログラムでメンバーの興味を引き立てることにより、卒業後の進路の選択肢を増やすことも期待されている。家政に関するプログラムは、料理、食品加工、栄養、タオルアート、テーブルセッティング、縫製などがあり、ジャマイカ西部地域には1名の家政コーディネーターしかおらず、クラブへのトレーニングが十分ではない。そのため、家政を指導できるボランティアが要請された。4Hクラブ本部のグループファシリテーターや他教区に派遣されるボランティアと協力して活動することが必要である。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 学校の4Hクラブのリーダーである担当の教員に対して家政の指導をする。 2 学校の4Hクラブメンバーへ家政の指導をする。 3 トレーニングの計画を立てる。 4 アーチーブメントデイで作品の審査をする。 5 家庭内での3Rの実践、正しい洗剤の使用法、廃油のリサイクル、廃棄物の分別・リユース、家庭内の省エネルギー実践などを通じて家政の指導にも環境配慮の要素を取り入れる。
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教区デベロップメントオフィサー 同僚:家政コーディネーター 活動対象者:教員、学生、コミュニティの人々
資格条件等	5) 活動使用言語 (英語)
	6) 生活使用言語 (英語)
地域概況	7) 選考指定言語 英語 (V/N: C) 又は (V/N:)
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (指導経験) (2年以上) 理由:期待される業務実施に必要な理由:必要な資格である

資格条件等	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温(22~32 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号(JL 248 - 13 - B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G236)	○グループ型 ●個別	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ニカラグ ア	家政・生活改善				1	26 / 1
		2	26 / 2			
		3	26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省					
	2) 配属先名 (日本語) カカオ組合『ラカンペシーナ』				○NGO	
	3) 任地 マタガルパ県マティグアス市 JICA事務所の所在地(マナグア市)から 北 方向 165 Km 主要都市(マナグア市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 地域の重要産業の一つである『カカオ』の集出荷と販売促進のため2000年に設立された組合で、政府機関である INFOCOOP(ニカラグア協同組合庁)に登録されている。現在315戸の農家が加盟し、配属先では作物管理等の技術支援、資金援助(貸付)等を通じて、カカオの生産性向上の支援を行っている。2010~2013年3月まで、ニカラグア北部(RAAN及びマタガルパ県)において世銀のジャパンファンド「カカオの生産技術・生産体制の強化、商業化等のプロジェクト」が実施され、またスイスHELVETASからも支援を受けた。年間予算は約57千米ドル。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では、これまで『カカオ』の販売を中心としていたが、上記プロジェクトの支援によりチョコレート製造の機材を導入し、チョコレートの製品化が開始された。女性グループ(31名)への支援として、植付から収穫までを指導し、収穫したカカオはチョコレートの原料の一部とする予定で女性の自立支援を目指している。製品化したチョコレートは、地元に限らず、マタガルパ市あるいはマナグア市へと販路を広げる計画がある。しかしながら、チョコレートの商品開発担当者はチョコレート職人から短時間の指導を受けただけの知識しか持たず、製品が均一化しない、食感が悪い(ザラザラとした舌触りが残る)等の課題が多い。また、チョコレート『MUSSY』として商品登録はされたものの、商品化のための包装やラベルの開発も遅れているのが現状である。これらの課題を解決するため、担当者とともに試作品を作り、商品開発を行うため本要請が出された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) チョコレート生産部門の同僚とともに以下の活動を行う。 ①『カカオ』を原料とした商品開発。 ②チョコレート製品としての均一化(色、食感、仕上げ等)を目指した試作品作り。 ③商品としてのチョコレート包装やラベルの作成、またチョコレート販売キャンペーンへの支援。 ④販売担当者へ同行し、販路の開拓のための支援。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 チョコレート製造に必要な基本的機材:焙煎機、ミル(粉碎機)、ミキサー、ステンススチームドラム(生地を練り込む)、ヒーター(生地を溶かす)他、一般的事務用品、PC(AOC, Windows2007)					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 組合長:カカオ生産10年、男性、40代 C/P:チョコレート生産部門責任者、女性、20代 同僚:女性2名(20代、30代) 女性グループ:31名、20~30代			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ○自転車 ●不要 現職教員特別参加制度 ○可 ●不可		
地域概況	気候(熱帯) 気温(20~32℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(○安定 ●不安定 ○なし)					
特記事項						



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号(JL 324 - 13 - B - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G236)	○ グループ型 ◎ 個別	◎ 新規 ○ 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
パラグアイ	家政・生活改善			◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省				
	2) 配属先名 (日本語) 農業普及局ミンガグアス支局				○ NGO
	3) 任地 アルトパラナ県ミンガグアス市 JICA事務所の所在地(アスンシオン市)から 東 方向 300 Km 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 農牧省農業普及局は全国に142か所の普及支所と18か所の監督官事務所、800名以上の職員を有し、主要な業務として、農家に対する生活改善指導や生産技術研修会等を行っている。農牧省関係機関に対してはJICAより、小農支援協力の他、これまでも本局、支局に多くのSV、JVが派遣されている。ミンガグアス支所においても農業生産者やその家族に対し、生活改善にむけてのアドバイスを業務としている。農業普及局全体での2012年度年間予算は約7百万ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 農業普及局ミンガグアス支所では、地域近郊の農家を対象に生活全般の改善に向けて生活指導を行っているが、特に若者や主婦が多く所属する地域の女性団体に対しての、家庭での衛生管理・栄養管理・家計管理の指導に力を入れたいと考えている。現在は支局の女性技術者がその活動を担当しているが、農家の女性達にもわかりやすく、生活に取り入れやすい手法やアイデアをアドバイスしてくれる人材を求めている事から、今回の要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 支局内において生活改善担当の職員と共に、主婦や若者を中心とした地域女性団体を対象に下記の活動を行う。 1. 地域女性団体が参加している市内で行われる朝市で売上向上に繋がるための、商品開発のアイデアを提供する。 2. 地域農家の主婦、子供のいる女性を対象にした、家庭での栄養管理に関する講習会を開催する。 3. 同僚とともに地域を配属先車両で巡回し、家庭における衛生管理を指導する。 4. 家庭においての家計管理の大切さを指導するための家計簿講習会を開催する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 支局内に設置している事務機器一式(PC、プリンター、インターネット、電話)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 農業支局職員(生活改善担当) 女性 50代(理系学士)			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (I・M: C) 又は (I・M:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 対象が女性であるため ・学歴 (大卒) () 理由: 配属先同僚の希望 ・経験 (社会経験) (2年以上) 理由: 幅広い年代の女性が対象のため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ◎ 自転車 ○ 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 ◎ 不可	
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(0~40 °C位) 電気(◎ 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線) 水道(◎ 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特記事項	普及局の中だけでなく、地域巡回や個別訪問など、外の活動が中心となる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 5 日

要請番号(JL 327-13-B-06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G236)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
ペルー	家政・生活改善			2	26 / 1
				3	26 / 2
					年 月 から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁 2) 配属先名 (日本語) マグダレーナ・デ・カオ町役場 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ラ・リベルター州アスコペ郡マグダレーナ・デ・カオ町 JICA事務所の所在地(リマ市)から 北 方向 594 Km 主要都市(トルヒーヨ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 マグダレーナ・デ・カオ町はペルー北部に位置し、人口は約2,800名。町役場は市民の生活向上を目的とした一般的な行政サービスを提供している。2012年の年間予算は約3600万円。ラ・リベルター州では2000年にペルー北部海岸観光開発プロジェクトでJICA専門家が調査を実施。同州政府貿易・観光局配属で2009年以降観光JVを2代続けて派遣し、主にマグダレーナ・デ・カオ町で活動した。				
要請	1) 要請理由・背景 任地はモチェ文化で有名なエル・ブルホ遺跡から車で15分の所に位置している。同遺跡には年間4万人の観光客が来るが、同町を訪れる観光客はほとんどいない。一方、2012年ペルー貿易・観光省はペルー版一村一品運動において、同町で生産されているチチャ(トウモロコシで製造された醸造酒)を特産品として選定した(ペルー版一村一品運動は、主要都市から2時間以内で訪問でき、観光地及び特産品を有する地域を認定し、プロモーションしている)。現在チチャは家庭の主婦がそれぞれ個別に製造している状況であり、衛生管理の面でバラつきがあるため、同町は衛生面から品質の均一化を図りたい意向。また、これまで派遣されたJVの働きかけにより、3つのグループ(内2つは女性グループ)が布製・木製の民芸品を製造している。これら女性グループに対して組織強化支援を行うとともに、製品の品質向上や販売促進により収入向上につなげたいと考えている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚と共に次の活動を行う。 ①3つある民芸品グループに対し、組織強化のための働きかけを行う(リーダー育成研修、会計処理講習等)。 ②チチャを生産している女性たちを組織化するとともに、衛生管理や品質向上のための取組みを提案、支援する。 その他、可能であれば民芸品の品質向上や販売促進のためのアイデア提供等の支援をする。				
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 観光ビジターセンターにおける執務室(机、PC、プリンター等)				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 町長:50代女性 同僚:町役場観光担当者(20代女性、大学卒) 対象グループ:チチャ製造販売者、3民芸品グループ(内訳女性15名、女性8名、男性3名・女性1名)		5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚と同等の学歴が必要 ・経歴 () () 理由: ・ () () 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(砂漠) 気温(15~28℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 7 日

要請番号(JL 472 - 13 - B - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G236)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
スーダン	家政・生活改善			日系/短期 年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) カッサラ州財務・経済・労働省				
	2) 配属先名 (日本語) カッサラ職業訓練センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カッサラ州カッサラ市 JICA事務所の所在地(ハルツーム)から 東 方向 550. Km 主要都市(カッサラ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 カッサラ職業訓練センター(KVTC)は、1992年にGTZ(ドイツ)によって設立された後、2000年に現在のKVTCと改名された。現在、長期訓練コース(3年間)として、①自動車電装、②ディーゼルエンジン整備、③ガソリンエンジン整備、④機械加工(旋盤等)、⑤電気、⑥溶接、の6コースのが実施されている。また女性の収入向上支援として、短期的な女性グループ支援のコースを運営している。JICAはカッサラ州において技術協力プロジェクト「カッサラ州基本行政サービス向上による復興支援」(2011/5/31-2014/5/30)を展開し、その一部で能力強化のためKVTCとの協力関係にある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 カッサラ州のあるスーダン東部の安定・発展は南北包括和平、ダルフル和平と並び同国の3つ目の重点課題とされるが、2006年東部スーダン和平合意(ESPA)成立後も、同地域開発は停滞しており、貧困削減は喫緊の課題である。カッサラはもともと開発可能性を有し、エリトリア、エチオピアから流入した人口も多い。多様で重層的な民族構成と開発課題をもつ地域の開発には、草の根活動に依拠した支援が重要となる。 女性グループ支援は地域の女性活動支援として、調理・服飾・手工芸などの分野で外部から参加者を募り短期コースを実施している。またコースの一環として学校内にカフェテリアを設置し食事を提供する他、製作品の展示販売も計画している。本件は女性の社会進出や収入向上支援に加え、州内の新興産業発掘への寄与が期待されている。現在、ハルツーム市内に同様のJVが派遣されており、同隊員との地域交流的な連携も期待される。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) コースに参加する女性に対し、以下の活動を支援する。 1. 調理、服飾、手工芸等の中から得意なものに対する指導・助言 2. 新しいアイデアを基にしたコースや商品の開拓 3. 商品等で他との差別化を図り、販売促進、収入向上を支援 4. 州の新興産業発掘への寄与 5. その他、求められる業務への取り組み				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 調理、服飾、手工芸等にかかる機材一式				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長(男性、40代) 女性支援担当職員 女性グループ活動関係者			5) 活動使用言語 (アラビア語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 活動の性質による ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(砂漠気候) 気温(30~ 45 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 30 日

要請番号(JL 560 - 13 - B - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G236)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
ベナン	家政・生活改善			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 中等教育・技術職業訓練・再教育省				
	2) 配属先名 (日本語) 家政・社会技術高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コトヌー JICA事務所の所在地(コトヌー)から 北 方向 5 Km 主要都市(コトヌー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1978年に設立された公立の技術高等学校。同校は、家政科、ホテル科、観光科コースがあり、110名の生徒が授業を受けている。生徒の85パーセントは女子。教員数は35名。通常の教科(フランス語、数学等)の授業の他に、各コースの授業内容が理論と実践で行われている。 各コースは3年間のカリキュラムであり修了後職業適性証書を取得する。3年間の実務経験を積んだものは職業適性資格を取得することができる。 年間予算約600万円。外国の支援はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校の家政科コースは、被服学(洋裁・手工芸・被服管理)、食物学(栄養学・調理学)、保育学、保健・保健衛生、家庭経済学(家計簿)等、日本の家庭科に相当する授業を行っている。授業は、理論と実践、演習で構成されており、家庭科全般に渡る技術取得を目指している。 しかしながら、児童期、青年期、老年期の必要カロリーと栄養に見合った献立作成や、小物作成(特に仕上げ部分)に対する技術改善が必要であり、栄養学の知識を生かした調理実習や新しいデザインを取り入れた手工芸品の作成等、人々の健康・生活改善に向けてのボランティアの協力が期待されている。 本案件はベナン国における人材育成支援に貢献できるものである。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは同僚の教員と以下の実習授業に協力する。同技術高校の授業時間は、午前7時～12時、午後15時～19時である。 1. 授業内容および演習・実習授業の実施計画を把握する。 2. 授業および演習・実習授業を担当する。 3. 指導改善点や工夫箇所をアドバイスし、新しいアイデアや実習方法を提案する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン(SINGER)20台、仕上げ用ミシン2台、アイロン、ガスコンロ6台、冷蔵庫、コンピュータ6台				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、50歳代) 教員(男女35名 30歳～50歳代 教員経験10年程度) 生徒(男女 約100名 15歳～18歳)			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴(大卒)(家政) 理由: 家政全般に係る知識が必要 ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(熱帯) 気温(25～35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号(JL 603 - 13- B - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G236)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期	
ジブチ	家政・生活改善			1	26 / 2	年 月 日 から
				2	26 / 3	
		3	/			

配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 国民教育・職業訓練省
	2)配属先名 (日本語) プラオス家政学校 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 ジブチ市 JICA事務所の所在地(ジブチ市)から 東 方向 2 . Km 主要都市(ジブチ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 1951年に設立された公立の家政学校。3年制。15~20歳代の女性約200名が在籍。洋裁科、刺繍科、料理科、パソコン科があり、フランス語、英語、アラビア語、算数等の一般教養科目の授業も行われている。現在、2代目のJV(家政)が活動を行っている。授業料は月350円。

要請概要	1)要請理由・背景 ジブチは人口約80万人の小国であり、その約70%が首都ジブチ市に集中している。同国の経済は、港湾物流サービス業および駐留外国軍に関連するサービス業に依存しており、他に主だった産業はない。失業率は約54%と極めて高い。同状況下、料理や裁縫の技術を身につけ就業機会を得るため同校にて技術を習得する女性も多い。しかしながら、同校の授業内容は、社会のニーズに十分マッチしているとは言えず、前任者は、授業内容を充実させるため、カリキュラムの改善、教師の技術力の向上等に係る活動を進めている。これらの活動による成果が徐々に現れてきたがまだ十分とは言えず、同活動をさらに進め技術を定着させるため後任要請が提出された。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・洋裁、刺繍、料理の技術指導 ・料理、洋裁の授業内容の充実 ・カリキュラムの改善と整備 ・教師の技術力、教授力、指導力の向上支援
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電動ミシン(直線縫い、ジグザグ縫い、ボタンホール縫い可)2台、足踏ミシン(直線縫い)16台、はさみ、針などの裁縫道具、ガスコンロ2台、ガスオープン2台、冷蔵庫、冷凍庫、ボール、ミキサーなどの調理用具

4)配属先同僚及び活動対象者 同僚:校長1名(40歳代)、副校長1名(40歳代)、一般教養教員7名(30~40代)、調理教員2名(30~40歳代)、洋裁教員5名(30~40歳代)、刺繍教員1名(30歳代)、パソコン教員1名(30歳代)	5)活動使用言語 (フランス語) 6)生活使用言語 (フランス語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)
--	---

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (短大卒) (家政) 理由: 専門知識が必要のため ・経歴 () () 理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(乾燥) 気温(25-50 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号(JL 642 - 13 - B - 21)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G236)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
セネガル	家政・生活改善			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性・児童・女性起業支援省
	2) 配属先名 (日本語) ティバワンヌ県女性支援・教育センター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ティエス州ティバワンヌ県メケ市 JICA事務所の所在地(ダカール市)から 南東 方向 121 Km 主要都市(ティエス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 旧政権時代に国内10数ヶ所に開設された、女性のエンパワーメントや自立を目的とした職業訓練校。中・高校に行かなかった生徒の職業訓練のためのクラスと、不定期に実施される既婚女性の収入創出のためのクラスがある。現在職業訓練部門の生徒は約30名。2年制で、専門科目はなく全員が裁縫、服飾、野菜栽培、果樹栽培、料理、食品加工(野菜の瓶詰め、穀物加工など)、パソコン操作等を幅広く学んでいる。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 女性の社会進出や収入創出は当国において重要な課題となっている。一方、当センターの予算措置は不十分で、運営費は学費、施設(会議室や宿泊施設など)の貸出料、生徒が生産した物品を販売した収益などでまかなっている。独立採算制であり資金不足に悩む現状がある。はじめて隊員が派遣される配属先であり、隊員は教員との共同授業、セネガルでも受け入れられるような服飾のデザインや料理のレシピの提案等、幅広い分野での技術向上、新しいアイデアを期待されている。簡単な陶器作りのニーズもあり、紹介できるとなると良い。また、センターの運営資金創出への支援として、生産物品の販売促進を検討する。生徒は卒業後に就職先が簡単には見つからないため、生徒の自立や社会進出を視野に入れた指導、セミナーや勉強会の企画運営なども考えられる。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 校長や各科目担当教員と相談、協力し以下の活動を行う。 ①服飾、裁縫、手芸、料理、食品加工などの授業の補助、新しいアイデアの提案 ②学校で生産した物品(ジャム、ジュース用シロップ、ビン詰め野菜、乾燥穀物など)の販売促進 ③新しい商品を提案し、生徒とともに生産・販売 ④自立や社会進出に役立つ勉強会の企画運営
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ミシン(シンガー社製)8台、ガスオープン2台
4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、40代) 教員3名(裁縫、野菜・果樹栽培、料理、男性および女性 30代~50代) 学生 職業訓練部門(10~20代) 既婚女性部門(20~40代)	5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 洋裁、料理の知識と経験 理由: 実践的な内容の活動に必要	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 106 - 13 - B - 29)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G237)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
フィジー	手工芸			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省					
	2) 配属先名 (日本語) フィジー国家障害者評議会					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 スパ市 JICA事務所の所在地(スパ市)から 北 方向 3. Km 主要都市(スパ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先であるFiji National Council for Disabled Persons(FNCDP:フィジー国家障害者評議会)は1992年に政府の支援により設立された機関で、フィジーにいる障害者に対し職業訓練等の様々な支援を行っている。年間予算は、約850万円(うち職業訓練プログラム費は約625万円)。配属先が運営する職業訓練所には、過去にJVが養護、青少年活動、PCインストラクターの職種で、またSVが経営管理の分野で派遣されている。また、現在は2011年6月から派遣されている豪州ボランティアが2年間の任期で設立中の図書館で司書として活動中である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先には、前身組織の支援により1979年に設立された障害者向けの職業訓練所が隣接されており、教育部門、生産部門、重度障害者のための作業所部門がある。教育(木工、PC、洋裁コース等)、生産部門(料理、印刷製本コース)では特別支援学級修了者を対象とした技術訓練を実施しており、現在の全生徒数は約70名、教員数は9名である。現在洋裁コースの隣教室では、配属先及び女性省共催の洋裁センターが開設されており、生活保護を受給している女性及び同職業訓練所上級レベルの女子生徒を対象とした統合研修プログラムが実施されている。それぞれの教室には十分なミシン等の設備は整備されているものの、両講師の専門知識(特にデザインや新しいパターン等)が不足していることから、より充実した訓練の提供を目指しJICAボランティアの要請が出された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 訓練所洋裁コースの同僚講師と共に障害者生徒を対象とした洋裁授業を担当する。 2. 可能な範囲で同センター洋裁コース教室の隣教室で実施されている洋裁センターの研修プログラムを支援する。 3. 1.2. それぞれ両プログラムの同僚講師に対し、新しいデザインやパターンなどの指導を行い、講師の能力向上を図る。 4. 上記両プログラムの生徒及び研修生は、卒業後小規模な個人ビジネスを運営するなど経済的社会的自立を目標に訓練に励んでいるため、仕立て屋からの廃材や安価で手軽に入る材料での作品制作やセンター内での販売訓練にも協力する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ・訓練所にはミシンが3台(Juki, brother)。 ・洋裁センターには中国の支援によるミシンが15台。					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・訓練所講師及び対象者 校長 男性30代、教員 9名 生徒 約70名/うち洋裁コース: 5名(うち大半は学習障害) ・FNCDP・女性省共催洋裁センター 講師1名、研修生11名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) (家政) 理由: 洋裁の専門知識が必要なため ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温(15~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと2、3人での同居になる可能性あり。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号(JL 242 - 13 - B - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G237)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
ジャマイカ	手工芸			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
			3 26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省/労働・社会保障省					
	2) 配属先名 (日本語) ジャマイカ知的障害者協会 エッジヒル特別支援学校				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地 セントアン教区セントアンズベイ JICA事務所の所在地(キングストン)から 北西 方向 90 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同協会は、政府に先がけ1956年から知的障害者教育を始めた。その後、教育省は同協会と連携する形で1974年から特別支援教育を開始した。障害者が社会参加できることを目的に学校教育を施し、卒業後の社会参加促進のための事業も実施している。同協会へは過去に20名以上のボランティアが派遣された。年予算約8千万円。配属先は協会傘下の特別支援学校で1976年に創立した。分校を合わせて約140名の生徒がいる。過去に養護、体育などのボランティアが延べ6名派遣された。他地域にある同協会傘下の3校で手工芸のボランティアが作業所の設立、運営にあたっており、体育ボランティアも含めたグループ型派遣を形成している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先の学校で担任教師が教えているアート&クラフトの授業を支援し、卒業生をはじめとした地域の知的障害者を対象に手工芸の訓練を行える人材が必要である。また、キングストン本校でボランティアが支援して始めた「Chupse」ブランドのアクセサリーの製作を指導することも求められている。アクセサリーの製作販売を通して、学校卒業後、職に就けず十分な社会的生活を送れない知的障害者の社会参加を促し生活の質向上の一助とすることは重要な仕事であるが、配属先では過去にそのような試みをしたことがない。協会は雇用中心の社会参加以外にもレクリエーションを通じた社会参加も推進しようとしているため、展示即売会などの催しを企画することも期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 学校で生徒に手工芸を教える 2. 作業所を設立し、卒業生を対象にアクセサリー製作を指導する 3. 在校生を対象にしたコミュニティにおける雇用促進プログラムを支援する					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 手工芸教授に必要な道具と材料					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 上司: 校長 同僚: 職業訓練プログラム コーディネーター 活動対象者: 学生、教師			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2 年以上) 理由: 製品を作る必要がある 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温(22~32 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号(JL 242 - 13- B - 31)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G237)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
ジャマイカ	手工芸			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
配属先名 (日本語) 救世軍視覚障害児学校		<input checked="" type="radio"/> NGO				
3) 任地 キングストン JICA事務所の所在地(キングストン)から 北 方向 0 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は、視覚障害児に健常者と同等の教育の機会を提供し、社会的に自立することを目的として、1927年に創立されたジャマイカで唯一の視覚障害児の学校である。地方出身者は数地内の寮で生活している。生徒数は約150名で、4~21歳の全盲・弱視・重複障害児が教育を受けている。外国からの援助は、サルベーションアーミーのボランティアが不定期に訪問している。年間予算約36百万円。体育JVがH25年6月に派遣される予定。						
1) 要請理由・背景 技術のある木工の教師が確保されないため、木工の授業を終了し、手工芸の授業を導入することが決定された。過去には陶芸、紙細工などの授業も行っていたが、現在クリエイティブな授業は美術教師が絵画を教えるにすぎず、職業訓練・情操教育の提供が不足している。全盲・弱視の生徒が生業につけるような技術を身に付けさせる期待もあるが、可能性を見極めるためにボランティアの協力が要請された。ボランティアには美術教師とアシスタントが協力する。ボランティアには、新しい作品のアイデアを期待しており、手工芸の種類は問わない。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 職業科の生徒と普通科の生徒に対して手工芸の授業を行う。手工芸の種類は問わない(作品の種類はボランティアに任される)。35分授業。職業科は週2回、普通科は週2回×6クラス、計12回。 2. 生徒たちの職業訓練となり、技術を覚えながら創造すること、リサイクル材料も利用すること、さらに手で触れて鑑賞する喜びが得られるような作品を工夫する。自立支援を目的としつつ、各課の生徒に適した手芸製作の活動の提案を行う。 3. 手工芸技術の習得により、視覚障害者の自立につながる施策を検討する。商品としてのレベル向上を含め、市場調査や販路開発を行う。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし						
4) 配属先同僚及び活動対象者 男女教師18名(20~40代)、その他スタッフ39名(30~50代) 男女生徒147名のうち、指導対象は、職業科(13~21歳)10名と普通科(13~18歳)の45名。				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (指導経験) (2年以上) 理由: 学校で授業を受け持つため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(熱帯海洋性) 気温(22~31 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項						



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号(JL 242 - 13 - B - 32)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G237)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ジャマイカ	手芸			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1	26 / 2
				2	26 / 3	
				3	/	

配	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省/労働・社会保障省
属	2) 配属先名 (日本語) ジャマイカ知的障害者協会ウッドローン特別支援学校 <input checked="" type="radio"/> NGO
先	3) 任地 マンチェスター教区マンデビル JICA事務所の所在地(キングストン)から 西 方向 100 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
概	4) 配属先の規模・事業内容 同協会は、政府に先がけ1956年から知的障害者教育を始めたが、教育省は同協会と連携する形で1974年から特別支援教育を開始した。障害者が社会参加できることを目的に学校教育を施し、卒業後の社会参加促進のための事業も実施している。同協会へは過去に20名以上のボランティアが派遣されている。年予算約6千万円。配属先は協会傘下の特別支援学校で1969年に創立した。同国中央部の中心校として、近隣の学習センターと特別支援学級を合わせ約150名の生徒(6歳～18歳)を教育している。技術科の授業として木工、美術、手芸、服飾、園芸などがある。過去に養護1名、木工3名のボランティアが派遣された。
要	1) 要請理由・背景 配属先の学校で担任教師が教えているアート&クラフトの授業を支援し、卒業生をはじめとした地域の知的障害者を対象に手芸の訓練を行える人材が必要である。また、キングストン本校でボランティアが支援して始めた「Chupse」ブランドのアクセサリーの製作を指導することも求められている。アクセサリーの製作販売を通して、学校卒業後、職に就けず十分な社会的生活を送れない知的障害者の社会参加を促し生活の質向上の一助とすることは重要な仕事であるが、配属先では過去にそのような試みをしたことがない。協会は雇用中心の社会参加以外にもリクレーションを通じた社会参加も推進しようとしているため、展示即売会などの催しを企画することも期待されている。
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 授業で生徒に手芸を教えながら教員への指導もおこなう 2. 卒業生や地域の知的障害者とコミュニティを啓発し、手芸品製作グループを作る 3. 手芸製作グループへ手芸製作技術の指導を行い、アクセサリーを製作する 4. 販売促進のためのマーケティングを行う 5. 新しいデザインの製品を試作しながら商品開発を行う
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 手芸用工具など
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長以下教員16名 アシスタント17名
	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)
資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)
格	・免許 () 又は ()
条	・性別 () 理由: ()
件	・学歴 () () 理由: ()
等	・経験 () () 理由: ()
	・ 理由: ()
地	気候(熱帯海洋性) 気温(19~32 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
域	概況 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特	記
事	項



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号 (JL 248 - 13 - B - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ニカラグ ア	手工芸			1 26 / 1	2 26 / 2
			3 26 / 3		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省				
	2) 配属先名 (日本語) 健康と環境教育センター(CESESMA)				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 マタガルパ県サン・ラモン市 JICA事務所の所在地(マナグア)から 北 方向 146 Km 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先であるCESESMAは、1996年に設立されたNGOで、本部をサン・ラモン市に置き、近隣の4つの地域で活動しており、うち1つの地域に活動拠点を持つ。同地域の人口の多くはコーヒー産業に従事しており、労働に駆り出される子供たちは教育を十分に受けることができないため、彼らの権利を守り十分な教育や職業訓練を行うための活動を展開している。SAVE THE CHILDREN他、フランス、アイルランドからの援助を受け、年間予算はUS\$292,000.-				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先であるCESESMAは、地域ネットワークを形成し、学校や父兄と協力し各種研修会の実施など、貧しい子どもたちの権利を守り、教育を推進する活動を行っている。2008年より、2名のスタッフが手工芸技術習得のための6か月のコース(火器、プレスレット、鉛筆立て等作成)を年に2回実施しているが、知識の不足から、地域で入手可能な材料による手工芸品のバラエティは乏しい現状にある。今回、新たなリサイクル工作知識を導入し、参加者の将来の収入向上やスタッフの技術向上につながることを期待してボランティア派遣を要請するもの。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.7~18歳の青少年向けの手工芸講座(リサイクル工作、折り紙等) 2.配属先スタッフ向けの手工芸講習会(リサイクル工作、折り紙等) 3.ロールプレイングの手法を用いた手工芸についての研修会への助言や提案 4.同僚と共に、上記1.~3.の活動の評価				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、PC(HP Windows7、Officeソフト)、プリンター、プロジェクター、はさみ、のり、マーカーなど事務用品一式、インターネット環境あり				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長:50代男性、経験25年 カウンターパート①:40代女性、経験15年(教育分野担当) カウンターパート②:40代女性、経験15年(教育分野担当) 他、同僚教育担当者9名、事務員1名 各地域の教員約60名、青少年約200名			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 同僚への指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(熱帯) 気温(20~26 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	基本的には本部のサン・ラモン市の事務所勤務だが、研修会等で他の活動地域を訪問することがある(配属先の車両で日帰り)。				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 24 日

要請番号(JL 306 - 13 - B - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望時期	派遣希望時期
ボリビア	手工芸			○ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV
				1 26 / 1	年 月 から
				2 26 / 2	
				3 26 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ベドロミンゴムリージョ工業高校				○ NGO
	3) 任地 ラパス県ラパス市 JICA事務所の所在地(ラパス市)から 南 方向 3 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は1942年に設立された同国でも有数の大規模職業訓練学校。工作機械科、自動車整備科、電子科、電気科、金属加工科など8学科を有し、基礎コースと上級コースを併設している。1990年代に同校に専門家、協力隊員が複数派遣され指導を行っていた実績があり、同校から約20名の教師がJICAの本邦技術研修に参加した。同校の運営予算は年間約20万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校の繊維服飾科では、縫製工場で働く人材の育成を中心に、工業ミシンの使い方、保守管理、簡単なデザイン、型紙作り等の授業を行っている。しかしながら繊維産業の不振が続いたため、繊維服飾科では、卒業後の進路を幅広くすることを目的に手編み、機織物、染色等のボリビア特有の織物やその他の手工芸分野の授業も取り入れることになった。同校としては今後も繊維服飾科の授業の中で手工芸関係の授業時間を増やしていく予定で、そのための技術的な支援を求めて今回の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 服飾科の教員、学生に対し、以下の指導を行う。 1.手工芸作品に関する新しいデザイン・基礎的技術指導。 2.ボリビアの伝統的手法や材料(織物・革)を使用して新たな手工芸品作成のための支援。 3.手工芸作品制作および作品販路開拓へのアドバイス。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 工業用ミシン、足踏みミシン、機織器。				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンタパート3名(服飾科 染色指導教員、男性、60代、1名。手工芸指導教員、女性、40代、1名。服飾指導教員、女性、40代、1名。)			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) (家政) 理由:業務費必要と判断されるため ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由:教員への指導を行うため ・ 理由: 専門学校は関連業種分野			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可	
地域概況	気候(高地寒冷) 気温(5-20 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☒ 無線) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特記事項	「学歴/専門学校卒/家政」については、「家政」でなくても「関連業務分野」であれば良い。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号 (JL 424 - 13 - B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
ヨルダン	手工芸			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
				日系/短期 年 月 から	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 産業貿易省	
	2) 配属先名 (日本語) オリエンタルスピリット	<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 アンマン JICA事務所の所在地(アンマン)から 北 方向 1. Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.25 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は障害者の自立生活、社会参加を支援するために2005年に設立されたNGO。地域の授産施設の役割を果たしている同施設では、15歳～20代後半の機能障害者および知的障害者に対し、絵画、木工、アクセサリ製作、裁縫、モザイク製作、料理等の作業訓練を行い、障害者が地域社会の一員として自立した生活ができるよう、能力や技術の向上を目指している。また、施設内で製作された製品は、施設内やバザーで販売するなど、障害者自身の収入創出活動にも力を入れている。年間予算は約14万USD。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ヨルダン国内で授産施設の考え方は定着しておらず、障害者の雇用機会も数少ないなか、障害者は学校教育を受けて配属先である本NGOは、今回、障害者のある15歳～20代後半までの青年を対象とした各種手工芸品製作にかかる技術指導、商品開発、市場開拓を目的とする隊員が要請された。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先で同僚スタッフと協力して、以下の点で支援を行う。 1. 障害者に対し、手工芸基礎および手工芸品製作指導(裁縫、刺繍、アクセサリなど既存のものおよび新規製品) 2. 同僚スタッフに対し、新たな手工芸品アイデアの紹介および技術指導 3. 施設に適した新たな手工芸品の開発 4. 地域の住民を巻き込んだイベントの企画による、製品の販売促進	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン、手押しミシン、電動ミシン、アクセサリ材料、モザイク材料等	

要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 施設長(手工芸経験10年・女性・40代) ソーシャルワーカー(女性・30代) 支援スタッフ5名(男性/女性・20～30代)	5) 活動使用言語 (アラビア語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: スタッフの技術指導をするため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

資 格 条 件 等	地域概況 気候(地中海性気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	特記事項

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 512 - 13 - B - 43)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	期間	日系/短期
ガーナ	手工芸			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
				3 /	年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治体・地域開発省
	2) 配属先名 (日本語) 木地域開発職業訓練校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ボルタ州ホ市セコデ・ロコエ JICA事務所の所在地(アクラ)から 北東 方向 140 Km 主要都市(アクラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 地方に住む女性の職業訓練のために1965年に設立された専門学校で、地方自治体・地域開発省が管轄する4年制の職業訓練校グループ CDVI (国内24校)に属する。現在、「調理」と「洋裁」の2コースを開講しており、2013年7月現在の全校生徒数は150名。同校の特徴として、「裁縫・手工芸」を全生徒の必須科目に指定していることがあげられる。同校では、3代目の手工芸ボランティアが2013年3月まで活動しており、セントラル州にある同校と同じCDVIグループに属する学校で手工芸ボランティアが2012年9月に赴任、2014年9月まで活動を行なう予定。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校では「裁縫・手工芸」が必須科目であるにも関わらず、ガーナ人の講師は1名のみで全生徒に対して行き届いた指導が出来ず、過去3代にわたってJICAボランティアが支援を行なってきた。特に、現在活動中の3代目ボランティアは、生徒の自主性とやる気を引き出すとともに、生徒の裁縫技術の向上に大きく貢献、同校の校長、および同僚講師から絶大なる信頼を得ている。同僚の任期終了後暫く時間を置いて、是非再度JICAボランティアの支援を得たいという同校からの強い要望を受け、今回の要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚講師と協働し、全校生徒(特に1年生と2年生)を対象に裁縫、刺繍、手工芸などの指導を行う。 2. 政府が定める技術力認定試験の受験を控えた生徒に、実践的な指導をおこなう。 3. 刺繍、裁縫に関して、新たな技法やアイデアを提供する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ミシン、アイロン、編み針、刺繍枠、黒板
4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 54歳女性 指導対象者: 中学校卒業程度の女子生徒	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 指導対象者が全て女生徒 ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 裁縫と手工芸に関する知識と技術 理由: 実践的な知識と技術が必要	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯) 気温(25~35 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	住居は学校の校舎内。
------	------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 745 - 13- B - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
キルギス	手工芸			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			3 26 / 3		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) イシククリ州カラオイ村役場		2) 配属先名 (日本語) 地域組合 エルアイウム <input checked="" type="radio"/> NGO		
概要	3) 任地 イシククリ州カラオイ村 JICA事務所の所在地(ビシュケク市)から 東 方向 300. Km 主要都市(チオルボンアタ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 イシククリ湖近辺の村に存在する地域組合「エルアイウム」(州都カラコル市にある一村一品協会所属)は、主婦層を中心としてフェルトを利用した手工芸品を製造し、土産物として観光客に販売している。手芸品を共に製作しながら地域の女性たちの知識や生活の向上を目指している。JICAの技術協力による「OVOP(一村一品)運動」、また、既に派遣されている村落開発普及員により、村落での組合の組織化、新商品開発等の活動が進行中である。				
概要	1) 要請理由・背景 イシククリ州に派遣されている村落開発普及員と地域組合の取組により、村落におけるコミュニティービジネスの立ち上げのための、商品開発、生産管理、販売といった一連のサイクルは達成しつつある。次のステップでは、商品開発が課題とされており、多くのフェルト生産地域組合が同じデザインのものを作成しているのが現状である。そこで、一村一品協会、カラオイ村の地域組合「エルアイウム」を中心に、外国人の目から見た商品開発、特に手工芸品の作成に関する指導が期待されている。また、イシククリ州内のフェルト生産地域組合が相互連携による製造・販売力向上を目的に、イシククリ州のフェルト組合が設立され、その組合の運営・活性化への活動も期待されている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 組合の女性グループ(一村一品協会)と協働し、一村一品運動をテーマに以下の活動を行う。また、関連隊員との連携も行う。 1. フェルト製品を中心に商品開発に関するアドバイス。 2. 商品の質の向上や販売、管理に関するアドバイス。 3. 新たに一村一品組合へ参加を希望するグループへのアドバイス。 4. 地域組合「エルアイウム」の組織力強化およびイシククリ州のフェルト組合運営・活性化。 5. 展示会運営等。				
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 なし				
概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 チオルボンアタおよびカラオイ村近辺住民15名程度。 カウンターパート。代表1名、女性52歳。		5) 活動使用言語 (キルギス語) 6) 生活使用言語 (キルギス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 活動対象者が主に村女性のため ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 技術指導を行うため ・ 専門学校又は関連業種分野 理由: 専門知識が求められるため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(内陸性) 気温(-20~ 30 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 21 日

要請番号(JL 745 - 13 - B - 23)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237)	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 4 代目	派遣希望時期	派遣希望時期
キルギス	手工芸			○2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV
				1 26 / 1	年 月 から
				2 26 / 2	
				3 26 / 3	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ドボル村役場 2) 配属先名 (日本語) 地域組合「さをり」 ● NGO 3) 任地 ナリン州アリシュ村 JICA事務所の所在地(ビシュケク市)から 南東 方向 330 Km 主要都市(ナリン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ナリン州は、キルギス7州中で最も自然環境が厳しく、住民の生活向上や地域活性化が必要とされている。当組合は初代隊員(2008年7月)により設立され、「さをり織り」と呼ばれる織物を製作する女性組織が存在し、現在3代目が活動中である。これまでに派遣された隊員の活動の結果、メンバーは10名にまで増員され、首都や他州でも、無名の村の女性達による「一村一品運動」の好例として知名度が上がっている。年間予算30万ソム(約60万円)、年間受注額20~25万ソム(約50万円)。				
要請	1) 要請理由・背景 現在3代目隊員が効率的生産・製品の品質向上・販路拡大・組織運営等の課題に取り組み、製品販売から現金収入が生まれ、その売上金から材料費・人件費が補えるほど自主運営が軌道に乗ってきている。今後は地域組合「さをり」がモデル組合として立ち上げるための支援と、その他女性グループや手工芸学校での技術指導も求められおり、要請へと繋がった。また、インククリ州では2012年1月~2015年1月まで、JICAの技術協力による「一村一品運動」が展開中であり、首都や地方都市の一村一品ショップでは、女性グループによって生産された商品が販売されている。今後も付加価値のついたアイデアが求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主に地域組合の女性グループと協働し、以下の活動を行う。 1. 女性グループとの織物づくり 2. 外国人観光客を対象としたナリンの織物・手工芸品づくり 3. 組織運営の体制強化 4. その他女性グループへの支援 5. 手工芸学校での技術指導 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 自宅近くの工房:織り機5台、ミシン3台 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・組合メンバー:村の女性達(20-40代) ・機材組立担当:メンバーの夫(40代)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由:活動対象者が主に村女性のため ・学歴 (専門学校卒) () 理由:専門知識が求められるため ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由:技術指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ○自転車 ●不要 現職教員特別参加制度 ○可 ●不可	
地域概況	気候(内陸性) 気温(-25~25℃位) 電気(○安定 ●不安定 ○なし) 通信(☒インターネット可 ☒電話可 ☐無線) 水道(○安定 ●不安定 ○なし)				
特記事項	村落部の村でのホームステイとなる。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 5 月 29 日

要請番号 (JL 006 - 13 - B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G238)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
インドネシア	料理			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1	26 / 1
					2	26 / 2
				3	26 / 3	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 観光省 2) 配属先名 (日本語) マカッサル観光専門学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 南スラウェシ州マカッサル市 JICA事務所の所在地(ジャカルタ市)から 東 方向 1200 Km 主要都市(マカッサル市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 観光業従事者の育成を目的として、1992年に設立された国立観光専門学校。調理科、レストラン科、ホテル宿泊科、旅行科、観光科、ホテル経営科、コンベンション・イベント経営科がある。内、観光科とホテル経営科は4年制、その他は3年制である。調理科の学生は英語学習が必須で、必修第二外国語は仏語である。選択外国語としての日本語の授業も行われている。総学生数約500名、教職員数約80名。調理科の学生数は約100名。学校の年間年間予算は約2億2千万円。					
要請	1) 要請理由・背景 当校は、観光開発のポテンシャルが高い南スラウェシ州の州都マカッサルにおいて、観光産業に従事する人材の育成を担っており、卒業後ホテルやレストランへの就職を目指す学生に対し、日本料理を含む料理の知識と基本的技術の習得機会を提供している。これまで日本語教師JVが7代(短期含む)、料理JVが3代派遣されており、JICAに対する理解は深い。CPのモチベーションも高く、JVを歓迎してくれている。料理JVはこれまでに3代派遣されたが、日本料理の応用知識や日本文化理解、衛生管理意識の浸透には引き続きJVによる協力が必要とされている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.調理科の講師に対し、日本料理の知識・技術向上を支援する。 2.同僚講師と共に調理科の学生に対し、日本料理の講義・実習を行う。 3.日本料理提供の際のサービスや日本文化についての指導・情報提供を行う。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 調理実習室、各種調理器具、教室					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚講師5名(男性4名、女性1名:30~40代、専門学校卒) 内、カウンターパート男性2名(観光経営学習プログラム主任、日本料理講師) 食品衛生管理学習プログラム学生(120~150名) ホテル経営学習プログラム学生(40~50名)		5) 活動使用言語 (インドネシア語) 6) 生活使用言語 (インドネシア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 専門的な知識が必要 ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 実技指導が必要 ・調理師免許 理由: 担当業務に必須			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	任地では手に入りにくい日本食材もあるが、首都ジャカルタでほとんどの食材が入手可能。(但し、質は日本と同等であるとは限らない。)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 4 日

要請番号(JL 027 - 13 - B - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G238)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベトナム	料理			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 2		
			3 /		

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ベトナム女性連合
	2) 配属先名 (日本語) ハイフォン市女性連合 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハイフォン市(中央直轄市) JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 東 方向 100 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、総務・法政・家族社会・所得向上等7つの部と法律相談・職業訓練の2つのセンターから成る。女性の権利を擁護することを目的として、幸福な家庭を築くためのノウハウを伝え、収入向上に結びつく支援を実施するほか、環境保全に関する啓発活動を行っている。職業訓練センターの主な業務は、収入向上支援として女性への職業訓練を行うことであり、料理、飲み物、デザート、花飾り、メイクアップ等のコースが開設されている。このうち料理は、3ヶ月間コースを年3回実施している人気のコースであり、現在、西洋・アジア料理、韓国料理コースを開催している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同地には日本料理屋が数店舗あるが、日本からの投資が増加傾向にあり、今後店舗が増えていくものと思われる。同センターでは、女性の雇用促進を目指し、日本食を学びたいという多くの女性の声を反映し、日本食コースの開設に意欲的である。しかしながら同センター講師には日本食の知識・技術がなく、経験と指導力のある日本人ボランティアの協力依頼があった。 ボランティアは、教師へ料理法を伝授しつつ、学生に日本食(にぎり・巻き寿司、天ぷら、出し巻き卵、蒲焼、焼き鮭、鶏唐揚、照り焼き、焼肉、茶碗蒸し、お好み焼き、漬物等)の作り方を初級・中級レベルに分けて教えることが求められている。現地講師もボランティアと共に教室でアシストし、将来的には講師自身が和食教室を教えられるように、体系的に支援を行うことが期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、同僚との良好な関係構築、現状把握に重点を置きつつ、以下の活動を同僚と協力して行う。 ・学生へ日本料理を直接指導する(まずは初級コースを、次の段階として中級コースも併設予定、各コースとも2.5~3時間/コマ×週3回×3ヶ月) ・指導者に向け、日本食の料理法を伝授する。 ・日本食コースの教材・カリキュラム作成を支援する。 ・このほか、配属先の調理イベントの開催・運営支援などを必要性に応じて支援する。

要 求	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 調理室4室・ガスレンジ各2~4台、基本的な調理器具、なお、日本食に必要な道具・食器・食材等はボランティア赴任後に配属先が調達予定
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・副会長(女性/40代後半) ・職業訓練センター長(女性/50代/学士/経験10年) ・料理講師15名(女性/数名はセンター勤務、他は郡レベル勤務/30代~50代/料理指導者育成機関卒/経験15年~30年) ・生徒50名(2コース/①西洋・アジア料理②韓国料理/20代~30代)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 同僚とのバランス ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 活動への助言を行うため ・カリキュラム・教材作成が可能なこと 理由: 教室の開設準備のため	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(温帯夏雨) 気温(10~35℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	基本的な包丁さばき、衛生・安全面、食材の選び方、飾りつけに関しては、現地講師が最初の4日間で教えている。
------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 20 日

要請番号 (JL 045 - 13 - B - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G238)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
モンゴル	料理			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
			3 26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省					
	2) 配属先名 (日本語) フブスグル県職業訓練校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 フブスグル県ムルン JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 北西 方向 670 Km 主要都市(ムルン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1973年に創立された同校は、年間予算8千4百万円程度、即戦力となる人材育成を目標とした公立職業訓練校。13の訓練コース(建設・植林・料理・美容師等)があり、教師38名、他職員27名が、生徒約900名を指導している。中学卒業生以上が入校する資格を持ち、1年訓練コースと2.5年訓練コースのいずれかを選択できる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 フブスグル県では、県下の観光産業促進と、それに伴う外食産業の拡充を目指している。しかし、当地外食産業の実態は、料理の種類が乏しく、単調な味付けが基本となっており、衛生・安全管理や栄養面の知識も十分とは言えない。又、外食産業を担う人材を育成する同校の料理訓練内容においても状況は同様であり、料理コースの更なる拡充と同分野の人材育成を目的としてJVが要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 【赴任初期】 ① 同僚の行う授業に参加しながら、既存の料理コース内容を理解する。 【活動中期～後期】 ② 授業を担当し、可能な範囲でレシピ拡充(日本料理や他国料理紹介等)をめざす。 ③ 既存の料理指導に加え、刃物や調理機器取扱い上の安全対策や、衛生管理面でも可能な範囲で指導する。 ※ 担当授業数は赴任後、配属先と相談しながら決定されるが、週5時間以上は期待されている。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 (全て業務用サイズ)オープン・コンロ・冷蔵庫・冷凍庫・作業デスク・攪拌機・給湯器(2010年アジア開発銀行からの機材供与)					
要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、40代) 同僚教師(女性、40代) 同僚教師(女性、40代) 指導対象生徒(2.5年コースの1年生30名、2年生30名の合計60名)		5) 活動使用言語 (モンゴル語) 6) 生活使用言語 (モンゴル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)			
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 実践的な内容の指導に必要 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況 気候(大陸性気候) 気温(-30~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		特記事項				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号(JL 066 - 13 - B - 42)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G238)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
スリランカ	料理			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
				3 26 / 3	日系/短期

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年問題省
	2) 配属先名 (日本語) バンダーラウエラ職業訓練センター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 バドゥツラ県バンダーラウエラ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 東 方向 125 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 任地バドゥツラ県はスリランカの中でも最も貧しい県のひとつ。配属先であるバンダーラウエラ職業訓練センターは、1995年設立。製パン、料理、自動車整備、二輪車整備、コンピュータソフト、美容、冷蔵庫・クーラー保守、服飾、金属加工、秘書の10の科を持っている。本センターは本地域の若者に、就職に必要な技術を身につけさせることを目的としている。予算は非公開。外国からの援助は受けていない。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 本要請は本センターの料理科ではなく製パン科からの要請。製パン科は本地域の若者に製パン技術を身につけさせる目的で2011年に開設された。コースはセンターでの授業が半年、その後工場等での実地研修を半年行う合計1年であり、毎年1月と7月にコースがスタートする。コースの定員は21名。卒業生はまだ少ないが、約10%が自営、約90%がホテル等に就職している。なお、当センターでは卒業生が自営する場合のローンも提供している。現在、製パン科では地元でポピュラーなパンしか製作していない。日本から製パン技術者を呼び、製パンのレシピの幅を広げるためにボランティアの要請が上がった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚製パン講師とともに製パンの授業、主に実技を担当する。 ・日本、その他の国々で作られている製パンのレシピを同科に紹介する。 ・他国の製パンレシピとスリランカのレシピを基に、新しいレシピを開発する。 ・卒業生の多くがホテル等に就職するが、同任地には国際級レベルのホテルが存在していない。国際級レベルのホテルに就職するための心構え、知識を製パン科生徒に伝える。 ・製パンを通じて、バドゥツラ県の住民と日本人との友好を深める。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ドゥミクスチャー、オープン、冷蔵庫、秤、電子レンジ

4) 配属先同僚及び活動対象者 製パン科講師:男性一人、30代、授業経験15年 生徒:男子生徒が多い。18-25歳。学歴は中学卒業以上。	5) 活動使用言語 (シンハラ語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)
--	--

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 同僚講師と同様の学歴が必要 ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 実技指導が中心となるため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域 概況	気候(熱帯) 気温(25~33 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	---

特記 事項	
----------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号(JL 066 - 13- B - 43)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G238)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
スリランカ	料理			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	26 / 1	年 月 から
					2	26 / 2	
			3	26 / 3			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年問題省
	2) 配属先名 (日本語) モナラーガラ職業訓練センター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 モナラーガラ県モナラーガラ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 東 方向 165. Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 任地モナラーガラ県はスリランカの中でも最も貧しい県のひとつ。配属先であるモナラーガラ職業訓練センターは約10年前の設立。本地域の若者に、就職に必要な技術を身につけさせることを目的としており、PCソフトウェア、家電修理、料理等の科を有している。予算は非公開。海外からの援助を受けた実績はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 料理科は本地域の若者に料理に関する技術を身につけさせる目的で2012年に開設。コースはセンターでの授業が半年、その後ホテル等での実地研修を半年行う合計1年であり、毎年1月と7月にコースがスタートする。定員は15名。卒業生の多くが他県のホテル等に就職している。 日本料理技術の導入、並びに同科の技術レベルを高めるため、また、料理技術を通して日本とモナラーガラ間の友好を促進するためにボランティアの要請が上がった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚料理科講師とともに料理の授業、主に実技を担当する。 ・日本料理を同科に紹介する。 ・同僚講師とともに、スリランカ人の嗜好に合うお菓子等の開発を行う。 ・同科は定員20名の小規模科。アットホームな雰囲気科である。小さな教室で現存する機材、材料を使って、授業教材や、新しい料理を創造する気持ちが必要である。 ・卒業生の多くがホテル等への就職を希望している。ホテルサービスの基本を教えることも求められている。 ・料理技術を通じて、モナラーガラ県の住民と日本人との友好を深める。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電子レンジ、クッカー、ジューサー等一般家庭にある料理機器を備えている。
4) 配属先同僚及び活動対象者 料理科講師:女性1人、授業経験13年。 生徒:男子生徒が多い。19-22歳。学歴は中学卒業。	5) 活動使用言語 (シンハラ語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 同僚講師と同等の学歴が必要 ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 実技指導が中心となるため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯) 気温(20~34 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 2 日

要請番号(JL 109 - 13- B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G238)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV
キリバス	料理			2	26 / 1
				3	/
				年 月 から	

配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 労働・人材開発省
	2)配属先名 (日本語) 船員養成校 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 ベシオ JICA事務所の所在地(アンボ)から 西 方向 13 Km 主要都市(バイリキ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 1967年に創立した船員養成校。年間予算は約8千万円。主にニュージーランドからの機材や設備の支援を受け、世界基準資格をもつ船員の育成を行っている。平均生徒数は年間150名で、半年間の英語学習の後、1年間海事全般について学ぶ。卒業生は皆、同国の人材派遣会社に所属し海外の船舶会社(主にヨーロッパ)に就職する。船員の昇進研修や現職研修も年間24コースほど実施している。英語教師やITなどの分野で豪州ボランティアが派遣されている。なお、船員養成校(MTC)と漁船員養成校(FTC)が統合する計画が2014年に向けて進む可能性がある。

要請概要	1)要請理由・背景 18ヶ月間の船員養成コースでは、エンジン技術・甲板・給士業務全てに対応できる船員を育成している。給仕に関しては、栄養・衛生・調理・配膳マナーなど幅広く指導している。卒業生の多くが就職する中小規模の船舶では、一人で何役もこなす必要があるため、就職の条件として調理や給仕もできることは重要である。現在キリバス人の講師2名が教えているが、国際水準のレシピ、マナー、衛生教育に対応した授業に対応するためにJVが要請された。正規のケータリングコースのほかにも、一般向けに短期ケータリングコース(4週間を年3回)も実施しており、そこでの調理実習や栄養に関する授業も担当する。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 船員養成コース・一般ケータリングコースの授業をキリバス人講師と一緒に。新しいレシピの導入や、世界共通の配膳マナーやサービス、衛生教育に関してのアドバイスが望まれている。 2. 同僚講師に対し実習方法の改善や、食材管理方法などについて助言・指導を行う。 3. 日本料理や国際的なレシピの紹介(材料に限りがあるので、できる範囲で調理実習を行うが、材料がない場合も写真等で紹介し、生徒の食の知識を広げる)

要	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 調理室には基本的な調理機材(ガスコンロ、ガスオーブン、冷凍庫、冷蔵庫、一般調理器具)一式が揃っている。授業では一般の教室も使用する。
	4)配属先同僚及び活動対象者 同僚: 40代男性(船員経験25年、教員経験5年) 30代男性(船員経験15年、教員経験3年) その他調理師3名、倉庫管理者1名 生徒:約150名(年齢18-30歳)その他短期コースの生徒など

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 生徒・同僚に指導するため ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 生徒・同僚に指導するため 調理師 理由: 調理指導を行うため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	住居は他のボランティア(JVまたは海外)と同居になる可能性がある。
------	-----------------------------------

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 30 日

要請番号(JL 227 - 13 - B - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G238)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目		
エルサルバドル	料理			○ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 高等技術学院サンタテクラ校 ● NGO 3) 任地 ラリベルタ県サンタテクラ市 JICA事務所の所在地(サンサルバドル市)から 北西 方向 10. Km 主要都市(サンサルバドル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 高等技術学院は日本の専門学校に相当する技術者養成を目的とした2年制の高等技術教育機関で、卒業時には技術者資格が与えられる。1991年に教育省から教育開発企業財団(FEPAD)に運営委託され、配属先は国内5校の本部。サンタテクラ校には食品科など6学科16コースが設置され、学生数は約4千名。過去、英国政府、米州開発銀行の援助があり、2013年6月現在、JICAボランティア2名(自動車整備SV、料理JV)、KOICA(韓国国際協力団)専門家1名、台湾ボランティア1名が活動中である。2013年の年間予算は約120万米ドル(人件費のみ)。また、東部2校にも青少年活動JV、電子工学SVが活動中。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先の食品科は、2年制昼間部の調理コースと飲食業管理コースが設置されている。調理コースの学生数は約450名、学科長はじめ13名の教職員により運営されている。指導内容はサービス、経営関係から各地域料理、製菓製パンまで実習と理論授業から構成され、カリキュラムに基づき総授業時間数約2200時間の授業を行っている。またホテルやレストランでの課外実習が約600時間組まれている。前任者(2013年9月まで)は、調理コースアジア料理の授業を同僚教員と共に担当するほか、配属先に設置されている市民や調理人を対象としたコース、直営レストラン、学内カフェにおいてアジア料理メニューの指導を行っている。当国では日本、中華、タイなどのアジア料理への関心も高まっており、配属先は引き続き教師陣と学生へのアジア料理の指導を望んでいる。更にカリキュラムの見直しや指導内容の向上を目的とした助言を得たいとしている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.食品科アジア料理担当教員と共に授業(2年生120時間)を実施する。 (巻き寿司、握り寿司をはじめとする寿司全般および日本食、中華、タイ、ベトナムなどのレシピ) 2.カリキュラムに関する助言、特に実習については教員により指導法が異なり(教員によるデモの有無など)授業の標準化に協力する。 3.配属先併設の市民や調理人を対象としたコース(アカデミア)、直営レストラン、学内カフェにおいてアジア料理のメニュー導入に協力する。直営レストラン、学内カフェでは学生の課外実習も行われている。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 製菓実習室1、調理実習室1、食品科職員室内の執務スペース(OA機器含む) 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・食品科長:女性、40歳代、飲食・サービス業管理専門、勤務年数6年 ・食品科教員:13名(専任9名、時間講師4名) うち1名(女性、30歳代)がアジア料理担当 ・アカデミア教員:2名 ・直営レストラン:シェフ9名 ・学生:約450名 5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (調理師) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 専門的な知識が必要 ・経歴 (実務経験) (5年以上) 理由: 経歴に基づいた指導が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可	
地域概況	気候(熱帯) 気温(15~35 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☑ 無線) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特記事項	住居は原則ホームステイとなる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号(JL 475 - 13 - B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G238)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 2 2 26 / 3 3 / /
チュニジア	料理		年 月 から		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 観光省				
	2) 配属先名 (日本語) モナスティール観光専門校(EH)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 モナスティール県モナスティール市 JICA事務所の所在地(チュニス市)から 南東 方向 160 Km 主要都市(モナスティール市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、観光省観光局(ONTT)管轄で、1987年に創立された観光業に特化した専門学校である。同種の専門学校は、チュニジア全土に8つあり、そのなかで配属先は、チュニジア中部のリゾート観光地モナスティール市に位置する。同校には、料理、レストラン・バー、製菓、ホテル受付などの科があり、学生は学内の授業や実習と提携先ホテルでの実習とを半々で行っている。年間予算は、約1500万円。JICAボランティアの派遣は今回が初めてで、また同分野としては、現在JICAは南部地域で観光開発プロジェクトを行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 チュニジアにおいては、観光業はGDPの7%、外貨収入では1位の20%を占める重要な産業で、2011年1月の革命後は観光客が多少減少したものの、毎年600万人以上の観光客を受入れている。その中で、同配属先が位置するモナスティール市は、海岸沿いの地中海ビーチリゾートとしてヨーロッパ人に人気の観光地で、大型リゾートホテルなどが50軒程立ち並び、その一角に配属先も位置している。その様な背景のなか、日本料理やアジア料理を中心として観光客のニーズに合ったサービスを提供出来る人材育成を目指して、本要請が上げられた。同技術の指導は、観光学校の生徒のみならず、地域の観光ホテルの調理師に対しても求められており、同地域の観光業のさらなる活性化を目指している。因みに、チュニジアにおいては、日本・中華料理を提供出来るホテルやレストランは未だ殆どないと言える。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先において同僚教員と共に、以下の業務を行う。 ①課外授業(クラブ活動)として、料理学科の学生や同僚教員を対象に、日本料理やアジア料理を中心として、学生たちのレベルや観光客のニーズに合わせた調理技術の指導を行う。 ②地域の観光ホテルの調理師を対象に、上記料理のセミナーを開催し、技術指導を行う。 ③果物や野菜などのデコレーションや盛り付けに関する指導を行う。 ④学生や同僚教員に対し、適宜調理機材管理に関する助言を行う。 ⑤その他、適宜レストランサービスの向上に係る助言を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実習用調理室、設備一式(冷蔵庫、冷凍庫、レンジ、オーブン、ガスコンロ、その他調理具一式)、実習用レストランなど				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・校長:40代、男性1名 ・教員:約25名 ・料理学科同僚教員:男性4名、30~60代 ・学生:約170名、15~20才程度、うち対象指導である料理学科の学生は約50名 ・事務員など職員:約30名		5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由:業務内容上必要 学生などへの指導経験3年以上 理由:業務内容上必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
	地域概況 気候(地中海性気候) 気温(5~45℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	現地においては、フランス語も通用するが、一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。チュニジア観光省サイトは以下 http://www.tourisme.gov.tn				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号 (JL 475 - 13 - B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G238)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
チュニジア	料理			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 2	年 月 から
					2 26 / 3	
			3 /			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 観光省					
	2) 配属先名 (日本語) ジェルバ観光職業訓練センター(CFT)				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 メドニン県フームスーク市 JICA事務所の所在地(チュニス市)から 南 方向 500 Km 主要都市(フームスーク市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.4 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、観光省観光局(ONTT)管轄で、1976年にドイツの支援により創立された観光業に特化した専門学校である。同種の専門学校は、チュニジア全土に8つあり、そのなかで配属先は、チュニジア南部のリゾートアイランド、ジェルバ島フームスーク市に位置する。同校には、料理、レストラン・バー、製菓、ホテル受付などの科があり、学生は学内の授業や実習と提携先ホテルでの実習とを半々で行っている。年間予算は、約1500万円。現在ADF(フランス開発庁)により施設改築などの支援を受けている。JICAボランティアの派遣は今回が初めてで、また同分野としては、現在JICAは南部地域で観光開発プロジェクトを行っている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 チュニジアにおいては、観光業はGDPの7%、外貨収入では1位の20%を占める重要な産業で、2011年1月の革命後は観光客が多少減少したものの、毎年600万人以上の観光客を受入れている。その中で、同配属先が位置するジェルバ島は、チュニジア屈指の地中海ビーチリゾートとしてヨーロッパ人に人気の観光地で、大型リゾートホテルなどが約140軒立ち並び、約7万人の雇用を創出している。その様な背景のなか、日本料理やアジア料理を中心として観光客のニーズに合ったサービスを提供出来る人材育成を目指して、本要請が上げられた。同技術の指導は、観光学校の生徒のみならず、地域の観光ホテルの調理師に対しても求められており、同地域の観光業のさらなる活性化を目指している。因みに、チュニジアにおいては、日本・中華料理を提供出来るホテルやレストランは未だ殆どないと言える。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先において同僚教員と共に、以下の業務を行う。 ① 課外授業(クラブ活動)として、料理学科の学生や同僚教員を対象に、日本料理やアジア料理を中心として、学生たちのレベルや観光客のニーズに合わせた調理技術の指導を行う。 ② 地域の観光ホテルの調理師を対象に、上記料理のセミナーを開催し、技術指導を行う。 ③ 果物や野菜などのデコレーションや盛り付けに関する指導を行う。 ④ 学生や同僚教員に対し、適宜調理機材管理に関する助言を行う。 ⑤ その他、適宜レストランサービスの向上に係る助言を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実習用調理室、設備一式(冷蔵庫、冷凍庫、レンジ、オーブン、ガスコンロ、その他調理具一式)、実習用レストランなど					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・校長:50代、男性1名 ・教員:約25名 ・料理学科同僚教員:男性3名、30~60代 ・学生:約200名、16~25才程度、うち対象指導である料理学科の学生は約40名 ・事務員など職員:約30名		5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由:業務内容上必要 学生などへの指導経験3年以上 理由:業務内容上必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
	地域概況 気候(地中海性気候) 気温(5~48℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	現地においては、フランス語も通用するが、一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。チュニジア観光省サイトは以下 http://www.tourisme.gov.tn					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号(JL 548 - 13 - B - 27)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G238)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV
タンザニア	料理			2	26 / 1
				3	/
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 天然資源・観光省 2) 配属先名 (日本語) 国立観光大学校 フードプロダクション学科 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ダルエスサラーム JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は、タンザニアの「観光業」と「ホテル産業界」の活性化を目指し、質の高い職業訓練を提供できる教育機関として設立され、1977年に天然資源観光省直轄の国立大学校となった。生徒数は約100名、教師数は約20名。年間予算は約5,000万円。				
要請	1) 要請理由・背景 同校では、観光業界及びホテル産業界の活性化を目指し、Certificate Program[Oレベル(中学2年から高校2年程度)卒業生を対象]と、Diploma Program[Aレベル(高校3年から大学教養課程程度)卒業生を対象]において各種訓練コースを扱っている。訓練コースの1つである料理コースは、国際化が進むタンザニアの観光業において、国際的な視野を持つ料理人を育成することを目的に運営されており、隊員は同コースにおいて、料理全般(安全、衛生管理含む)にわたって適切な指導を実施することが求められている。現在23年度3次隊の隊員が活動中である。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚及び学生に対して料理全般に渡る指導を行う 2. 日本食及び隊員の得意な分野におけるレシピを紹介する 3. 安全管理や(調理器具の扱い等)、衛生管理に関する指導 4. 基本的な接客マナーの指導 5. 同校運営のレストランでの調理指導 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実習用ホットキッチン(4口ガスストーブ、台下オープン1台)×12、スチームコンベクション2台、フードプロセッサ1台、その他調理用具、会議室(100名収容)、レストラン(150名収容)など 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 大学責任者(40代女性) 同僚講師(30代男性)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (5年以上) 理由: 幅広い知識・経験が必要 理由:			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
地域概況	気候(海岸性) 気温(20~35℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号 (JL 554 - 13 - B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G238)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ジンバブエ	料理			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 2 2 26 / 3 3 / /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ムタレ技術工科専門学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムタレ JICA事務所の所在地(ハラレ)から 南東 方向 270. Km 主要都市(ムタレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はモザンビークとの国境に接するジンバブエ東部の都市ムタレにある公立の総合技術専門学校。全校生徒数は、約1300人。日本の高校卒業レベルの学生が入学するほか、地域の産業界から技術習得のために学びに来る社会人も少なくない。年間予算は約1,500万米ドル。2012年より前任者を含む3名のJV(料理、デザイン、PCインストラクター)が派遣されている。他の外国からの援助はない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先であるムタレ技術工科専門学校は、観光専門コースを開講しており、主要科目の一つに調理コースがある。ジンバブエは、ビクトリアの滝をはじめとする世界有数の観光地を有し、欧米からの観光客も多く、観光産業界における人材育成の要望が高まっている。観光客が利用するホテルやレストランでは、外国人向けメニューの導入が期待されている。近年、観光客の日本料理への関心が高まっているが、日本料理の指導者がいないため、技術と経験を持った日本人ボランティアの協力要請が出され2012年よりJVが派遣されている。前任者は10年以上の日本料理の経験があるベテランで、配属先からの評価も高く、引き続き、日本料理の指導者の派遣要請が出された。ビクトリアの滝の高級ホテルでは、日本人ツアー客も多く、日本料理を提供できる人材の育成が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンロ、フライヤー、オープンレンジ等(すべて電気)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 講師: 短大卒 7名(25歳~40歳)男5女2 学生: 18~22歳程度		5) 活動使用言語 (英語)		
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許 (調理師) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 料理の指導のため ・経歴 (実務経験) (5年以上) 理由: 指導対象のレベルに対応 ・ 日本料理での経験 理由: 日本料理がメインのため			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(5~25℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	住居については複数の同性隊員とハウスシェアとなる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号(JL 554-13-B-02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G238)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ジンバブエ	料理			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省
	2) 配属先名 (日本語) ハラレ技術工科専門学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハラレ JICA事務所の所在地(ハラレ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハラレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は国立の総合技術工科専門学校である。土木、建築、農業、電気、機械、自動車、印刷デザイン、観光など11学部を有しており、国内外で産業界で活躍する人材育成を行っている。観光学部は、接客サービスと調理をメインに観光産業への人材育成を行っている。これまでに9名のJVが同校に派遣された。観光学部への派遣は本件が初めてとなる。同校の年間予算は700万米ドル。

要請概要	1) 要請理由・背景 ジンバブエは、ビクトリアの滝をはじめとする世界有数の観光地を有し、欧米からの観光客も多く、観光産業界における人材育成の要望が高まっている。観光客が利用するホテルやレストランでは、外国人向けメニューの導入が期待されている。近年、観光客の日本料理への関心が高まっているが、日本料理の指導者がいないため、技術と経験を持った日本人ボランティアの協力要請が出され2012年より地方都市ムタレの専門学校へJVが派遣されている。ハラレ技術工科専門学校からも、同様に料理隊員の要請が出された。本件は、外国人観光客をターゲットにした、日本料理などのサービスを提供できる人材を育成することを目的としている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 講師および学生への直接指導(座学・実習) 2. 試験問題の作成と採点 3. 新たなメニュー開発
要件	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンロ、大鍋、オープンレンジ等(すべて電気)、調理器具一式

資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 講師: 17名(男13女4) 経験年数1年~13年 年齢20代~50代 学生: 18~22歳程度	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)
-------	--	---

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (調理師) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 調理の指導のため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 指導対象のレベルに対応 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(0~30℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可, <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	住居については複数の同性隊員とハウスシェアとなる。
------	---------------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号(JL 554 - 13- B - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G238)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
ジンバブエ	料理			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	26 / 1	年 月 から
					2	26 / 2	
			3	26 / 3			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省
	2) 配属先名 (日本語) ハラレ技術工科専門学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハラレ JICA事務所の所在地(ハラレ)から 北 方向 0. Km 主要都市(ハラレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は国立の総合技術工科専門学校である。土木、建築、農業、電気、機械、自動車、印刷デザイン、観光など11学部を有しており、国内外で産業界で活躍する人材育成を行っている。観光学部は、接客サービスと調理をメインに観光産業への人材育成を行っている。これまでに9名のJVが同校に派遣された。観光学部への派遣は本件が初めてとなる。同校の年間予算は700万米ドル。

要請概要	1) 要請理由・背景 配属先である観光サービス学科の調理コースは、通常の調理の他に、独立した製パン、製菓の教室を有しており、この教室において製パン、製菓に特化したボランティアの要請が出された。ジンバブエにおいて同分野の技術は決して低くはないが、日常的な主食となるパンは画一的であり、日本のようなバリエーションは少ない。本件は、観光サービスという視点から、外国人観光客によるこぼれる商品の開発と製法の紹介を想定している。なお、ジンバブエにおいては、観光産業への人材育成として、日本料理を指導するJVを派遣している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 学生への直接指導(座学・実習) 2. 試験問題の作成と採点 3. 新たなメニュー開発
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンロ、パン用発酵機、オープンレンジ等(すべて電気)、調理器具一式
4) 配属先同僚及び活動対象者 講師: 17名(男13女4) 経験年数1年~13年 年齢20代~50代 学生: 18~22歳程度	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (製菓衛生師) 又は (調理師) ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 製パン、製菓を担当するため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 指導対象のレベルに対応 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(0~30℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	住居については複数の同性隊員とハウスシェアとなる。
------	---------------------------



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号 (JL 012 - 13 - B - 18)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
フィリピン	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 から
				2 26 / 2	3 /	
配属先		1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局				
先		2) 配属先名 (日本語) タナウン技術工業高校		<input type="radio"/> NGO		
概		3) 任地 レイテ州タナウン町 JICA事務所の所在地(マニラ)から 南東 方向 600 Km 主要都市(タクロバン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
要		4) 配属先の規模・事業内容 配属先は教育省が管轄する職業訓練強化プログラムを実施している高校である。生徒数約1300名(4年制/日本の中学1年~高校1年)に普通教育と職業訓練を行っている。全教職員数は64名で、そのうち10名が服飾コースの担当者である。職業訓練コースは服飾、電気設備、食品加工、コンピュータ技術等の5コース。年間の事業予算は220万円程度。外国ボランティアの受入経験はない。				
要		1) 要請理由・背景 服飾コースでは、第2学年で基礎技術、ミシンの操作方法およびメンテナンス、第3学年で婦人服、第4学年で紳士服、というカリキュラム構成で2名の教員が指導している。指導対象項目は全てカバーしているものの、教員および機材の不足、指導方法の問題から、効果的・実用的な指導が実施できていない。特に、新しいデザインが導入されておらず、生徒が学べるデザインやパターン起こし等が単一化する傾向にある。そのため需要の高い同コースの質を向上させる必要から本要請となった。職業訓練コースは2~4年生を対象とし1日2時間ずつ(計6時間)の授業がある。				
請		2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 生徒が技術を習得しやすい方法を提案し、デザイン、パターン起こし、裁縫技術を同僚教員に指導する。 2. 既存のデザインとは異なった婦人服デザインを提案する。 3. 特に技術が不足している紳士服の指導について、デザインやパターン、裁縫等、現在の指導内容を見直し改善する。 4. 実習を補助し、改善が必要と思われる講義内容についての助言を行う。 ※2名の教員は基本技術・知識を持っているので隊員にはデザインやパターンに関する指導が期待されている。				
概		3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 家庭用電動ミシン 10台(うち4台は故障中)、足踏みミシン 4台(うち2台は故障中)、型紙、アイロン、アイロン台、洋裁道具等				
要		4) 配属先同僚及び活動対象者 教員:2名 女性30代、大卒(服飾関連学部)、指導経験約10年 女性50代、服飾バックグラウンドなし、指導経験約30年 生徒:約100名(ほぼ女子生徒)		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資		条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (高等専門学校卒) (家政) 理由: 指導教官の技術から判断 ・経験 () () 理由: 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
格		条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (高等専門学校卒) (家政) 理由: 指導教官の技術から判断 ・経験 () () 理由: 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
条		条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (高等専門学校卒) (家政) 理由: 指導教官の技術から判断 ・経験 () () 理由: 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
件		条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (高等専門学校卒) (家政) 理由: 指導教官の技術から判断 ・経験 () () 理由: 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
等		条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (高等専門学校卒) (家政) 理由: 指導教官の技術から判断 ・経験 () () 理由: 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地		気候(熱帯性) 気温(25~35℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
域		通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				
概						
況						
特						
記						
事						
項						



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 5 月 24 日

要請番号(JL 066 - 13 - B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
スリランカ	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
			3 26 / 3			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 東部州政府 2) 配属先名 (日本語) 東部州政府農村開発局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 トリンコマリ州トリンコマリ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北東 方向 280. Km 主要都市(トリンコマリ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 東部州政府農村開発局は、主に州内の農村地域を対象として、住民組織/女性グループの立ち上げ支援、これら組織の運営支援、組織を通じた生計向上、女性の社会参加促進など、地域住民の生活の質向上に資する事業を行っている。州内にトリンコマリ州、パティカロア州、アンパーラ州の3州があり、各州にDS(=地区)と呼ばれる最小行政単位がある。トリンコマリ州ペーランスライ地区にある女性開発センターは国連開発計画(UNDP)が建設し、初期運転資金約100万円を拠出している。局の年間予算は約6,000万円(2013年度)。					
要請概要	1) 要請理由・背景 女性グループ対象事業の一つに、職業訓練コースがある。1年間のコースで縫製、料理・菓子作り、美容、理容、手工芸、ガラス製品作り等がある。受講費は無料。受講者は毎回20名前後。10代後半～20代の女性を中心に開催され、回ごとに開催場所が変わる。 トリンコマリ州内にあるペーランスライ女性開発センターでは、上記訓練コースを修了した5名の常勤スタッフが縫製品を中心に小規模ビジネスを運営している。スタッフが抱える品質管理、デザイン、素材の有効活用、技術力不足などの課題解決支援と、州内で実施する上記職業訓練コースの質的改善を目的としてボランティアが要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) (1)配属先同僚、縫製指導員とともに、縫製品の品質・デザイン・技術力の向上をはかる。 (2)必要に応じて、配属先同僚、縫製指導員とともに、マーケティング支援、会計業務支援などを行う。 (3)各地区で実施される職業訓練コースにおける技術指導の助成を行う。					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ミシン7台(JUKI製電動ミシン2台、ZigZack製電動ミシン2台、SINGER製手動ミシン3台)、文房具、PC、プリンタ、AV機器など。 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・州農村開発局長(40代) ・スーパーバイザー1名(40代) ・コーディネーター3名(40-50代) ・縫製指導員39名(20-50代、経験10年以上)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 女性グループが対象のため ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 専門学校卒 理由: 関連分野の経験が必要			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
地域概況	気候(熱帯) 気温(25~37 ℃ 位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
特記事項	住居はホームステイまたは大家宅敷地内にある離れ棟。日本国内の派遣前訓練では英語を履修、任国到着後現地でタミル語の語学訓練を受講する。主な勤務地ペーランスライ地区は居住地トリンコマリ市から36km。					



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 6 月 12 日

要請番号 (JL 066 - 13 - B - 17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
スリランカ	服飾			2	26 / 1	日系/短期 年 月 から
				3	26 / 2	
			2	26 / 3		

配	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省
属	2) 配属先名 (日本語) ワッテータガマ職業訓練校 <input type="radio"/> NGO
先	3) 任地 キャンディ県ワッテータガマ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北東 方向 140 Km 主要都市(キャンディ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
要	4) 配属先の規模・事業内容 ワッテータガマ職業訓練校は、全国に5校存在する障害者のみを対象とした職業訓練校の一つであり、1963年に設立されて以来、50年以上にわたって障害者の自立支援のための職業訓練を実施している。 訓練コースは8コース(自動車整備、木工、石工(セメント工)、縫製、(洋服)仕立、パティック、皮革工芸、コンピューター(ハード・ソフト))あり、各コースに5~15名程度の障害者が在籍している。コースは全て2年制。年間予算は約500万円。

要	1) 要請理由・背景 同訓練校では、縫製及び(洋服)仕立コースの卒業生に対して縫製工場等への就職を斡旋するなど、安定した就職率を誇っている。現在は両コースとも15名前後の学生(9割がろう者)が在籍しており、裁断、縫製、パターンメイキングなどの実習を通して学んでいる。同コースでは、現在は限られた数種類の訓練内容にて実技指導を行っていることから、新たなデザインや技法の提案、及び訓練内容の多様化と高度化が求められており、本要請の提出に至った。
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 障害者を対象とする職業訓練校の縫製及び(洋服)仕立コースにおいて以下の活動を行う。 ・学生や講師に対して新しいデザインや技法を紹介する。 ・製作の過程で、より質の高いものを作れるよう指導する。 ・製品展示会の企画・実施に協力する。 ・必要に応じて、製品の販路開拓に協力する。 ・必要に応じて、他地域の職業訓練校にも出向き出張講座等を実施する。
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ミシン(電動/足踏み式)、メジャー、型紙、縫い針など
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:男性、大卒、50代、校長 カウンターパート:①女性、大卒、30代、縫製コース講師(1名) ②女性、大卒、40代、紳士服コース講師(1名) 活動対象者:縫製及び(洋服)仕立コースに通う生徒(16~27歳の障害のある青少年)約30名
	5) 活動使用言語 (シンハラ語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (I・N: G) 又は (I・N:)

資格 条件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 活動対象者が女性のため ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 活動上必要 ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 実務経験が活動に直結する為 理由:	活動上の 単車/自 転車の 必要性
		<input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域 概況	気候(熱帯) 気温(20~30 ℃) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記 事項	



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号(JL 224 - 13 - B - 17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
ドミニカ共和国	服飾			2	26 / 2	日系/短期 年 月 から
				3	26 / 3	
			/			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業技術訓練庁					
	2) 配属先名 (日本語) 職業技術訓練庁北部地域事務所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 サンティアゴ市 JICA事務所の所在地(サントドミンゴ特別区)から 北東 方向 180. Km 主要都市(サンティアゴ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 国内の労働市場に対しニーズに即した職業技術訓練を行い、人材養成を行う国家レベルの中核機関。略称はINFOTEP。訓練生は14歳から30歳を中心に、幅広い年齢層から募集され、多様な訓練コースを実施している。2011年予算約4000万米ドル、正職員約740名、本部以外に訓練センターを4ヶ所持つ。フランス、台湾などの援助がある。国内の訓練センターも含め常時6名程度のJICAボランティアが派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先のあるサンティアゴ市周辺には自由貿易区があり、工業縫製科は多くの卒業生を送り出してきた。国内・国際市場に於いて安価で質の良いアジア製品に太刀打ちできるよう、労働力と製品の質の向上は急務であり、配属先も憂慮しているため今回の要請に至った。各クラス約20名で90~725時間のコースを午前、午後、夜間、土曜日毎に実施している。生徒の多くは女性で貧困層出身の社会人も多く、卒業後は就職や開業し収入を得ることを目標にしている。2000年に無償資金協力により工業ミシンが供与され、2003年から2年間SVが派遣された実績がある。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・教師育成プログラムの内容確認を含む、現状分析と診断を行う ・最新のメソッドを取り入れた教師育成訓練を考案する ・生徒に対する実習の質の向上のための機材やソフトウェア導入の必要性を検討する ・実習に参加し、生徒に対してアドバイスを行う ・日本や世界の流行を取り入れた製品デザインを提案する ・バックや布製家庭内装飾製品(カーテン、テーブルクロス他)作製へのアドバイスを行う					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 工業用ミシン36台(ジューキ)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 工業縫製科主任 30代女性 経験20年 講師 11人 20~40代の男女 経験10~20年		5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) (家政) 理由: 専門的知識が必要なため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 経験に基づく指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度		
				<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温(18~34 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	インターネット・電気・水道などのインフラサービスは一応あるが、完全ではない。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 30 日

要請番号(JL 239 - 13- B - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期
ホンジュラス	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 3 3 /

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) フェデリコ・カナレス技術中高校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 インティブカ県ヘスス・デ・オトロ市 JICA事務所の所在地(テグシガルパ市)から 西 方向 170 Km 主要都市(シグアテペケ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 地域産業の育成、若者の雇用機会獲得への寄与を目的に1962年に設立された。同県内で最大規模の職業訓練校で、県内外から中学相当の基礎科と高校相当の高等科に生徒が集まる。服飾科、農畜産科、自動車整備科、機械加工科、溶接科、電気科がある。生徒総数930人。教師数47人。EUからの援助により各科の資機材は最新のものが整備されている。年間予算は教育省、父母会から約2万米ドル。その他各科で販売した収益金で運営。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校には近年、EUから服飾科に工業用ミシンを含む資機材一式が供与されたが、インストラクターの工業用縫製に関する知識・技術不足のため、これら機材を最大限有効活用できていない現状がある。ホンジュラスの工業部門(輸出)では繊維業がマキラドーラ(保税加工区)を中心に大きな割合を占めるところ、同校も工業用縫製の技術指導に力を入れているほか、パイロット的に学校内に服飾の小規模企業を起業し、学校運営における予算面での自立化を目指したいとしている。ボランティアには、工業縫製に係る技術的支援が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 授業観察を通じ改善点の指摘や授業を活性化するためのアイデア(新しいデザイン等)の提供を行う。 2. 工業用縫製におけるデザイン、パターン作図、縫製技術について、インストラクターや生徒に技術的アドバイスを与える。 3. 授業を効果的にするため、簡単な教材(マニュアル類)の作成等を支援する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 工業用直線縫いミシン、ロックミシン、パキューム付きアイロン、工業用電動刺繍ミシン等

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 服飾科主任、女性、50代 同僚教師、女性7名、30~40代	5) 活動使用言語 (スペイン語)
		6) 生活使用言語 (スペイン語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の単車/自転車の必要性
	・免許 () 又は ()	<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 () 理由: ()	現職教員特別参加制度
	・学歴 (専門学校卒) () 理由: 中級以上の服飾技術は必要	<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
	・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 服飾の応用技術が求められる理由: ()	

地域概況	気候(亜熱帯) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 11 日

要請番号(JL 424 - 13- B - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
ヨルダン	服飾			2	26 / 1	年 月 から
				3	26 / 2	
			26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省					
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公社アカバ女子職業訓練所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 アカバ JICA事務所の所在地(アンマン)から 南 方向 320 Km 主要都市(アカバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先である職業訓練公社(VTC)は職業訓練サービスの提供、雇用促進を目的に1976年に設立され、所管する国内約50の訓練校にて学生や社会人の技術力向上に取り組んでいる。2006年11月～2010年11月、本部と3つのモデル訓練所を対象として職業訓練マネジメント強化プロジェクト(技術協力プロジェクト)が実施された。主な女子校の訓練コースは、服飾、美容、製菓などがある。現在、VTCの訓練所でJV4名(工作機械、経済・市場調査、服飾)及びSV3名(学校運営、経営管理、冷凍機器・空調)が活動中である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在、ヨルダンでは持続的な経済発展と国際競争力強化のため、投資促進、工業団地建設等の工業振興政策をとるとともに、労働者の生産性、製品水準の向上、労働市場のニーズに十分対応しうる人材育成のための職業教育の充実を、開発計画の主要目標と位置づけている。 ヨルダンでは、若年層の失業率が30-40%と高く、特に女性の社会進出が一般的ではないこともあり、女性の失業率が高い状況である。服飾はヨルダンでも需要のある技術であり、自宅開業の道もあることから、職業訓練により技術・技能を身につけることが女性の雇用促進につながると考えられる。また本要請のボランティアには、別組織ではあるが、近隣にある国連パレスチナ難民救済機構(UNRWA)が運営する女性プログラムセンター(WPC)の服飾コースに対する訪問指導も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) アカバ職業訓練所(VTI)の服飾コースにおいて、インストラクターおよび訓練生に対し以下の点で協力を行う。また、UNRWA WPCに対しても同様の点で、週2回程度訪問指導を行う。 1. 訓練生の訓練意欲向上と学習支援 2. 訓練コースの補助教材作成(デザイン、パターン作成など) 3. インストラクターの指導力向上のための支援 4. 訓練コースの実施に関する側面支援					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 VTI: 電動ミシン6台(SINGER、BROTHER)、スチームアイロン、WPC: 電動ミシン2台、スチームアイロン					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・校長(男性、50代) ・担当インストラクター1名(女性、40代) ・訓練生 約8名(女性、10代後半～20代前半) ・他コースの指導員、事務員など(男女約16名)		5) 活動使用言語 (アラビア語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (V・M: D) 又は (V・M:)			
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 女性向けコースのため ・学歴 (専門学校卒) (家政) 理由: 専門的知識・技術が必要なため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 同僚への指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域 概況	気候(地中海性気候) 気温(10~40 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
通信	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					
特記 事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 12 日

要請番号(JL 506 - 13- B - 29)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	服飾			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市役所
	2) 配属先名 (日本語) 生産性向上センター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アディスアベバ市 JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同センターは、国営及び民間企業の生産性向上を目的に、トレーニング、技術相談、技能テスト、メンテナンスなどを行っている。現在、皮革加工、木工、服飾、建設、電気電子機器、溶接、金属部品制作、自動車整備、10セクションにおいて数週間から数か月のコースを実施している。全体の予算規模は約14,000,000ETB(約6,000万円)/年である。同センターでは、零細企業からのトレーニング受講生、市の支援による職業訓練性、NGOの支援によるストリートチルドレン等が主に訓練を受講している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先の服飾コースでは、受講者に対して、基礎となる知識技術を指導する短期コース、デザイン・パターンメイキングなどを含んだ一通りのことを指導する3ヶ月コース、要望に応じ実施するオーダーメイドコースを実施している。受講生の中にはトレーニング後、企業に就職する者や、自ら事業を興す者もあり、就職機会に貢献している。それらの取り組みを進める中で、配属先では講師の技術向上やデザイン、パターンメイキングなどに対する支援を必要としており、同要請に至った。また、各コースに対する講師不足という面も否めず、一講師として受講生に対し技術指導をすることや、ミシンのメンテナンスに対する技術的支援も期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 受講者に対するトレーニングの支援(2週間コース、3ヶ月コース、オーダーメイドコース) 2 ミシンのメンテナンスに対する支援 3 デザイン・パターンメイキングに対する支援 4 上記1~3を支援する中で、同僚に対しボランティアの有する技術や知識の共有を行う ※同センターの皮革加工部門においても、デザイン、パターンメイキングの支援を必要としており、必要に応じ支援を行う。なお、皮革加工部門からも同時期に皮革工芸隊員の要請があり、派遣後は必要に応じ相互の連携も期待されている。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 足踏ミシン(FANG HUA)、電動ミシン、タック用ミシン、釦穴かがりミシン、釦付けミシン、オーバーロックミシン、アイロン
	4) 配属先同僚及び活動対象者 トレーナー 男性1名、女性2名、30~50代 アシスタント 女性1名、30代 メカニック 男性1名、30代

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) (家政) 理由: 服飾の専門的な知識が必要 ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 実践的な技術指導を行う為 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	活動において、同僚とのコミュニケーションは英語でも可能なものの、現地語であるアムハラ語の習得が求められる。
------	---

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 512 - 13 - B - 44)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	2 26 / 2

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 雇用・社会福祉省
	2)配属先名 (日本語) グローバル・ママス(アシャイマン) <input checked="" type="radio"/> NGO
	3)任地 グレーター・アクラ州アシャイマン市 JICA事務所の所在地(アクラ)から 東 方向 25. Km 主要都市(アクラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 女性の自立支援を目的に2003年に設立された米国系NGOで、衣料やネックレス、ブレスレットを始めとしたアクセサリー等を製作、主に米国に輸出している。JICAボランティアについては、過去、服飾2名、プログラム・オフィサー1名を受け入れた実績があり、現在はクロボ事務所にてプログラム・オフィサー隊員が活動を行っている。また同NGOは、アメリカからの短期・長期ボランティアを常時多数受け入れている。2011年度の年間予算は約50,000,000円で、2013年7月現在の常勤スタッフは72名。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 2013年に創立10周年を迎えた同NGOは順調に事業を拡大しており、2012年、首都アクラに近いアシャイマン市に新たに34名の作業を抱える縫製作業場を開設した。事業は順調に拡大しているものの、品質の維持、サイズの均一性の保持、パターンメイキング技術の向上など課題は多い。特にパターンメイキングの技術については、ガーナの技術・職業訓練学校では指導されておらず、技術力の高いパタンナーの確保は困難であるため、今回JICAボランティアへの支援を要請するに至った。派遣されるボランティアは、アシャイマン縫製作業場にて実際にパタンナーとしての役割を担うと同時に、現場のスタッフへの指導が求められている。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. デザインに基づきパターン(型紙)を引くパタンナーを養成する。 2. 新商品の商品仕様書を作成する。 3. ガーナ人スタッフにパターンメイキングの技術や心得、グレーディング(サイズ展開)技法に関する指導を行う。 4. 縫製作業場で働く縫製師に、より効率的に作業を行い、自身の技術向上が図れるよう指導を行う。

要	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 マシン、裁断台、パターン作成のためのテーブル等
	4)配属先同僚及び活動対象者 34名(2013年7月現在)の女性縫製師が主な活動対象者であるが、個々の経験年数、技術レベルは様々。

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴(専門学校卒) () 理由:実践的な知識と技術が必要 ・経験() () 理由: ・ パターンメイキングの知識と経験 理由:実践的な知識と技術が必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地 域 概 況	気候(熱帯) 気温(25~35 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記事項 同NGO従業員への指導も活動内容に含まれてはいるが、日々パタンナーとしての業務に負われる可能性が高いため、マンパワーとして配属先責任者より指示された業務をこなしていくことを厭わないボランティアを望む。



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 512 - 13- B - 45)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	服飾			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1
			2	26 / 2	
			3	/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・社会福祉省				
	2) 配属先名 (日本語) ダーリングス人材開発基金職業訓練センター				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 セントラル州アゴナ・イースト郡アゴナ・アマンフロ JICA事務所の所在地(アクラ)から 北西 方向 100 Km 主要都市(アクラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ダーリングス人材開発基金は、恵まれない女性支援のために1998年に設立されたガーナのNGOで、主に「職業訓練」、「性感染症に関する啓蒙活動」、および「マイクロクレジットの促進活動」を行なっている。職業訓練に関しては、現在「洋裁」と「美容・ビューティーセラピー」の2コースを有する職業訓練センターを運営している。2013年7月現在48名の生徒が学ぶ同校では、JICA服飾ボランティアが2012年3月まで2年間活動を行ない、生徒の裁縫技術の向上に貢献した。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 先代ボランティアは生徒の縫製技術の向上に寄与し、配属先から高い評価を受けた。現在、服飾コースの講師は1名のみであり、効率的な指導を継続して行くためにも、JICAボランティアの再派遣が必要と判断、今回の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 服飾コースの生徒27名(2013年7月現在)を対象に、週に12時間程度、裁縫技術の指導(本格的な洋裁指導ではなく、裁縫の基礎を中心に指導)を行なう。 2. 生徒の技術がある程度のレベルにあると判断すれば、洋裁(特に男子服)の指導を行なう。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ミシン1台				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 39歳女性 指導対象者: 中学校卒業程度の女子生徒			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・洋裁(特に男子服)技術 理由: 実践的な知識と技術が必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
	地域概況 気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居は学校の敷地内で、近くに生徒の寄宿舎がある。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 31 日

要請番号(JL 527 - 13 - B - 20)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
ナミビア	服飾			2	26 / 1
				3	26 / 2
				3	26 / 3
年 月 日 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健社会福祉省				
	2) 配属先名 (日本語) NGO カラスファイセンクラフトトラスト <input checked="" type="radio"/> NGO				
	3) 任地 カラス州キートマンシュープ JICA事務所の所在地(Windhoek)から 南 方向 400 Km 主要都市(Windhoek)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 キートマンシュープ郊外貧困地域にある、エイズ、肺結核感染者及びその家族に就業機会を与えるためにチェコNGO団体の支援を受け2009年に設立されたNPO団体。従業員は約50名で、ほとんどが女性。裁縫を学びながら、布製の人形やランチョンマットなどを製作し販売している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 団体設立以前はチェコからの経済的・技術的援助を受けていたが現在は受けていない。また、短期的な技術指導及びワークショップのため、長期滞在での技術指導を望んでいる。以前キートマンシュープ役場に派遣された隊員が、同団体との交流を持っていたためJICAボランティアの存在を知り、今回の要請となった。現在は、近郊の町で活動するの美術隊員が同団体と交流を持ち、デザイン等のアドバイスをしている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・縫製、刺繍にかかる技術指導 ・管理者、グループリーダーに対する品質向上指導 ・商品のデザイン開発(ナミビアのデザインを取り入れたデザイン開発)及び生産計画にかかるアドバイス ・ミシンのメンテナンス指導 ・材料入手のアドバイス ・仕事場の運営管理				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 工業用ミシン3台、工業用ロックミシン1台、家庭用ミシン20台、家庭用ロックミシン1台、刺繍コンピュータ機能、テキスタイルプリンティング機能付家庭用ミシン及び約150種類のデザイン。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 管理者:30代女性 グループリーダー及びスタッフ約50名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 理由: 専門性の高い知識が求められる ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 業務遂行上実務ノウハウが不可欠 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(乾燥高原サバンナ) 気温(10~40℃ 位)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 548 - 13 - B - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	○ 2 年	1 26 / 3
タンザニア	服飾			○ 1 年	2 /
			○ ヶ月	3 /	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公団 ダルエスサラーム職業訓練センター				○ NGO
	3) 任地 ダルエスサラーム州ダルエスサラーム市 JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、タンザニアにおける主要な職業訓練機関である職業訓練公団VETA(Vocational Education and Training Authority)の直轄校の1つで、ダルエスサラームに位置する。自動車整備、溶接工、木工、服飾などのコースが運営されており、コース数、学生数において国内最大の規模を誇る。年間予算は約2,500万円。2013年7月現在、2名のJV(自動車整備、服飾)が活動中である。またドイツからの支援も受けており、ドイツ人技術者の派遣が行われている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 タンザニアでは、安価な輸入衣料品や中古品が大量に市場で取引、販売されている背景から、服飾分野において競争力を有する中小企業が育っていない。また、そもそもタンザニアでは既製品を購入するという概念が根付いていないことから、この分野における技術者の育成が遅れている。この状況を受けてVETAの各センターでは服飾科が設立されている。同校では2010年1月にファッションデザインコースが新設された。現在同コースにおいて1名の服飾JVが活動中であり、本件はその後任要請として上げられた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 学生に対するファッションデザインに関する授業と、パターン、裁縫を含む実習作業での指導 2. ファッションデザインコース、授業内容への助言 3. 同僚講師への指導				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 工業用ミシン7台、パソコン、プロジェクター、アイロン、ポタンホール用ミシン、ロックミシン				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ファッションデザインコース同僚2名(20代女性、40代男性) 活動対象者:10代から30代の学生約40名			5) 活動使用言語 (英語)	
	6) 生活使用言語 (スワヒリ語)			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
地 域 概 況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許 () 又は ()			○ 單車 ○ 自転車 ● 不要	
	・性別 () 理由:) ・学歴(専門学校卒) () 理由: 専門的な知識が必要 ・経歴() () 理由:) 商品企画関連業務 1年以上 理由: 実践的な内容の指導が必要			現職教員特別参加制度	
特 記 事 項				○ 可 ● 不可	
	気候(海岸性気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 27 日

要請番号 (JL 551 - 13 - B - 17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
ザンビア	服飾			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 2	
			0 年 月 から			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省
	2) 配属先名 (日本語) ンドラ職業訓練校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コッパーベルト州ンドラ市 JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北 方向 300 Km 主要都市(ンドラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1930年に設立された歴史のある職業訓練校で、服飾コースの他に観光、コンピュータ等のコースを有し、主に国家試験合格者(日本でいう高校卒業者)を中心に職業訓練が行われている。学生数は約280名で、服飾コースには10名の学生が在籍しており、新たに服飾短期コースを開講する計画がある。過去にドイツからの支援でコンピュータが供与されているが、現在はJICA(ボランティア含む)や他国からの援助は入っていない。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国の職業訓練校の講師は、座学のみで理論を学んできた者が多く、現場経験が不足しているために、産業ニーズを汲み取った授業を行うことが難しい。この状況のなか、日本の現場で実務経験を積んだJVの協力を得て、職業訓練校の現場における実務経験不足を補いたいとの考えから、ボランティアの要請があった。初代となる同JVには、学生に対する縫製の基礎的な技術指導が期待される。また、ミシンのメンテナンスや簡単な修理も可能な範囲で求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・学生に対し、服飾の基礎技術(採寸、パターン、裁断、縫製、アイロン、仕上げ)を指導。 ・同僚講師に対し、多様なデザインにも対応できる縫製技術の指導。 ・服飾コースに対して、カリキュラム改善やレッスンプラン作成等の助言。 ・ミシンのメンテナンス、可能な範囲での簡単な修理。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 手回しミシン15台、ロックミシン2台、ニット用ミシン3台、アイロン1台
4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 ・コース主任 30代/女性 ・同僚講師 2名/30代/女性	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 講師として活動するため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 現役講師を指導するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(サバンナ) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号(JL 636 - 13- B - 25)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ルワンダ	服飾			1	26 / 3	年 月 日 から
				2	/	
3	/					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省雇用開発局
	2) 配属先名 (日本語) 南部県カモニ郡カイエンジ職業訓練センター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南部県カモニ郡カイエンジ村 JICA事務所の所在地(キガリ市)から 南 方向 100 Km 主要都市(キガリ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1976年に設立された公立職業訓練校。2012年現在6つのコース(洋裁、木工、溶接、建築、電気、美容師)が開講され、合計285名(内81名が女性)の学生が在籍している。年間予算は約8.7万米ドル。教員の総数は15名。これまで外国から援助を受けた実績はない。

要請概要	1) 要請理由・背景 ルワンダ国は、国家開発計画Vision2020において、知識集約型経済(Knowledge-Based Economy)の実現を掲げ、人的資源開発、とりわけ科学技術分野の人材育成に取り組んでいる。2007年に採択された経済開発・貧困削減戦略(EDPRS2008-2012)においては、教育の質向上と技能向上が重要視され、技術職業教育訓練(TVET)の強化に関する新しいモニタリング指標も加えられた。しかし、科学技術社会の基盤となる人材が不足しており、ルワンダ国教育省雇用開発局(Workforce Development Authority:WDA)傘下のTVET機関も、必ずしも産業界の人材ニーズに答えられてはいない。同配属先においては、地元における青年の雇用促進を図るべく、特に洋裁コースの質の向上(共通した指導方法、理論的な説明、効率化など)を目指しており、今回のボランティア要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 洋裁コース(1年制)の授業を現地教員と共に毎日担当し、以下の活動を行う。 1. 現行の実習授業を見直すと共に学生に対して直接洋裁実習の授業を行う。 2. 現地講師に対し、洋裁実習に関する全般的な指導及びアドバイスをを行う。 3. 洋裁実習にかかる教材作成の支援を行う。 4. インターン中の学生のサポート及び学生の就職支援を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 中国製ミシン20台
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者: 男性、大卒、40代、学校長 カウンターパート: 女性2名(洋裁担当講師、職業訓練校卒~高卒、30~40代、指導経験12~18年) 服飾コース学生: 24名(内2名男性、18-20歳)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) (家政) 理由: 服飾の専門性を有するため ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 実践的な内容の指導に必要理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯性) 気温(15~30℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号(JL 636 - 13- B - 26)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	1 26 / 3
ルワンダ	服飾			○ 1 年	2 /
				○ 月	3 /
年 月 から					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省雇用開発局				
	2) 配属先名 (日本語) 南部県ムハンガ郡キユンバ職業訓練センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南部県ムハンガ郡キユンバ村 JICA事務所の所在地(キガリ市)から 南 方向 100. Km 主要都市(キガリ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、2005年に設立された公立職業訓練校。2012年現在3つのコース(木工、建築、洋裁)が開講され、合計129名(内66名が女性)の学生が在籍している。年間予算は約1.3万米ドル。教職員の総数は10名。外国の援助状況は、国際NGO国際飢餓対策機構連合から16台のミシンの供与を受けた実績がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ルワンダ国は、国家開発計画Vision2020において、知識集約型経済(Knowledge-Based Economy)の実現を掲げ、人的資源開発、とりわけ科学技術分野の人材育成に取り組んでいる。2007年に採択された経済開発・貧困削減戦略(EDPRS2008-2012)においては、教育の質向上と技能向上が重要視され、技術職業教育訓練(TVET)の強化に関する新しいモニタリング指標も加えられた。しかし、科学技術社会の基盤となる人材が不足しており、ルワンダ国教育省雇用開発局(Workforce Development Authority:WDA)傘下のTVET機関も、必ずしも産業界の人材ニーズに答えられてはいない。同配属先においては、地元における青年の雇用促進を図るべく、特に洋裁コースの質の向上(共通した指導方法、理論的な説明、効率化など)を目指しており、今回のボランティア要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 洋裁コース(1年制)の授業を現地教員と共に毎日担当し、以下の活動を行う。 1. 現行の実習授業を見直すと共に学生に対して直接洋裁実習の授業を行う。 2. 現地講師に対し、洋裁実習に関する全般的な指導及びアドバイスをを行う。 3. 洋裁実習にかかる教材作成の支援を行う。 4. インターン中の学生のサポート及び学生の就職支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 中国製ミシン16台				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者: 女性、高卒、30代、学校長 カウンターパート: 女性1名、男性2名、高卒、20代1名、50代2名、服飾担当講師 服飾コース学生: 61名(16-24歳、内2名男性)			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
地 域 概 況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 () 又は ()			○単車 ○自転車 ●不要	
	・性別 () 理由: ・学歴(専門学校卒) (家政) 理由: 服飾の専門性を有するため ・経歴(実務経験) (2年以上) 理由: 実践的な内容の指導に必要理由:			現職教員特別参加制度	
			○可 ●不可		
気候(熱帯性) 気温(15~30℃位) 電気(○安定 ●不安定 ○なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(○安定 ●不安定 ○なし)					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号 (JL 636 - 13 - B - 30)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ルワンダ	服飾			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	26 / 3	
3	/					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省雇用開発局
	2) 配属先名 (日本語) 南部県カモニ郡マヤガ職業訓練センター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南部県カモニ郡マヤガ村 JICA事務所の所在地(キガリ)から 南西 方向 80 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、2000年にマヤガ村におけるジェノサイド孤児及び寡婦の支援並びにジェノサイドで崩壊した地域の統合を目的とするASOGM協会の支援により設立された職業訓練校。2012年現在3つのコース(木工、土木、洋裁)が開講され、計69名(内2/3は男子)の学生が在籍している。年間予算は約1万米ドル。教職員の総数は6名。毎年米国にあるNGO(Friends of Rwanda Association)から3千米ドルの経済支援を受けている。また、2006年に米国Clarence Foundationより木工コース立ち上げ資金として5千米ドルが寄贈された。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ルワンダ国は、国家開発計画Vision2020において、知識集約型経済(Knowledge-Based Economy)の実現を掲げ、人的資源開発、とりわけ科学技術分野の人材育成に取り組んでいる。2007年に採択された経済開発・貧困削減戦略(EDPRS2008-2012)においては、教育の質向上と技能向上が重要視され、技術職業教育訓練(TVET)の強化に関する新しいモニタリング指標も加えられた。しかし、知識集約型経済・社会の実現に不可欠な科学技術社会の基盤となる人材が不足しており、教育省雇用開発局傘下のTVET機関も、必ずしも産業界の人材ニーズに応えられてはいない。同配属先においては、正式に職業訓練校として認可されてから間がなく、特に2000年から開始された洋裁コースにおける質の高い実習指導ができる講師が不足しており、今回のボランティア要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主に洋裁コースの授業を担当し、以下の活動を行う。 1. 現行の実習授業を見直すと共に、学生に対して直接洋裁及び編み物の実習授業を行う。 2. 現地講師に対し、洋裁実習に関する全般的な指導及びアドバイスをを行う。 3. 卒業生の技術を活かした就職支援及び協同組合立ち上げ支援を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 マシン22台

要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:男性、大卒、20代、学校長 カウンターパート: 男性、女性各1名、職業訓練校卒、20代、洋裁担当講師 洋裁コース学生: 34名(17~23歳、内男子4名、女子30名) 同僚:土木コース担当講師 20代、小学校卒、1名/総務 1名/会計 1名	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (その他)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 専門的なスキルが重視される ・経験 () () 理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 6. 日

要請番号 (JL 636 - 13- B - 31)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G239)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	○ 2 年	○ 1 年
ルワンダ	服飾			○ 2 年	○ 1 年
				1	JOCV/SV 26 / 3
				2	/
				3	/
日系/短期					
年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省雇用開発局				
	2) 配属先名 (日本語) キバリ職業訓練センター				
	3) 任地 北部県ギチュンビ郡キバリ村 JICA事務所の所在地(キガリ)から 北 方向 65. Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1999年に再開した中等学校レベルの技能訓練センター。現在4部門(溶接、縫製、料理、車輛整備)があり、生徒254名、教師8名。JICA技術協力プロジェクト(障害を持つ除隊兵士の社会復帰のための技能プロジェクト、05年-08年)及び(障害を持つ元戦闘員と障害者の社会復帰のための技能訓練及び就労支援11年~14年)が実施され、プロジェクト対象センターの一つとして障害者を受け入れた実績がある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 JICA技術協力プロジェクトと協力を開始したことにより、関係者の間で「障害者のための技能訓練及び雇用」に対する意識が向上してきている。同国での障害者支援活動の維持・強化が望まれる中、2014年に同技術協力プロジェクトが終了するが、その後の継続的な発展を期待し、JVとの連携が望まれている。裁縫コースの質の向上、教員のスキルアップを中心に、可能であれば就労支援や現場実習支援も求められる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・縫製クラスを担当し、カリキュラムの作成及び一般衣類の基礎から応用レベルまでの授業を行う。 ・縫製担当教員と授業内容や進度を相談しながら、同教員のレベルアップを行う。 ・生徒の実習先、就職先の開拓を担当教員と行う。 ・製品販売及び卒業生の生計向上活動を目的とした卒業生による協同組合設立の補助。 ・以上を同僚となる教員と協力しながら行うと同時に、適宜JICA技術協力プロジェクトと連携した活動を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、ミシン35台(足踏み)、裁断用机等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 縫製コース指導員2名(女性、30代) 生徒50名程度(17~40代)		5) 活動使用言語 (英語)		
		6) 生活使用言語 (その他)			
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 専門的なスキルが重視される ・経歴 () () 理由: 理由:				
	活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要				
	現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可				
地域概況	気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位)		電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		
	通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線)		水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 642 - 13 - B - 55)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目			
セネガル	服飾			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業訓練・研修・手工芸省
	2) 配属先名 (日本語) サンルイ州女性技術教育センター ○ NGO
	3) 任地 サンルイ州サンルイ県サンルイ市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 北東 方向 266 Km 主要都市(ダカール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1964年に女性の再教育を目的として設立されて以来、幾度かの学校改編を経て、2004年からは男子生徒も受け入れ、仕事に直結する技術の訓練校を目指している。生徒数は全体で280名、学校教育を順当に受けている生徒も、教育をほとんど受けたことのない生徒も受け入れている。服飾、調理、手工芸、陶芸、理容、ホテル業、食品加工、畜産、村落開発、地域保健衛生科を擁し、職業適性証(CAP、前期中等教育修了相当)の取得が可能。年間予算は、国の予算から約120万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国地方部においては、小規模事業が人々の生活を支え、また、仕事を創出している。かかる状況においては、教育を受ける機会に恵まれなかった人も、手に職を付け、仕事に就くもしくは自ら仕事を立ち上げるにより、収入創出機会を得ることを見込むことができると同時に、社会参加の機会を得る。同センターにおいては、生徒に対し、専門の技術指導を行うと共に、識字教育や就職・起業支援も行っており、社会的に通用する人材の育成を目指している。JVは、仕事に直結できるようなアイデアや技術の提案や作品の質の向上に取り組み、同センターの活動支援を通じて、女性の社会進出や地域の小規模事業活性化支援に取り組む。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 服飾課程の指導教官が行う授業を補佐する。 ② 生徒に対する基礎から応用までの服作りの技術指導を補佐しながら、作品の質の向上に取り組む。 ③ 昼休みや夏休みなどを利用し、新しい技術やアイデア提案につながるような授業や研修を企画する。 ④ 生徒の卒業後を見据え、市場調査等により、収入創出に結びつくようなアイデアを調査し提案する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 2教室(パターン作製・裁断室とミシン室)、作業台、ミシン12台、ロックミシン1台、アイロン、パソコン
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:服飾課程指導教官5名(20~50代、女性) 活動対象者:生徒約30名(15~20歳、1名を除き女性)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 専門の知識を必要とするため ・経歴 () () 理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要
		現職教員特別参加制度
		○ 可 ● 不可

地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)
------	---

特記事項	
------	--



